

# 学修の手引き

<選択科目>  
第 1~4 学 年

令和 8 (2026) 年度



東京女子医科大学  
医 学 部

東京女子医科大学学則より抜粋

(授業科目および単位数、時間数)

第9条 授業科目および単位数、時間数は、医学部は別表Ⅰ((1)と(2)がある)、  
看護学部は別表Ⅱ-1、Ⅱ-2のとおりとする。

(授業科目の履修)

第10条 学生は、第9条に定めるそれぞれの授業科目を履修しなければならない。

2 授業科目履修に関する規定は、別に定める。

=====  
選択科目については、下記の別表Ⅰの(1)に記載されています。なお一部科目で学則と開講内容や時間割が異なっていますので留意してください。今年度の開講科目は2ページの「医学部選択科目時間割」を参照してください。

別表Ⅰ (第9条関係) (医学部) 授業科目および単位数、時間数

(1)

授業科目		単位				卒業までの 必要単位数
		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	
一般教育科目	外国語	初級ドイツ語 (Ⅰ・Ⅱ)	各2			12
		初級フランス語 (Ⅰ・Ⅱ)	各2			
		English for Medical Professionals (Ⅰ・Ⅱ)	各2			
		Preparation for Study Abroad (Ⅰ・Ⅱ)	各2			
		医療英語 (Medical English Ⅰ・Ⅱ)	各2			
		初級コリア語 (Ⅰ・Ⅱ)	各2			
		初級中国語 (Ⅰ・Ⅱ)	各2			
	人文科学系	倫理学 (A・B)	各2			
		文化人類学 (A・B)	各2			
		女性とジェンダー (A・B)	各2			
		哲学 (A・B)	各2			
		歴史学 (A・B)	各2			
		心理学 (A・B)	各2			
	社会科学系	医療人のための経済学 (A・B)	各2			
		医療人のための法学 (A・B)	各2			
		医療と社会デザイン (A・B)	各2			
	自然科学系	数学 (A・B)	各2			
		生物学	2			
		物理学 (A・B)	各2			
		化学	2			
		食と栄養の科学	2			
医学情報学		2				
保健体育	フィットネスの理論と実技 (A・B)	各2				
	他大学科目					
計					12	

## 目 次

選択科目履修要領（第1～第4学年）	1
選択科目時間割	2
〈外国語〉	
初級ドイツ語Ⅰ	3
初級ドイツ語Ⅱ	5
English for Medical ProfessionalsⅠ	8
English for Medical ProfessionalsⅡ	11
Preparation for Study AbroadⅠ	14
Preparation for Study AbroadⅡ	16
医療英語（Medical EnglishⅠ）	19
医療英語（Medical EnglishⅡ）	21
初級コリア語Ⅰ	24
初級コリア語Ⅱ	26
初級中国語Ⅰ	29
初級中国語Ⅱ	31
〈人文科学系〉	
倫理学A	34
倫理学B	36
文化人類学A	39
文化人類学B	42
女性とジェンダーA	45
女性とジェンダーB	47
哲学A	50
哲学B	52
歴史学A	55
歴史学B	57
心理学A	60
心理学B	63
〈社会科学系〉	
医療人のための経済学A	66
医療人のための経済学B	68
医療人のための法学A	71
医療人のための法学B	74
医療と社会デザインA	77
医療と社会デザインB	80
〈自然科学系〉	
数学A	83
数学B	85
生物学（後期）	88
物理学（後期）A	90
物理学（後期）B	93
化学（後期）	95
食と栄養の科学	98
医学情報学	101
〈保健体育〉	
フィットネスの理論と実技A	104
フィットネスの理論と実技B	107
他大学オープン科目受講について	110

## 選択科目履修要領（第1～第4学年）

### 1. 科目名 (23科目)

初級ドイツ語	初級中国語	心理学	物理学
初級フランス語	倫理学	医療人のための経済学	化学
English for Medical Professionals	文化人類学	医療人のための法学	食と栄養の科学
Preparation for Study Abroad	女性とジェンダー	医療と社会デザイン	医学情報学
医療英語 (Medical English)	哲学	数学	フィットネスの理論と実技
初級コリア語	歴史学	生物学	

### 2. 開講期間・曜日・時限

開講期間は各科目とも半年間です。その時期は前期を4/22から9/30、後期は10/7から翌年2/3までの水曜日5限（15：20～16：30）、6限（16：45～17：55）に開講する。

### 3. ガイダンスおよび履修登録について

・ **ガイダンス** 新入生オリエンテーション時に実施します。学修の手引きを参照の上、履修登録を行うこと。

・ **履修登録** について

1 年生前期：

新入生オリエンテーション時に配布する学修の手引きをよく読み、Google フォームにて出席番号、氏名を入力し、履修希望科目を選び、送信すること。

**登録期間は 4 月 10 日 (金) 12:30 まで**

- ※ 1. 期間厳守のこと。その後の申請は一切認めない。
- 2. Google フォームにて履修申請し、その科目が登録されなければ、出席しても無効となる。
- 3. 科目によって受講者数を制限することがある。
- 4. 登録結果および各科目の講義室は、開講日までに学生ポータルサイト 1 年総合掲示板に掲載する。
  - 3. により登録されなかった科目があった場合の指示もこの時に掲載する。

1 年生後期、および 2～4 年 (前・後期)：

**新学年ポータルサイトからの web 登録のみ受付** を行う。

登録方法の詳細は登録期間前に各学年の総合掲示板に掲載する。

登録期間は次のとおり。

**前期分…4 月 1 日 (水) ～4 月 10 日 (金) 12:30 まで** (期間を過ぎると登録できない。)

**後期分…8 月 24 日 (月) ～9 月 3 日 (木) 12:30 まで** ( ” ” )

- ※ 1. web 登録を行い、その科目が登録されなければ、出席しても無効となる。
- 2. 受講者数の制限、登録結果等の掲載方法は上記と同様

### 4. 履修認定について

各科目は2単位 (半年間) の科目を4年次の前期までにのべ6科目以上 (12単位以上) 履修しなければならない。

そのうち2科目以上は人文科学系もしくは社会科学系の科目 (学生便覧: 学則第9条関係別表 I) とする。

各科目の講義内容は、前期・後期が同じ場合も異なる場合もある。この場合、同一科目でも内容あるいは段階が異なるものなら2科目と認められる。なお、他大学での既修得単位を認定する場合がある。(以上、**学生便覧参照**)

### 5. 履修登録完了後は、その取り消しおよび変更は認めない。

### 6. 選択科目の成績は及落判定の対象となる。ただし、ある学年で選択科目が不合格の場合、上級学年で単位を取得できると認められるときに限って、及落には特別の配慮を行うことがある。

### 7. なお、第2～第4学年では、上記12単位の他に指定する他大学のオープン科目 (自由選択) の中からさらに受講することができる。取得した単位は、東京女子医科大学医学部では増加単位として認められる。(卒業単位へは算入されない)

# 医学部 選択科目時間割

## 前 期

【水曜 5限 15:20～16:30】

前 期 (4月22日～9月30日)	
初級フランス語Ⅰ ( )	令和8年度は非開講
English for Medical Professionals Ⅰ (岡野)	
Preparation for Study Abroad Ⅰ (大野)	
医療英語 (Medical EnglishⅠ) (遠藤)	(共通)
初級中国語Ⅰ (館)	(共通)
哲学A (山野)	(共通)
医療人のための法学A (中島)	(共通)
医療と社会デザインA (山本)	
医学情報学 (田村)	
心理学A (大塚)	
フィットネスの理論と実技A (沢田)	※

【水曜 6限 16:45～17:55】

前 期 (4月22日～9月30日)	
初級ドイツ語Ⅰ (伊藤)	(共通)
初級韓国語Ⅰ (朴)	(共通)
倫理学A (磯部)	(共通)
歴史学A (菅原)	(共通)
医療人のための経済学A (大石)	(共通)
数学A (小野木)	
フィットネスの理論と実技B (沢田)	※

(共通) は看護学部との共通科目です。

※「フィットネスの理論と実技」の5限と6限は同じ内容です。どちらか1つしか履修できません。

## 後 期

【水曜 5限 15:20～16:30】

後 期 (10月7日～2月3日)	
初級フランス語Ⅱ ( )	令和8年度は非開講
English for Medical Professionals Ⅱ (岡野)	
Preparation for Study Abroad Ⅱ (大野)	
医療英語 (Medical EnglishⅡ) (遠藤)	(共通)
初級中国語Ⅱ (館)	(共通)
哲学B (山野)	(共通)
医療人のための法学B (辻村)	(共通)
医療と社会デザインB (山本)	
生物学 (後期) (石井)	
物理学 (後期) B (辻野)	
化学 (後期) (越野)	

【水曜 6限 16:45～17:55】

後 期 (10月7日～2月3日)	
初級ドイツ語Ⅱ (伊藤)	(共通)
初級韓国語Ⅱ (朴)	(共通)
倫理学B (磯部)	(共通)
歴史学B (菅原)	(共通)
医療人のための経済学B (大石)	(共通)
数学B (小野木)	
物理学 (後期) A (辻野)	
心理学B (佐藤)	
食と栄養の科学 (松井)	

## <看護学部の開講科目>

【水曜 5限 15:15～16:25】

【水曜 5限 15:15～16:25】

※授業開始時間が医学部開講科目と異なりますので、ご注意ください。

前 期 (4月22日～9月30日)	
文化人類学A (宍戸)	※ (共通)
女性とジェンダーA (平川)	※ (共通)

後 期 (10月7日～2月3日)	
文化人類学B (宍戸)	※ (共通)
女性とジェンダーB (平川)	※ (共通)

※「文化人類学」と「女性とジェンダー」の前期と後期は同じ内容です。どちらか1つしか履修できません。

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
初級ドイツ語 I	
科目責任者(所属)	
伊藤 恵子	
到達目標	
ドイツ語でコミュニケーション能力を身につけること、聞く・話す・読む・書くことのすべてに必要な文法の理解をすることが目標です。さしあたり学年の終りには、現在形を使った簡単なドイツ語の文章が言えるようになるレベルに到達したいと思います。名詞の性や動詞の変化など、覚えるべきこともありますが、文法事項も会話練習や作文練習のなかでマスターしていきましょう。	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
自分の考えを他者に伝えることができる。	I-4-A-(1-2)-①
他者の意志を聞き出すことができる。	II-1-A-(1-2)-①
他者を尊重して対話ができる	II-1-A-(1-2)-②
学修のための時間を適切に自己管理できる。	II-2-C-(1-2)-②
自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。	II-2-D-(1-2)-①
真摯に学びを遂行できる。	II-2-D-(1-2)-②
学んだことを他者に説明できる。	II-5-B-(1-2)-②
学修（教育）方法	
講義と演習	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
学期末に実施する筆記試験80%、平常点（授業参加度）20%で評価する。ただし筆記試験を受けるためには、当該科目の授業に3分の2以上出席している必要がある。	
評価方法 (2)評価項目	
1.毎回授業に出席し、積極的に参加している。	—
2.予習・復習をし、毎回の授業で学修したことを次週の授業で使うことができる。	—
3.ドイツ語の綴りと発音の関係を理解し、発音ができるようになる。	—
4.主語人称代名詞を使って、出身・居住地・身分・専攻分野の言い方を覚える。	—
5.二人称代名詞を使って、相手に質問をするために、動詞の活用を覚える。	—
6.すべての人称代名詞を覚え、動詞の活用を習得する。	—
7.動詞の活用ができ、かしまったいい方と日常会話のいい方の区別ができる	—
8.すべての人称代名詞を覚え、動詞の活用を習得する。	—
9.名詞の性別と格、定冠詞・不定冠詞の格変化を習得する。	—
10.人称代名詞の格変化を習得する。	—
11.前置詞の格支配を習得する。	—
12.平叙文・疑問文を含め、ドイツ語の文章の語順を習得する。	—
13.肯定文・否定文の作り方を習得する。	—
評価方法 (2)評価項目続き	
評価方法 (3)評価基準	
上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

I・II 継続しての受講を勧めます。IIからはI 既習者、または同等レベルの既習者のみ受講可。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『クロイツング・ネオ（第2版）』	小野・中川・西巻	朝日出版社 2023	978-4-255-25475-3

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	ドイツ語圏の国々、アルファベット			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/05/13(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	発音の規則、自己紹介			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/05/20(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55

	タイトル	Lektion1 人称代名詞と動詞の現在人称変化			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/05/27(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion1 seinとhaben、語順、jaとnein			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/06/03(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion1 《自己紹介》			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/06/10(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion2 名詞の性と格：定冠詞			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/06/17(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion2 名詞の性と格：不定冠詞			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/06/24(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55

	タイトル	Lektion2 《趣味はManga》			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/07/01(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion3 不規則動詞の現在人称変化			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/07/08(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion3 命令形、3 格と 4 格			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
11.	2026/08/26(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion3 《フランクフルト中央駅で》			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
12.	2026/09/02(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion4 名詞の複数形			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				12

1 3.	2026/09/09(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion4 定冠詞類と不定冠詞類			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2026/09/16(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion4 《買い物》			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2026/09/30(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	学修のまとめ（試験）			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
初級ドイツ語Ⅱ	
科目責任者(所属)	
伊藤 恵子	
到達目標	
ドイツ語でコミュニケーション能力を身につけること、聞く・話す・読む・書くことのすべてに必要な文法の理解をすることが目標です。さしあたり学年の終りには、現在形を使った簡単なドイツ語の文章が言えるようになるレベルに到達したいと思います。名詞の性や動詞の変化など、覚えるべきこともありますが、文法事項も会話練習や作文練習のなかでマスターしていきましょう。	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
自分の考えを他者に伝えることができる。	I-4-A-(1-2)-①
他者の意志を聞き出すことができる。	II-1-A-(1-2)-①
他者を尊重して対話ができる	II-1-A-(1-2)-②
学修のための時間を適切に自己管理できる。	II-2-C-(1-2)-②
自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。	II-2-D-(1-2)-①
真摯に学びを遂行できる。	II-2-D-(1-2)-②
学んだことを他者に説明できる。	II-5-B-(1-2)-②
学修（教育）方法	
講義と演習	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
学期中に実施する確認テスト90%（30%×3回）、平常点（授業参加度）10%で評価する。	
評価方法 (2)評価項目	
1.毎回授業に出席し、積極的に参加している。	—
2.予習・復習をし、毎回の授業で学修したことを次週の授業で使うことができる。	—
3.ドイツ語の綴りと発音の関係を理解し、発音ができるようになる。	—
4.主語人称代名詞を使って、出身・居住地・身分・専攻分野の言い方を覚える。	—
5.二人称代名詞を使って、相手に質問をするために、動詞の活用を覚える。	—
6.すべての人称代名詞を覚え、動詞の活用を習得する。	—
7.名詞の性別と格、定冠詞・不定冠詞の格変化を習得する。	—
8.人使用代名詞の格変化を習得する。	—
9.所有代名詞の格変化を習得する。	—
10.前置詞の格支配を習得する。	—
11.平叙文・疑問文を含め、ドイツ語の文章の語順を習得する。	—
12.肯定文・否定文の作り方を習得する。	—
評価方法 (2)評価項目続き	
評価方法 (3)評価基準	
上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	
事前・事後学修	

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

I・II 継続しての受講を勧めます。II からは I 既習者、または同等レベルの既習者のみ習得可。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『クロイツング・ネオ（第2版）』	小野・中川・西巻	朝日出版社 2023	978-4-255-25475-3

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion5 前置詞			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/10/14(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion5 従属の接続詞と副文			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/10/21(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion5 《チューリヒの町で》			

	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/10/28(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion6 語法の助動詞			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/11/04(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion6 分離動詞			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/11/11(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion6 《映画を見に行きたい》			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/11/18(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion7 形容詞の格変化			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/11/25(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion7 zu不定詞句			

	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/12/02(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion7 《私のねがい》			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/12/09(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion8 動詞の三基本形			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
11.	2026/12/16(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	ドイツ語圏のクリスマス			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
12.	2027/01/13(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion8 現在完了形			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
13.	2027/01/20(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	Lektion8 《休暇旅行》			

	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2027/01/27(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	読んでみよう			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2027/02/03(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	学修のまとめ			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	English for Medical Professionals I	
科目責任者(所属)	岡野 龍介	
到達目標	<p>前期 English for Medical Professionals I</p> <p>1 この授業は2つの内容で構成されています。</p> <p>1-① 英語の症例報告の医学論文(New England Journal of Medicine: Case Records of Massachusetts General Hospital)の全文を短時間（1編50分以内）に読み解きます。英語でかかれた医学雑誌に対する抵抗感をなくし、あたかも電車の中で週刊誌の記事を一つ読み飛ばすような感覚で英語論文から医学の雑学を身につける能力を獲得できるようにします。症例報告の形式というものに慣れ、どこにどのような情報が置かれているかを、短時間に把握する技術を習得します。【重要】英文の和訳は授業の目的ではなく、ただの手段に過ぎません。教員があらかじめ指定してきた文献を機械翻訳などを使って下読みし、授業内で受講生数名で分担して新しく学んだ医学知識および気になった英語表現を日本語で発表してもらいます。教員は生きた英語表現や、有用な医学的知識を論文内から適宜拾い上げて解説します。</p> <p>1-② この英語の症例報告の一部を毎回、受講者に音読してもらい、アメリカ英語の発音・発声指導を行います。</p> <p>2 論文に書かれている内容は絶対正しいとは限りませんので、内容を鵜呑みにせず、エビデンスに基づいた医療を実践するためのスキルとしての批判的吟味力を同時に養います。</p> <p>3 症例の提示および自分が学んだことを分かりやすく聴衆に伝える練習をすることで、将来、国内外の学会でプレゼンテーションを行う技術を養います。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号		
他者からのフィードバックを適切に受け入れる。	PR-01-02-02	
臓器横断的に医学的課題を捉えることができる。	GE-01-01-01	
PICO（PECO）を用いた問題の定式化ができる。	GE-01-04-02	
データベースや二次文献からのエビデンス、診療ガイドラインを検索することができる。	GE-01-04-03	
得られたエビデンスの批判的吟味ができる。	GE-01-04-04	
医学知識が常に変わりゆくことを認識し、現時点での最善の医学情報にアクセスできる。	LL-01-01-01	
学修・経験したことを省察し、自己の課題を明確にできる。	LL-01-01-02	
何事にも知的好奇心を持って取り組むことができる。	RE-01-01-02	
最先端の研究に刺激を受ける。	RE-01-02-01	
医療の実践が基礎医学・臨床医学・社会医学の研究に基づいていることを理解する。	RE-02-01-01	
医学論文（英語）を読んで概要を理解する。	RE-02-02-01	
自身の関心を問いにすることができる。	RE-03-01-01	
発表の場に応じて読者・聴衆にわかりやすく研究内容をプレゼンテーションできる。	RE-04-01-02	
他の研究者の発表に対して質問や意見を述べることができる。	RE-04-01-03	
自己学習や協同学習の場に適切なICT（eラーニング、モバイル技術等）を活用できる。	IT-03-02-01	
学修（教育）方法		
①指導者は事前に次回の授業の文献を指定する。受講者はその文献を下読みして内容を理解し、自分の担当部分で新しく遭遇した医学知識について皆に披露する。指導者は適宜、その医学知識について補足説明を行う。		
②受講者は毎回の授業で、指定された文献の一節を皆の前で音読する。指導者はアメリカ英語の発音・発声について適宜解説し、ダイナミックでスピード感に満ちた、説得力のある英語が話せるように指導する。		
評価方法 (1)総括的評価の対象		
1.出席 2.プレゼンテーション 3.ディスカッション		
評価方法 (2)評価項目		
1.得られたエビデンスの批判的吟味ができる。	GE-01-04-04	

2. 医学論文（英語）を読んで概要を理解する。	RE-02-02-01
3. 発表の場に応じて読者・聴衆にわかりやすく研究内容をプレゼンテーションできる。	RE-04-01-02
4. 他の研究者の発表に対して質問や意見を述べるができる。	RE-04-01-03
5. 自己学習や協同学習の場に適切なICT（eラーニング、モバイル技術等）を活用できる。	IT-03-02-01

評価方法  
(2) 評価項目続き

評価方法  
(3) 評価基準

上記の評価方法（総括的評価の対象）について、全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とする。S, 極めて良く理解している（90%以上）  
A, 良く理解している（80%以上90%未満） B, 平均的に理解している（70%以上80%未満） C, 最低限は理解している（60%以上70%未満）  
D, 理解が不十分である（60%未満）

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

1. 対象は、東京女子医科大学医学部と看護学部の全学年の英語中級～上級者です。
2. 授業1回につき1編の症例報告または研究論文を読み解きます。
3. 授業はThe New England Journal of Medicineという医学雑誌を教材として用います。これは毎週刊行される有名な医学雑誌で、最先端の研究論文の他に、ほぼ毎号につき1編のCase Records of the Massachusetts General Hospitalというタイトルの約9ページにわたる英文の症例報告が掲載されています。
4. 授業の参加者はあらかじめ教官が配布した論文の全文を読んで内容を理解しておきます。機械翻訳やAIを利用しても構いません。
5. 毎回の授業で指名された3名程度の参加者が論文を分割して日本語で解説します。
6. 教員はUSMLEに合格し、米国で20年以上、臨床医・専門医として勤務して勤務した医師が担当します。
7. 教官は論文の中に出てくる英語の表現や医学的知識を解説することで内容の理解を助けます。
8. 授業後半はこの英語論文の一節を受講者が音読し、アメリカ式の発音や発声について適宜指導します。
9. 教科書に書かれている医学知識が実際の臨床ではどのように応用されているのかを英語で学ぶことができます。
10. 医学英語を理解するために高度な英語力は必要ありません。英文和訳に無駄な時間は割かないようにして下さい。

実務経験

大学病院の医師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『The New England Journal of Medicine Case Records of the Massachusetts General Hospital』		Massachusetts Medical Society	Electronic ISSN 1533-4406
2.	『Uworld』	<a href="https://medical.uworld.com/usmle/usmle-step-1/">https://medical.uworld.com/usmle/usmle-step-1/</a>		
3.	『Kaplan Qbank』	<a href="https://www.kaptest.com/usmle/practice/usmle-step-1-qbank?srltid=AfmBOooqPDMSmFTnRw9sbWWiaSMXCb6yV9A4PGWNPg5RCyiHDPiTVRhr">https://www.kaptest.com/usmle/practice/usmle-step-1-qbank?srltid=AfmBOooqPDMSmFTnRw9sbWWiaSMXCb6yV9A4PGWNPg5RCyiHDPiTVRhr</a>		
4.	『First Aid for the USMLE』		McGraw-Hill Education 2025	978-1-266-34646-0

関連リンク

1. The New England Journal of Medicine <https://www.nejm.org/>

添付ファイル ※ 3つまで、1ファイルにつき5MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者 (所属)	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/05/13(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者 (所属)	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/05/20(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者 (所属)	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/05/27(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者 (所属)	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4

5.	2026/06/03(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者 (所属)	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/06/10(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者 (所属)	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/06/17(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者 (所属)	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/06/24(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者 (所属)	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/07/01(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者 (所属)	長坂 安子 岡野 龍介			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
1 0.	2026/07/08(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者 (所属)	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
1 1.	2026/08/26(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者 (所属)	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
1 2.	2026/09/02(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者 (所属)	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
1 3.	2026/09/09(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者 (所属)	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2026/09/16(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30

	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者（所属）	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2026/09/30(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者（所属）	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
English for Medical Professionals II	
科目責任者(所属)	
岡野 龍介	
到達目標	
後期 English for Medical Professionals I	
1 この授業は2つの内容で構成されています。	
1-① 英語の医学論文の全文を短時間（1編50分以内）に読み解き、自分が必要としている医学知識を収集する能力を身につけることを目標とします。論文の形式というものに慣れ、どこにどのような情報が置かれているかを、短時間に把握するための技術を習得してもらいます。【重要】英文の和訳は授業の目的ではなく、ただの手段に過ぎません。教員があらかじめ指定してきた文献を機械翻訳などを使って下読みし、授業内で受講生数名で分担して日本語で要約して発表してもらいます。教員は生きた英語表現や、有用な医学的知識を論文内から拾い上げて折に触れて解説を行います。	
1-② USMLEの勉強を授業の後半20分を用いて行います。米国臨床留学に興味がある生徒が各自でオンラインや書籍の問題集、参考書で学習し、分からないところを授業中に持ち寄って質問し、教官がそれについて解説を行います。	
2 論文に書かれている内容は絶対正しいとは限りませんので、内容を鵜呑みにせず、エビデンスに基づいた医療を実践するためのスキルとしての批判的吟味力を同時に養います。	
3 症例の提示および自分が学んだことを分かりやすく聴衆に伝える練習をすることで、将来、国内外の学会でプレゼンテーションを行う技術を養います。	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
他者からのフィードバックを適切に受け入れる。	PR-01-02-02
臓器横断的に医学的課題を捉えることができる。	GE-01-01-01
PICO（PECO）を用いた問題の定式化ができる。	GE-01-04-02
データベースや二次文献からのエビデンス、診療ガイドラインを検索することができる。	GE-01-04-03
得られたエビデンスの批判的吟味ができる。	GE-01-04-04
医学知識が常に変わりゆくことを認識し、現時点での最善の医学情報にアクセスできる。	LL-01-01-01
学修・経験したことを省察し、自己の課題を明確にできる。	LL-01-01-02
何事にも知的好奇心を持って取り組むことができる。	RE-01-01-02
最先端の研究に刺激を受ける。	RE-01-02-01
医療の実践が基礎医学・臨床医学・社会医学の研究に基づいていることを理解する。	RE-02-01-01
医学論文（英語）を読んで概要を理解する。	RE-02-02-01
自身の関心を問いにすることができる。	RE-03-01-01
発表の場に応じて読者・聴衆にわかりやすく研究内容をプレゼンテーションできる。	RE-04-01-02
他の研究者の発表に対して質問や意見を述べることができる。	RE-04-01-03
自己学習や協同学習の場に適切なICT（eラーニング、モバイル技術等）を活用できる。	IT-03-02-01
学修（教育）方法	
講義、演習	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
1.出席 2.プレゼンテーション 3.ディスカッション	
評価方法 (2)評価項目	
1.得られたエビデンスの批判的吟味ができる。	GE-01-04-04
2.医学論文（英語）を読んで概要を理解する。	RE-02-02-01
3.発表の場に応じて読者・聴衆にわかりやすく研究内容をプレゼンテーションできる。	RE-04-01-02
4.他の研究者の発表に対して質問や意見を述べることができる。	RE-04-01-03
5.自己学習や協同学習の場に適切なICT（eラーニング、モバイル技術等）を活用できる。	IT-03-02-01

評価方法  
(2)評価項目続き

評価方法  
(3)評価基準

上記の評価方法（総括的評価の対象）について、全ての総合点(100 点満点)で 60点以上を合格とする。S.極めて良く理解している（90%以上）  
A.良く理解している（80%以上90%未満） B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満） D.理解が不十分である（60%未満）

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

- 1.対象は、東京女子医科大学医学部と看護学部の全学年の英語中級～上級者です。
- 2.授業1回につき1編の症例報告または研究論文を読み解きます。
- 3.授業はThe New England Journal of Medicineという医学雑誌を教材として用います。これは毎週刊行される有名な医学雑誌で、最先端の研究論文の他に、ほぼ毎号につき1編のCase Records of the Massachusetts General Hospitalというタイトルの約9ページにわたる英文の症例報告が掲載されています。
- 4.授業の参加者はあらかじめ教官が配布した論文の全文を読んで内容を理解しておきます。機械翻訳やAIを利用しても構いません。
- 5.毎回の授業で指名された3名程度の参加者が論文を分割して日本語で解説します。
- 6.教員はUSMLEに合格し、米国で20年以上、臨床医・専門医として勤務して勤務した医師が担当します。
- 7.教官は論文の中に出てくる英語の表現や医学的知識を解説することで内容の理解を助けます。
- 8.授業後半はこの英語論文の一節を受講者が音読し、アメリカ式の発音や発声について適宜指導します。
- 9.教科書に書かれている医学知識が実際の臨床ではどのように応用されているのかを英語で学ぶことができます。
- 10.医学英語を理解するために高度な英語力は必要ありません。英文和訳に無駄な時間は割かないようにして下さい。

実務経験

大学病院の医師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『The New England Journal of Medicine Case Records of the Massachusetts General Hospital』		Massachusetts Medical Society	Electronic ISSN 1533-4406
2.	『Uworld』	<a href="https://medical.uworld.com/usmle/usmle-step-1/">https://medical.uworld.com/usmle/usmle-step-1/</a>		
3.	『Kaplan Qbank』	<a href="https://www.kaptest.com/usmle/practice/usmle-step-1-qbank?srsIid=AfmBOooqPDMSmFTnRw9sbWWiaSMXCb6yV9A4PGWNPg5RCyiHDPiTVRhr">https://www.kaptest.com/usmle/practice/usmle-step-1-qbank?srsIid=AfmBOooqPDMSmFTnRw9sbWWiaSMXCb6yV9A4PGWNPg5RCyiHDPiTVRhr</a>		
4.	『First Aid for the USMLE』		MCGRAW-HILL EDUCATION 2025	978-1-266-34646-0

関連リンク

1.	The New England Journal of Medicine	<a href="https://www.nejm.org/">https://www.nejm.org/</a>
----	-------------------------------------	---

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者 (所属)	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/10/14(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者 (所属)	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/10/21(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者 (所属)	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/10/28(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者 (所属)	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/11/04(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			

	担当者（所属）	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/11/11(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者（所属）	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/11/18(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者（所属）	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/11/25(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者（所属）	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/12/02(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者（所属）	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9

10.	2026/12/09(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者 (所属)	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
11.	2026/12/16(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者 (所属)	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
12.	2027/01/13(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者 (所属)	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
13.	2027/01/20(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者 (所属)	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
14.	2027/01/27(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者 (所属)	長坂 安子 岡野 龍介			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2027/02/03(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Exercises & Discussion			
	担当者 (所属)	長坂 安子 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	Preparation for Study Abroad I	
科目責任者(所属)	大野 純子	
到達目標	<p>これまでに身につけた英語力をさらに向上させ、英語圏の大学の授業や学生生活に対応できる実践的な英語運用能力を身につけることを目標とします。</p> <p>具体的には、2026年以降の新形式TOEFL iBTを意識した問題演習に取り組みながら、英語の「読む・聞く・話す・書く」の4技能をバランスよく強化し、以下の能力の向上を図ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学術的な英文を正確に理解し、要点を把握することができる。</li> <li>2. 会話やナレーションを正確に聞き取ることができる。</li> <li>3. 身近なトピックについて、英語で意見を述べるができる。</li> <li>4. 自分の意見や考えを英語でエッセイとしてまとめることができる。</li> </ol> <p>授業では、1つのトピックを軸に、リーディング・リスニングを中心としたインプット系の授業（日本人教員担当）と、スピーキング・ライティングを中心としたアウトプット系の授業（ネイティブ教員担当）を隔週で交互に実施します。インプットで得た知識や情報を、アウトプットの活動を通して実際に言語化・表現することで理解を定着させ、英語を「知っている」段階から「使える」段階へと発展させることを目指します。このような授業構成を通して、TOEFL新形式で重視される「情報理解力」と「自分の考えを発信する力」の両方を効果的に伸ばすとともに、多様な分野の知識や異文化理解を深めていきます。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号		
自分の考えを他者に伝えることができる。	I-4-A-(1-2)-①	
他者の意志を聞き出すことができる。	II-1-A-(1-2)-①	
他者を尊重して対話ができる。	II-1-A-(1-2)-②	
学修のための時間を適切に自己管理できる。	II-2-C-(1-2)-②	
自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。	II-2-D-(1-2)-①	
真摯に学びを励行できる。	II-2-D-(1-2)-②	
学んだことを他者に説明できる。	II-5-B-(1-2)-②	
学修（教育）方法		
講義、演習		
評価方法 (1)総括的評価の対象		
1. 出席（3分の2以上（必須））と 積極的授業参加		
2. 演習 / 課題		
3. 期末テスト		
評価方法 (2)評価項目		
1. 毎回授業に出席し、積極的に参加している。	-	
2. 復習をし、毎回の授業で習ったことを次週の授業で使うことができる。	-	
3. 聴いた内容について要約し、自分の言葉でまとめることができる。	-	
評価方法 (2)評価項目続き		
評価方法 (3)評価基準		

上記の評価方法（総括的評価の対象）について、全ての総合点(100 点満点)で 60点以上を合格とする。

S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満） B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満） D.理解が不十分である（60%未満）

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

留学を考えている方、英語力を高めたい方、幅広い知識・教養を身につけたいという強い意欲を持つ方は大歓迎です。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『公式TOEFL(R)英単語』	ETS/ETS Japan/笹山尚子	ジャパンタイムズ出版 2024	9784789018951

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22(水)	5 時限	講義	未定	15:20-16:30
	タイトル	コース紹介			
	担当者（所属）	大野 純子 タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/05/13(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Reading / Listening			
	担当者（所属）	大野 純子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/05/20(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Speaking / Writing			
	担当者 (所属)	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/05/27(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Reading / Listening			
	担当者 (所属)	大野 純子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/06/03(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Speaking / Writing			
	担当者 (所属)	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/06/10(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Reading / Listeningg			
	担当者 (所属)	大野 純子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/06/17(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Speaking / Writing			
	担当者 (所属)	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/06/24(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Reading / Listening			
	担当者 (所属)	大野 純子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/07/01(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Speaking / Writing			
	担当者 (所属)	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/07/08(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Reading / Listening			
	担当者 (所属)	大野 純子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
11.	2026/08/26(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Speaking / Writing			
	担当者 (所属)	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
12.	2026/09/02(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Reading / Listening			
	担当者 (所属)	大野 純子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				12
1 3.	2026/09/09(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Speaking / Writing			
	担当者 (所属)	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2026/09/16(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Reading / Listening			
	担当者 (所属)	大野 純子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2026/09/30(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Review Test			
	担当者 (所属)	大野 純子 タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	Preparation for Study Abroad II	
科目責任者(所属)	大野 純子	
到達目標	<p>Preparation for Study Abroad Iで身につけた英語力を更に向上させるとともに、医療実践の場で活用できる英語の表現方法についても学びます。</p> <p>具体的には、2026年以降の新形式TOEFL iBTを意識した問題演習に取り組みながら、英語の「読む・聞く・話す・書く」の4技能をバランスよく強化し、以下の能力の向上を図ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学術的な英文を正確に理解し、要点を把握することができる。</li> <li>2. 会話やナレーション（医学的な内容を含む）を正確に聞き取ることができる。</li> <li>3. 身近なトピック（医学的な内容を含む）について、英語で意見を述べるができる。</li> <li>4. 自分の意見や考えを英語でエッセイとしてまとめることができる。</li> </ol> <p>授業では、1つのトピックを軸に、リーディング・リスニングを中心としたインプット系の授業（日本人教員担当）と、スピーキング・ライティングを中心としたアウトプット系の授業（ネイティブ教員担当）を隔週で交互に実施します。インプットで得た知識や情報を、アウトプットの活動を通して実際に言語化・表現することで理解を定着させ、英語を「知っている」段階から「使える」段階へと発展させることを目指します。このような授業構成を通して、TOEFL新形式で重視される「情報理解力」と「自分の考えを発信する力」の両方を効果的に伸ばすとともに、多様な分野の知識や異文化理解を深めていきます。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号		
自分の考えを他者に伝えることができる。	I-4-A-(1-2)-①	
他者の意志を聞き出すことができる。	II-1-A-(1-2)-①	
他者を尊重して対話ができる。	II-1-A-(1-2)-②	
学修のための時間を適切に自己管理できる。	II-2-C-(1-2)-②	
自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。	II-2-D-(1-2)-①	
真摯に学びを励行できる。	II-2-D-(1-2)-②	
学んだことを他者に説明できる。	II-5-B-(1-2)-②	
他者の意志を聞き出すことができる。		
学修（教育）方法		
講義、演習		
評価方法 (1)総括的評価の対象		
1. 出席（3分の2以上（必須））と 積極的授業参加		
2. 演習 / 宿題		
3. 期末テスト		
評価方法 (2)評価項目		
1. 毎回授業に出席し、積極的に参加している。	-	
2. 復習をし、毎回の授業で習ったことを次週の授業で使うことができる。	-	
3. 聴いた内容について要約し、自分の言葉でまとめることができる。	-	
評価方法 (2)評価項目続き		
評価方法 (3)評価基準		

上記の評価方法（総括的評価の対象）について、全ての総合点(100 点満点)で 60点以上を合格とする。

S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満） B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満） D.理解が不十分である（60%未満）

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

Preparation for Study Abroad I 未履習でも受講可能です。留学を考えている方、英語力を総合的に高めたい方、また英語を通して幅広い知識・教養を身につけたいという意欲を持つ方、大歓迎です。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『公式TOEFL(R)英単語』	ETS/ETS Japan/笹山尚子	ジャパンタイムズ出版 2024	9784789018951

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	コース紹介			
	担当者（所属）	大野 純子 タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/10/14(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Reading / Listening			
	担当者（所属）	大野 純子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/10/21(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Speaking / Writing			
	担当者 (所属)	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/10/28(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Reading / Listening			
	担当者 (所属)	大野 純子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/11/04(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Speaking / Writing			
	担当者 (所属)	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/11/11(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Reading / Listening			
	担当者 (所属)	大野 純子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/11/18(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Speaking / Writing			
	担当者 (所属)	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/11/25(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Reading / Listening			
	担当者 (所属)	大野 純子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/12/02(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Speaking / Writing			
	担当者 (所属)	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/12/09(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Reading / Listening			
	担当者 (所属)	大野 純子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
11.	2026/12/16(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Speaking / Writing			
	担当者 (所属)	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
12.	2027/01/13(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Reading / Listening			
	担当者 (所属)	大野 純子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				12
1 3.	2027/01/20(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Speaking / Writing			
	担当者 (所属)	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2027/01/27(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Reading / Listening			
	担当者 (所属)	大野 純子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2027/02/03(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Review Test			
	担当者 (所属)	大野 純子 タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
医療英語（Medical English I）	
科目責任者(所属)	
遠藤 美香	
到達目標	
<p>本コースは医学部・看護学部の両学部が開講される。初級者を対象とする。Medical English I では、身近な健康問題をトピックとして、英語のネイティブスピーカーなら必ず知っているような語彙（一般用語）と医療の専門家ならではの専門用語の違いに焦点をあて、それらを実際に用いる文脈の中で語彙を修得することを目指す。ペアワークやグループプレゼンテーションなどを演習として行い、医療英語の運用力を高める。また、Web上の信頼できる情報源を利用して、自ら英語で専門分野の最新情報収集、必要に応じた検索を自在にできるスキルを身につけることを目指す。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
<p>人体の正常な構造と機能を説明できる。          問題の優先度および重要度を判断出来る。          自分の考えを他者に伝えることができる。          医学的情報をわかりやすく伝えることが出来る。          患者にわかる言葉を選択出来る。          他者を尊重して対話ができる。          学修のための時間を適切に自己管理できる。          自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。          真摯に学びを励行できる。          学修の中で興味を持ったことを自ら学べる。          学んだことを他者に説明出来る。</p>	<p>I-1-A-(1-2)-①          I-2-B-(3-4)-①          I-4-A-(1-2)-①          I-4-A-(3-4)-①          I-4-A-(3-4)-②          II-1-A-(1-2)-②          II-2-C-(1-2)-②          II-2-D-(1-2)-①          II-2-D-(1-2)-②          II-2-D-(3-4)-②          II-5-B-(1-2)-②</p>
学修（教育）方法	
講義、演習	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
<p>1. 出席・参加（授業中の演習を重視します。毎回出席が基本。）50%          2. 課題/レポート 30%          3. テスト 20%</p>	
評価方法 (2)評価項目	
<p>1) 医学関連のトピックに関心を持ち、英語で学ぼうという自主的な学修姿勢を維持できる。          2) 一般的な英単語と医療英語を区別し、使い分けができる。          3) 医療に関連したトピックについて英語で発信されている情報の内容を理解できる。          4) 医療の場面でコミュニケーションに不可欠な基礎的英語力の定着及び応用力の向上が見られる。          5) 信頼できる情報源を用いて、英語で必要な情報が得られる          6) 自ら英語で得た情報を他者に伝えることができる。          7) 随時出される課題を期日迄にきちんと提出できる。          8) 欠席、遅刻をせず、積極的に授業に参加することができる。</p>	<p>—          —          —          —          —          —          —</p>
評価方法 (2)評価項目続き	
評価方法 (3)評価基準	
<p>上記の評価方法（総括的評価の対象）について、全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とする。S.極めて良く理解している（90%以上）          A.良く理解している（80%以上90%未満） B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未</p>	

満) D,理解が不十分である(60%未満)

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

医学部・看護学部共に1～4年生受講可能です。本コースの受講人数は12人程度とします。(受講希望者多数の場合は抽選により決定、ただし両学部とも2年生を優先します。)

実際の運用を通して語彙獲得ができるような演習を多く取り入れますので、積極的に授業に参加できる学生を歓迎します。

基本的に授業は英語で行いますが、状況に応じて(例えば難しい内容など)日本語で講義します。

※受講確定後、教科書を必ず用意すること。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『Introduction to Medical English 医療英語入門ー医療の現場から日常のシーンまで』	Yuriko Inadomi & Dion Clingwall	松柏社 2024	9784881987100

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	オリエンテーション			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/05/13(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Unit 1 受診の予約			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/05/20(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Unit 2 受診			
	担当者 (所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/05/27(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Unit 3 問診・医師による診察			
	担当者 (所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/06/03(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	unit 4 薬の服用			
	担当者 (所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/06/10(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Unit 5 再受診・検査			
	担当者 (所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/06/17(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Unit 6 胃の検査			
	担当者 (所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/06/24(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Unit 7 検査結果・入院			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/07/01(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Unit 8 術前・術後			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/07/08(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Unit 9 待合室での会話			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
11.	2026/08/26(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Units 10& 11 清拭・リハビリ			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
12.	2026/09/02(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Unit 12 歯科治療			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				12
1 3.	2026/09/09(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Unit 13 回復・退院許可・退院後の生活指導			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2026/09/16(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	Unit 14 退院			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2026/09/30(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	期末試験			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
医療英語（Medical English II）	
科目責任者(所属)	
遠藤 美香	
到達目標	
<p>本コースは医学部・看護学部の両学部が開講される。対象は初級者。Medical English II ではMedical English I同様、身近な健康問題をトピックとして、英語のネイティブスピーカーなら必ず知っているような語彙（一般用語）と医療の専門家ならではの専門用語の違いに焦点をあて、それらを実際に用いる文脈の中で語彙の修得を目指す。より専門的な文脈、場面を用いて医療英語の運用力を高める。また、Web上の信頼できる情報源を利用して、自ら英語で医療分野の最新情報収集、必要に応じた検索を自在にできるスキルを身につけることを目指す。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
<p>人体の正常な構造と機能を説明できる。          問題の優先度および重要度を判断出来る。          自分の考えを他者に伝えることができる。          医学的情報をわかりやすく伝えることが出来る。          患者にわかる言葉を選択出来る。          他者を尊重して対話ができる。          学修のための時間を適切に自己管理できる。          自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。          真摯に学びを励行できる。          学修の中で興味を持ったことを自ら学べる。          学んだことを他者に説明出来る。</p>	<p>I-1-A-(1-2)-①          I-2-B-(3-4)-①          I-4-A-(1-2)-①          I-4-A-(3-4)-①          I-4-A-(3-4)-②          II-1-A-(1-2)-②          II-2-C-(1-2)-②          II-2-D-(1-2)-①          II-2-D-(1-2)-②          II-2-D-(3-4)-②          II-5-B-(1-2)-②</p>
学修（教育）方法	
講義、演習	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
<p>1. 出席・参加（授業中の演習を重視します。毎回出席が基本。）50%          2. 課題/レポート 30%          3. テスト 20%</p>	
評価方法 (2)評価項目	
<p>1) 医学関連のトピックに関心を持ち、英語で学ぼうという自主的な学修姿勢を維持できる。          2) 一般的な英単語と医療英語を区別し、使い分けができる。          3) 医療に関連したトピックについて英語で発信されている情報の内容を理解できる。          4) 医療の場でコミュニケーションに不可欠な基礎的英語力の定着及び応用力の向上が見られる。          5) 信頼できる情報源を用いて、英語で必要な情報が得られる          6) 自ら英語で得た情報を他者に伝えることができる。          7) 随時出される課題を期日迄にきちんと提出できる。          8) 欠席、遅刻をせず、積極的に授業に参加することができる。</p>	<p>—          —          —          —          —          —          —</p>
評価方法 (2)評価項目続き	
評価方法 (3)評価基準	
<p>上記の評価方法（総括的評価の対象）について、全ての総合点(100点満点)で60点以上を合格とする。S.極めて良く理解している（90%以上）          A.良く理解している（80%以上90%未満） B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未</p>	

満) D,理解が不十分である(60%未満)

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

医学部・看護学部共に1～4年生受講可能です。本コースの受講人数は12人程度とします。(受講希望者多数の場合は抽選により決定、ただし両学部とも2年生を優先します。)

実際の運用を通して語彙獲得ができるような演習を多く取り入れますので、積極的に授業に参加できる学生を歓迎します。

基本的に授業は英語で行いますが、状況に応じて(例えば難しい内容など)日本語で講義します。

※受講確定後、教科書を必ず用意すること。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『医学・医療系学生のための総合医学英語テキスト Step 1』	日本医学英語教育学会(編)	メジカルビュー社 2022	978-4-7583-0448-1

関連リンク

添付ファイル ※3つまで、1ファイルにつき5MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07(水)	5時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	オリエンテーション			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/10/14(水)	5時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	English for Medical Purposes 1			
	担当者(所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/10/21(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Fever (発熱)			
	担当者 (所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/10/28(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Anemia (貧血)			
	担当者 (所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/11/04(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Dehydration(脱水症)			
	担当者 (所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/11/11(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Obesity (肥満)			
	担当者 (所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/11/18(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Headache (頭痛)			
	担当者 (所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/11/25(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Chest Pain (胸痛)			
	担当者 (所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/12/02(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Cough (咳)			
	担当者 (所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/12/09(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Abdominal Pain (腹痛)			
	担当者 (所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
11.	2026/12/16(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Dysphagia (嚥下障害)			
	担当者 (所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
12.	2027/01/13(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Hearing Loss (難聴)			
	担当者 (所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				12
1 3.	2027/01/20(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Fracture (骨折)			
	担当者 (所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2027/01/27(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Pregnancy (妊娠)			
	担当者 (所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2027/02/03(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	試験			
	担当者 (所属)	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
初級コリア語 I	
科目責任者(所属)	
朴 玉珠	
到達目標	
<p>コリア語は日本語と言葉の順序や語彙、文法的にも似ているところが多く、その仕組みさえ理解できれば、どの外国語よりも早く簡単に覚えらるる言語です。</p> <p>古代より朝鮮半島と日本列島の間には多くの文化交流が存在し、様々な文化遺産として伝わっています。中には不幸な歴史もあるものの、両国の交流は現在も盛んに行われており、すべての分野で影響し合っています。今の韓流文化は長きにわたって築いてきた両国の友好の象徴といえるでしょう。</p> <p>外国語を学修することは単に言葉を覚えるだけではなく、その国の人たちの文化を理解する作業でもあります。コリア語との出会いをきっかけに言葉はもちろん、韓国の人々や文化に対する関心と理解がより広く、より深くなることでしょう。</p> <p>この初級コリア語の授業はコリア語を全く知らない人がコリア語を学び始め、比較的短期間で到達できるレベルを目標としています。韓国で生活を送るのに必要な表現や語彙、文型を中心に多様な状況における典型的な表現、会話練習をし、コミュニケーション能力を身につけてゆきます。</p> <p>映画や音楽などの紹介を通じて、文化、歴史の理解を深めます。</p> <p>( I、II 継続しての受講をおすすめします。)</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
自分の考えを他者に伝えることができる。	I-4-A-(1-2)-①
他者の意思を聞き出すことができる。	II-1-A-(1-2)-①
他者を尊重して対話ができる。	II-1-A-(1-2)-②
学修のための時間を適切に自己管理できる。	II-2-C-(1-2)-②
自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。	II-2-D-(1-2)-①
真摯に学びを励行できる。	II-2-D-(1-2)-②
学んだことを他者に説明できる。	II-5-B-(1-2)-②
学修（教育）方法	
講義と演習	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
<p>1. 出席（視聴率）：50%</p> <p>2. レポートその他提出物：50%</p> <p>課題提出、試験受験資格のためには、授業回数の3分の2以上の出席（視聴）が必要です。</p>	
評価方法 (2)評価項目	
1. 毎回授業に出席し、積極的に参加している。	—
2. ハングル文字の仕組み、母音と子音の仕組みが理解できる。	—
3. 発音のルールを理解し、正確な発音ができる。	—
4. 日本語のハングル表記ができる。	—
5. 感謝の気持ちを表現できる。	—
6. 基本的な漢字語数詞と固有語数詞が言える。	—
7. 名詞文の活用が出来る。	—
8. 感想を尋ねたり答えたりできる。	—
評価方法 (2)評価項目続き	
評価方法 (3)評価基準	

上記総括的評価の対象について、全ての総合点（100点満点）で60点以上を合格とする。

S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満） B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満） D.理解が不十分である（60%未満）

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

IとIIの継続受講をすすめます。IIはIの既修者、もしくは同等レベルの既習者のみ受講可

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『素敵な韓国語』	柳蓮淑・朴玉珠・呉吉煥	社会評論社 2022	978-4-7845-1211-9
2.	『エッセンス日韓・韓日辞典』		民衆書林 2012	
3.	『標準韓国語辞典』		白帝社 2005	
4.	『電子辞書など』			

関連リンク

添付ファイル ※ 3つまで、1ファイルにつき5MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22(水)	6時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	ガイダンス（韓国語の文字ハンゲルに関して・単母音）（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2026/05/13(水)	6時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	二重母音①（配信）			

	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/05/20(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	子音①（平音）・有声音化（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/05/27(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	子音②（激音）・子音③（濃音）（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/06/03(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	二重母音②（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/06/10(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	パッチム①（響くパッチム）・連音化（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/06/17(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	パッチム②（詰まるパッチム）・濃音化（配信）			

	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/06/24(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	2文字パッチム・日本語のハングル表記（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/07/01(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	1課 韓国人です。（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/07/08(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	1課 韓国人です。（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
11.	2026/08/26(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	2課 会社員ではありません（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
12.	2026/09/02(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	2課 会社員ではありません（配信）			

	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
1 3.	2026/09/09(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	3課 ソウル駅の近くにあります。（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2026/09/16(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	3課 ソウル駅の近くにあります。（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2026/09/30(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	総復習（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
初級コリア語Ⅱ	
科目責任者(所属)	
朴 玉珠	
到達目標	
<p>コリア語は日本語と言葉の順序や語彙、文法的にも似ているところが多く、その仕組みさえ理解できれば、どの外国語よりも早く簡単に覚えらるる言語です。</p> <p>古代より朝鮮半島と日本列島との間には多くの文化交流が存在し、様々な文化遺産として伝わっています。中には不幸な歴史もあるものの、両国の交流は現在も盛んに行われており、すべての分野で影響し合っています。今の韓流文化は長きにわたって築いてきた両国の友好の象徴といえるでしょう。</p> <p>外国語を学修することは単に言葉を覚えるだけではなく、その国の人たちの文化を理解する作業でもあります。コリア語との出会いをきっかけに言葉はもちろん、韓国の人々や文化に対する関心と理解がより広く、より深くなることでしょう。</p> <p>この初級コリア語の授業はコリア語を全く知らない人がコリア語を学び始め、比較的短期間で到達できるレベルを目標としています。韓国で生活を送るのに必要な表現や語彙、文型を中心に多様な状況における典型的な表現、会話練習をし、コミュニケーション能力を身につけてゆきます。</p> <p>映画や音楽などの紹介を通じて、文化、歴史の理解を深めます。</p> <p>(Ⅰ、Ⅱ継続しての受講をおすすめします。)</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
自分の考えを他者に伝えることができる。	I-4-A-(1-2)-①
他者の意思を聞き出すことができる。	II-1-A-(1-2)-①
他者を尊重して対話ができる。	II-1-A-(1-2)-②
学修のための時間を適切に自己管理できる。	II-2-C-(1-2)-②
自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。	II-2-D-(1-2)-①
真摯に学びを励行できる。	II-2-D-(1-2)-②
学んだことを他者に説明できる。	II-5-B-(1-2)-②
学修(教育)方法	
講義と演習	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
<p>1. 出席(視聴率): 50%</p> <p>2. レポートその他提出物: 50%</p> <p>課題提出、試験受験資格のためには、授業回数の3分の2以上の出席(視聴)が必要です。</p>	
評価方法 (2)評価項目	
1. 毎回授業に出席し、積極的に参加している。	—
2. ハングル文字の仕組み、母音と子音の仕組みが理解できる。	—
3. 発音のルールを理解し、正確な発音ができる。	—
4. 名詞文と用言文、それぞれの肯定と否定の活用が出来る。	—
5. 動詞の活用が出来て、かしまったいい方と日常会話のいい方の区別ができる。	—
6. 自己紹介、国籍、職業、年齢、専攻などが言える。	—
7. 好きなことや嫌いなことを表現できて、感想が言える。	—
8. 買い物、食事など実用的な場面での会話ができる。	—
評価方法 (2)評価項目続き	
評価方法 (3)評価基準	

上記総括的評価の対象について、全ての総合点（100点満点）で60点以上を合格とする。

S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満） B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満） D.理解が不十分である（60%未満）

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

IとIIの継続受講をすすめます。IIはIの既修者、もしくは同等レベルの既習者のみ受講可

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『素敵な韓国語』	柳蓮淑・朴玉珠・呉吉煥	社会評論社 2022	978-4-7845-1211-9
2.	『エッセンス日韓・韓日辞典』		民衆書林 2012	
3.	『標準韓国語辞典』		白帝社 2005	
4.	『電子辞書など』			

関連リンク

添付ファイル ※ 3つまで、1ファイルにつき5MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07(水)	6時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	4課 誕生日はいつですか？（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/10/14(水)	6時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	4課 誕生日はいつですか？。（配信）			

	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/10/21(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	5課 図書館に行きます（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/10/28(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	5課 図書館に行きます（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/11/04(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	6課 テニスが好きです。（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/11/11(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	6課 テニスが好きです。（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/11/18(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	7課 チケットが2枚あります。（配信）			

	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/11/25(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	7課 チケットが2枚あります。(配信)			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/12/02(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	8課 釜山に行きたいです。(配信)			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/12/09(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	8課 釜山に行きたいです。(配信)			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
11.	2026/12/16(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	9課 地下鉄に乗ればいいです。(配信)			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
12.	2027/01/13(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	9課 地下鉄に乗ればいいです。(配信)			

	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
1 3.	2027/01/20(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	10課 キンバを食べました。（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2027/01/27(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	10課 キンバを食べました。（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2027/02/03(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	まとめ、作文、発表（配信）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
初級中国語 I	
科目責任者(所属)	
館 けさみ	
到達目標	
<p>日本において、中国語は、漢語、清語から華語まで、時代により、その名称がさまざまに変化してきた。そしてこの度合いは、他の外国語よりも激しいようである。理由としては、日中関係の複雑さが関係している、とも言われているようだ。「関係の複雑さ」とは、見方を変えれば、位置的な近さからくる関係の親密さ、とも言えるのではないだろうか。「近くて遠い国」を理解する一つの手立てとして、中国語に触れていけたらと思う。</p> <p>世界の言語を大別すると、中国語はこれまで慣れ親しんだ英語と同じグループにはいり、動詞が活用せず、文章中の単語の役割が語順によって決まる。しかも目で見る限りでは、「漢字」から意味は容易につかめる気がする。学び始めは、第一外国語の英語や母語である日本語と同じ特徴ばかりが目につくかもしれない。しかし進むにつれ、その差異が際立ってくるだろう。異同に目を配りながら、日本語と英語を相対化する手段の一つとして、第三の言語として学んでほしいと考えている。</p> <p>他の外国語同様、中国語の修得にも近道はない。基礎から着実に学んでほしい。</p> <p>到達目標としては、初級文法を理解し、文法力の基礎を固め、学修済みテキスト本文を、ピンインに直すことができるとともに、テキストを見ずに聞き取ることができるようにする。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
自分の考えを他者に伝えることができる。	I-4-A-(1-2)-①
学修のための時間を適切に自己管理できる。	II-2-C-(1-2)-②
自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。	II-2-D-(1-2)-①
真摯に学びを励行できる。	II-2-D-(1-2)-②
学んだことを他者に説明できる。	II-5-B-(1-2)-②
学修（教育）方法	
講義	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
1. 出席（3分の2以上（必須）） 2. 期末筆記試験 50% 3. 授業参画度（小テスト・課題・出席態度）50%	
<p>試験（筆記試験）の点数を50%、講義の出席や態度・小テストと課題の評価を50%で評価する。 ただし、定期試験を受けるには当該科目の授業に3分の2以上の出席が定期試験の受験資格として必要である。</p>	
評価方法 (2)評価項目	
ピンインを正しく書け、発音することができる。	—
簡体字を正確に書くことができる。	—
学修済みのテキスト本文の音声を、聞きとることができる。	—
助動詞、量詞、助詞、方位詞の概念を理解し、適切に使うことができる。	—
完了を表す表現を使うことができる。	—
形容詞についての構文を理解し、使うことができる。	—
評価方法 (2)評価項目続き	
評価方法 (3)評価基準	

上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S,極めて良く理解している（90%以上）、A,良く理解している（80%以上90%未満）、B,平均的に理解している（70%以上80%未満）、C,最低限は理解している（60%以上70%未満）、D,理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

#### 事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

#### 伝達事項

受講者は40名までとする。

次回学修予定の全文を日本語に訳し音読できるよう予習しておくこと。必要時間30分

前回学んだ全文をピンインなしで音読できるよう復習しておくこと。必要時間10分

小テストについては授業内に、試験についてポータルサイトにて、それぞれフィードバックを行う。

小テスト3回 / 課題1回（予定回数）

#### <履修登録の際の伝達事項>

言語を大別すると、文法的に三つに分類される。

英語をはじめとするヨーロッパ言語は屈折語と分類され、主格である「I」、目的格である「me」、と格変化によって語形変化していく。

日本語は膠着語と分類され、語形変化はしないが、「私が」、「私を」、と助詞の「が」や「を」をつけることで、格変化をしていく。

中国語は孤立語で、「我」という私を表す単語は語形変化せず、語の配列である語順によって、文法関係を表していくのが特徴である。これは動詞にも当てはまり、時制による語形変化はしない。

語形変化しない分覚えることが少ないように感じるが、当然同じ内容を表すためには、違うところで補っていくことになる。

中国語は漢字を使っているので親しみやすいが、発音が違うので、他の言語習得と同様に、初めの発音練習では戸惑いを感じるかもしれない。とりわけ声調言語であることから、高低抑揚という音の調子をとるのに慣れず、そこから前に進めない気がするかもしれない。

但し、時間をかけて練習をすれば誰もが身につけられるので、授業で発音練習する時には積極的に声を出してとりこんでほしい。

#### 実務経験

#### 教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『《新版》できる・つたわるコミュニケーション中国語』	岩井伸子・胡興智著	白水社 2023	978-4-560-06943-1
2.	『中国語はじめの一歩』	木村英樹著	筑摩書房 1996	978-4-480-05666-5
3.	『中日辞典 第3版』		小学館 2016	978-4-095-15604-0

#### 関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

#### 授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	中国語とは？ 簡体字 発音表記/ピンイン			

	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/05/13(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	母音 声調			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/05/20(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	子音 そり舌音			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/05/27(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	鼻音 軽声 声調変化 中国語音節表			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/06/03(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	簡単な文の発音練習 名前の言い方			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/06/10(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「あいさつ」 人称代名詞 疑問文			

	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/06/17(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「名前の尋ね方」 疑問詞疑問文 親族名称			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/06/24(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「食べたいもの」 動詞述語文 省略疑問文			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/07/01(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「近況の尋ね方」 形容詞述語文			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/07/08(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「曜日の尋ね方」 復習			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
11.	2026/08/26(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「予定の尋ね方」 時刻の表現 前置詞			

	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
1 2.	2026/09/02(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「場所の尋ね方」 指示代名詞			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
1 3.	2026/09/09(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「料理の注文」 数量表現			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2026/09/16(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「値段の交渉」 量詞			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2026/09/30(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	まとめ			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
初級中国語Ⅱ	
科目責任者(所属)	
館 けさみ	
到達目標	
<p>日本において、中国語は、漢語、清語から華語まで、時代により、その名称がさまざまに変化してきた。そしてこの度合いは、他の外国語よりも激しいようである。理由としては、日中関係の複雑さが関係している、とも言われているようだ。「関係の複雑さ」とは、見方を変えれば、位置的な近さからくる関係の親密さ、とも言えるのではないだろうか。「近くて遠い国」を理解する一つの手立てとして、中国語に触れていけたらと思う。</p> <p>世界の言語を大別すると、中国語はこれまで慣れ親しんだ英語と同じグループにはいり、動詞が活用せず、文章中の単語の役割が語順によって決まる。しかも目で見る限りでは、「漢字」から意味は容易につかめる気がする。学び始めは、第一外国語の英語や母語である日本語と同じ特徴ばかりが目につくかもしれない。しかし進むにつれ、その差異が際立ってくるだろう。異同に目を配りながら、日本語と英語を相対化する手段の一つとして、第三の言語として学んでほしいと考えている。</p> <p>他の外国語同様、中国語の修得にも近道はない。基礎から着実に学んでほしい。</p> <p>到達目標としては、初級文法を理解し、文法力の基礎を固め、学修済みテキスト本文を、ピンインに直すことができるとともに、テキストを見ずに聞き取ることができるようにする。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
自分の考えを他者に伝えることができる。	I-4-A-(1-2)-①
学修のための時間を適切に自己管理できる。	II-2-C-(1-2)-②
自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。	II-2-D-(1-2)-①
真摯に学びを励行できる。	II-2-D-(1-2)-②
学んだことを他者に説明できる。	II-5-B-(1-2)-②
学修（教育）方法	
講義	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
1. 出席（3分の2以上（必須）） 2. 期末筆記試験 50% 3. 授業参画度（課題提出率・内容）50%	
<p>試験（筆記試験）の点数を50%、講義の出席や態度・小テスト評価を50%で評価する。 ただし、定期試験を受けるには当該科目の授業に3分の2以上の出席が定期試験の受験資格として必要である。</p>	
評価方法 (2)評価項目	
ピンインを正しく書け、発音することができる。	—
簡体字を正確に書くことができる。	—
学修済みのテキスト本文の音声を、聞きとることができる。	—
副詞、助詞、方位詞、補語の概念を理解し、適切に使うことができる。	—
完了、進行、経験を表す表現を使うことができる。	—
比較についての構文を理解し、使うことができる。	—
評価方法 (2)評価項目続き	
評価方法 (3)評価基準	

上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

#### 事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

#### 伝達事項

受講者は15名までとする。

次回学修予定の全文を日本語に訳し音読できるよう予習しておくこと。必要時間30分

前回学んだ全文をピンインなしで音読できるよう復習しておくこと。必要時間10分

小テストについては授業内に、試験についてはポータルサイトにて、それぞれフィードバックを行う。

小テスト4回 / 課題 1回（予定回数）

#### <履修登録の際の伝達事項>

言語を大別すると、文法的に三つに分類される。

英語をはじめとするヨーロッパ言語は屈折語と分類され、主格である「I」、目的格である「me」、と格変化によって語形変化していく。

日本語は膠着語と分類され、語形変化はしないが、「私が」、「私を」、と助詞の「が」や「を」をつけることで、格変化をしていく。

中国語は孤立語で、「我」という私を表す単語は語形変化せず、語の配列である語順によって、文法関係を表していくのが特徴である。これは動詞にも当てはまり、時制による語形変化はしない。

語形変化しない分覚えることが少ないように感じるが、当然同じ内容を表すためには、違うところで補っていくことになる。

中国語は漢字を使っているので親しみやすいが、発音が違うので、他の言語習得と同様に、初めの発音練習では戸惑いを感じるかもしれない。とりわけ声調言語であることから、高低抑揚という音の調子をとるのに慣れず、そこから前に進めない気がするかもしれない。

但し、時間をかけて練習をすれば誰もが身につけられるので、授業で発音練習する時には積極的に声を出してとりくんでほしい。

#### 実務経験

#### 教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『《新版》できる・つたわるコミュニケーション中国語』	岩井伸子・胡興智著	白水社 2023	978-4-560-06943-1
2.	『中国語はじめの一歩』	木村英樹著	筑摩書房 1996	978-4-480-05666-5
3.	『中日辞典 第3版』		小学館 2016	978-4-095-15604-0
4.			2	

#### 関連リンク

添付ファイル ※ 3つまで、1ファイルにつき5MBまで、圧縮ファイルOK

#### 授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07(水)	5時限	選択科目	未定	15:20-16:30

	タイトル	復習 発音/表記/文法			
	担当者(所属)	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/10/14(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「夏休み1」助詞 連動文			
	担当者(所属)	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/10/21(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「夏休み2」様態補語			
	担当者(所属)	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/10/28(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「希望の尋ね方」助動詞 前置詞			
	担当者(所属)	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/11/04(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「行き方の尋ね方」選択疑問文			
	担当者(所属)	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5

6.	2026/11/11(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「経験の尋ね方」 経験の助詞			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/11/18(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「時間量」 復習			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/11/25(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「約束」 助動詞			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/12/02(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「比較」 反復疑問文 連体修飾			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/12/09(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「条件の尋ね方」 動詞の重ね型			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10

1 1.	2026/12/16(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「進行」 結果補語			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
1 2.	2027/01/13(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「見送り」 副詞 助動詞			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
1 3.	2027/01/20(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「観光」 復習			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2027/01/27(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	自然現象の表現 補語の整理			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2027/02/03(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	まとめ			
	担当者（所属）	舘 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
倫理学A	
科目責任者(所属)	
磯部 悠紀子	
到達目標	
<p>倫理学Aでは、倫理学の起源である「徳倫理学」を主題とする。  「徳」とは、「働きかける力」あるいは「働きかけうる力」のことをいう。ナイフの徳は切ること、薬の徳は癒やすことにある。それぞれが固有の働きを持つように、人間にもまた、人間らしい徳の働きがあると考えられてきた。ではそれは何であり、どんな働きなのか。この問いを古代ギリシア以来探求してきたのが徳倫理学である。  授業では、思慮深さや勇気、正義などの主要な徳を取りあげ、それらの特質を把握していく。専門的知識や技術とは異なる次元での倫理の意味や、他者とともに生きるうえでの倫理の基盤について理解を深めることを目指す。多様な価値観が交錯する現代において、人と関わりながら判断し行為するとはどういうことかを考えるきっかけとしてほしい。  倫理学Aでは以下のように到達目標を設定する。  ・徳倫理学の基本的な考え方と主要な徳について把握する。  ・徳を単なる心がけではなく、具体的な状況の中で発揮される倫理的能力として捉え、人間のあり方について自分の言葉で考察できる。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
自分の考えを他者に伝えることができる。	I-4-A-(1-2)-①
倫理の概念について説明することができる。	I-6-B-(1-2)-②
省察（振り返り）を実践できる。	II-2-A-(1-2)-③
真摯に学びを励行できる。	II-2-D-(1-2)-②
自分の目標となる人物像を説明できる。	II-2-E-(1-2)-①
自分の考えの根拠を説明できる。	II-4-A-(1-2)-①
困難な状況にあっても、希望を見いだすことができる。	II-5-A-(1-2)-②
学生として適切な振る舞いで行動できる。	II-5-B-(1-2)-①
学修（教育）方法	
講義	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
リアクションペーパー 40% 期末試験 40% 平常点 20%（授業中の思考活動への関与など、授業の進行に沿った行動） ただし試験を受けるには、当該科目の授業に3分の2以上の出席が受験資格として必要である。	
評価方法 (2)評価項目	
提示される議論に対して、自らの思考を働かせながら授業に取り組むことができる。	—
授業内容を踏まえ、徳倫理学の視点から自己のあり方や考えを振り返りながらリアクションペーパーを作成できる。	—
複数の立場や価値観に配慮しつつ、徳倫理学の視点を踏まえて自らの考えを整理し、他者に伝わる形で表現できる。	—
授業や課題に対して関心を持ち、継続的に取り組むことができる。	—
授業と無関係な行動を控えるなど、授業時間の全体を通して適切な学修環境の維持に配慮した行動をとることができる。	—
評価方法 (2)評価項目続き	
評価方法 (3)評価基準	

上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上 90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上 80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上 70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

各回の授業の終わりには、紙に手書きのリアクションペーパーを提出してもらう。当日の授業内容を踏まえ、自らの気づきや考えを記述することを求める。期末試験は論述式で行う。資料等の持ち込みに一定の制限を設けて実施する。  
本講義では、その場で聞き、考え、書くという思考のプロセスそのものを重視する。教室は単なる情報提供の場ではなく、受講者が自らの思考を働かせて参加する場である。  
講義形式を基本とするが、進行上、口頭で意見や感想を求めることがある。  
授業と無関係な行動（PCやスマートフォンの私的利用、正当な理由のない入退室等）が見られる場合には、当該回の授業への参画が確認できないものとして扱い、リアクションペーパーや試験の内容にかかわらず、評価に反映させる。

実務経験

教科書・参考図書

関連リンク

添付ファイル ※ 3つまで、1ファイルにつき5MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22(水)	6時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	イントロ：倫理学とは何か			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2026/05/13(水)	6時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	礼儀正しさ			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/05/20(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	思慮深さ			
	担当者 (所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/05/27(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	勇気			
	担当者 (所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/06/03(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	正義			
	担当者 (所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/06/10(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	心の広さ・寛容			
	担当者 (所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/06/17(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	同情・慈悲			
	担当者 (所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/06/24(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	感謝・謙虚			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/07/01(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	率直さ・優しさ			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/07/08(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	ユーモア			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
11.	2026/08/26(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	愛 1			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
12.	2026/09/02(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	愛 2			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				12
1 3.	2026/09/09(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	愛 3			
	担当者 (所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2026/09/16(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	全体の振り返り			
	担当者 (所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2026/09/30(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	試験とフィードバック			
	担当者 (所属)	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
倫理学 B	
科目責任者(所属)	
磯部 悠紀子	
到達目標	
<p>倫理学Bでは、「結果が良ければ手段は問われないのか」「人は理解し合えるのか」「私たちはなぜ道徳的なのか」といった、現代社会における根本的な倫理的問いを主題とする。これらは特定の専門分野に限定された問いではないが、医療やケアの現場で判断を行う際には、その前提として関わりうるものである。</p> <p>授業では毎回ごとに1つの問いを取りあげる。あらかじめ定まった答えがあるわけではない。複数の立場や議論に接し、同じ1つの問いに対しても多様な考え方がありうることを理解していく。</p> <p>倫理学Bでは以下のように到達目標を設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問いに対して示される複数の立場や主張について、その特徴や違いを理解する。</li> <li>・ものごとを単一の視点に還元せず、複数の観点から捉える姿勢を身につける。</li> <li>・自らの身近な問題を倫理的な問いとして捉え直し、授業で提示された立場や主張を手がかりに、各自のスタンスで考えをまとめることができる。</li> </ul>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
自分の考えを他者に伝えることができる。	I-4-A-(1-2)-①
倫理の概念について説明することができる。	I-6-B-(1-2)-②
省察（振り返り）を実践できる。	II-2-A-(1-2)-③
真摯に学びを励行できる。	II-2-D-(1-2)-②
自分の目標となる人物像を説明できる。	II-2-E-(1-2)-①
自分の考えの根拠を説明できる。	II-4-A-(1-2)-①
困難な状況にあっても、希望を見いだすことができる。	II-5-A-(1-2)-②
学生として適切な振る舞いで行動できる。	II-5-B-(1-2)-①
学修（教育）方法	
講義	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
リアクションペーパー 40% 期末試験 40% 平常点 20%（授業中の思考活動への関与など、授業の進行に沿った行動） ただし試験を受けるには、当該科目の授業に3分の2以上の出席が受験資格として必要である。	
評価方法 (2)評価項目	
提示される問いや議論に対して、自らの思考を働かせながら授業に取り組むことができる。	—
授業内容を踏まえ、自己の課題や考えを整理しながらリアクションペーパーを作成できる。	—
複数の立場や価値観に配慮しつつ、得られた情報を客観的・批判的に整理しながら自らの考えを分かりやすく表現できる。	—
授業や課題に対して関心を持ち、継続的に取り組むことができる。	—
授業と無関係な行動を抑えるなど、授業時間の全体を通して適切な学修環境の維持に配慮した行動をとることができる。	—
評価方法 (2)評価項目続き	
評価方法 (3)評価基準	

上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上 90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上 80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上 70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

各回の授業の終わりには、紙に手書きのリアクションペーパーを提出してもらう。当日の授業内容を踏まえ、自らの気づきや考えを記述することを求める。期末試験は論述式で行う。資料等の持ち込みに一定の制限を設けて実施する。

本講義では、その場で聞き、考え、書くという思考のプロセスそのものを重視する。教室は単なる情報提供の場ではなく、受講者が自らの思考を働かせて参加する場である。

講義形式を基本とするが、進行上、口頭で意見や感想を求めることがある。

授業と無関係な行動（PCやスマートフォンの私的利用、正当な理由のない入退室等）が見られる場合には、当該回の授業への参画が確認できないものとして扱い、リアクションペーパーや試験の内容にかかわらず、評価に反映させる。

実務経験

教科書・参考図書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	イントロ：なぜ倫理学を学ぶのか——異なる意見に向き合うということ			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/10/14(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	結果が良ければ手段は問われないのか？			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/10/21(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	テロはなぜ認められないのか？			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/10/28(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	身近な人を特別扱いするのは正しいか？			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/11/04(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	私たちの選択はどこまで自由なのか？			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/11/11(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	私たちは理性的な存在か？			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/11/18(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	自分に対して嘘をつけるか？			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/11/25(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	社会はなぜ存在するのか？			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/12/02(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	人は理解し合えるのか？			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/12/09(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	私たちはなぜ道徳的なのか？			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
11.	2026/12/16(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	戦争に正義はあるか？			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
12.	2027/01/13(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	神は必要か？			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				12
1 3.	2027/01/20(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	死は恐ろしいものなのか？			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2027/01/27(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	全体の振り返り			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2027/02/03(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	試験とフィードバック			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
文化人類学A	
科目責任者(所属)	
穴戸 佳織	
到達目標	
<p><b>【目的】</b> 文化人類学を学ぶ目的は、異文化を理解することによって自己の文化を相対化する視点を獲得することである。世界的に人的・物的交流が盛んになっている現在、医療の現場でも、文化的背景が異なる人々を避けて通ることはできない。この講義では、文化人類学の考え方、手法、親族構造と家族、遊びや儀礼、食文化、嗜好品、清潔観、色や音のとらえ方、地域社会、観光、国際化と日本文化など現実的な素材から人間の行動様式を考察していきたい。</p> <p><b>【到達目標】</b> 文化人類学を学ぶ意義について、説明できる。 文化とはなにか、という問いについて説明できる。 文化人類学史上の様々な視点について、それぞれ説明できる。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
—	—
学修（教育）方法	
<p><b>講義</b> 知識の定着・確認：講義復習テストをリアクションペーパー（毎回の授業時に教場で配布）に回答し、提出する。 意見の表現・交換；リアクションペーパーに意見を書く。質問は、リアクションペーパーに書く、授業時に口頭で言う、メールにて受付し、次回の授業時に教員が回答する。 応用志向：期末に課される課題レポートに書く。 知識の活用・創造：期末に課される課題レポートに書く。 その他（工夫していること）：できるだけ図表や写真、動画などにより、具体的に説明する。</p>	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
参加の態度10%、リアクションペーパー等の提出物20%、定期試験（レポート）70%	
評価方法 (2)評価項目	
<p>地域の人々の生活、文化、環境、社会経済構造等、地域の特性を捉える方法について説明できる。 —</p> <p>ライフスタイルの背景にある文化を理解し、多様なライフスタイルを理解できる。 —</p> <p>生活における習慣、生きがい、信仰活動について理解できる。 —</p> <p>生活における性と生殖について理解できる。 —</p> <p>生活における仕事と余暇について理解できる。 —</p> <p>生活の中の学習行動について理解できる。 —</p> <p>外部から五感（視覚・聴覚・触覚・嗅覚・味覚）を通して得られた感情について理解できる。 —</p> <p>各生活行動を統合して対象者の生活について理解できる。 —</p> <p>地域や家族等、固有に受け継がれる生活習慣の多様性について理解できる。 —</p> <p>夫婦関係が形成される過程について理解できる。 —</p> <p>家族の社会化機能を理解できる。 —</p> <p>地域社会の文化、慣習が生活に及ぼす影響について説明できる。 —</p> <p>食文化と食生活の定義について説明できる。 —</p> <p>宗教と慣習による食物分類選択について説明できる。 —</p> <p>食の国際化について説明できる。 —</p> <p>嗜好品の定義と事例について説明できる。 —</p>	

清潔観と身体管理について説明できる。 —  
 民族文化と観光の関連性について説明できる。 —  
 日本文化にみられる国際化について説明できる。 —

評価方法  
 (2)評価項目続き

評価方法  
 (3)評価基準

定期試験（レポート）、リアクションペーパー、参加態度を総合し、100点満点にて点数化する。  
 S 極めて良く理解している(90-100)  
 A 良く理解している(80-89)  
 B 平均的に理解している(70-79)  
 C 最低限は理解している(60-69)  
 D 理解・不十分である(0-59)  
 のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

- (1) 特になし
- (2) 事前学修：講義資料を読んで講義に参加する。  
 事後学修：講義復習テストに回答する。
- (3) 課題のフィードバック方法 各回リアクションペーパーの提出が必要である。リアクションペーパーに記載された感想、質問などは授業内で回答する。
- (4) 教科書は、必要に応じてプリントを配布する。授業に関する質問の問い合わせは教室、または学務課を通して、または授業中にお知らせするメールアドレスにて受けつける。  
 ※文化人類学A・Bは同じ内容のため、どちらか1つしか履修できません。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『文化人類学Ⅰ/Ⅱ』	E.Aシュルツ他	古今書院 1993/1995	978-4772213899/978-4772213981
2.	『文化人類学入門』	斗鬼正一	ミネルヴァ書房 2003	978-4623037261
3.	『人類学ワークブック』	小林孝広・出口雅敏	新泉社 2010	978-4787708045
4.	『ようこそ文化人類学へ』	川口幸大	昭和堂 2017	978-4812216064

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	オリエンテーション(文化人類学とはなにか) (304講義室)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/05/13(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	文化人類学の手法 (304講義室)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/05/20(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	遊び、芸術、神話、儀礼 (304講義室)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/05/27(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	親族、結婚、家族 (304講義室)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/06/03(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	生産活動の生業 (304講義室)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/06/10(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	飲料のグローバル化(茶の飲用法の変遷) (304講義室)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/06/17(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	食文化における宗教的なタブー (304講義室)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/06/24(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	嗜好品(タバコ、大麻、アルコールなど) (304講義室)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/07/01(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	清潔観(身体管理) (304講義室)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/07/08(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	人は色をどう見ているのか (304講義室)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				10
1 1.	2026/08/26(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	人は音をどう聞いているのか (304講義室)			
	担当者 (所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
1 2.	2026/09/02(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	人と地域社会のつながり (304講義室)			
	担当者 (所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
1 3.	2026/09/09(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	観光と比較文化 (304講義室)			
	担当者 (所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2026/09/16(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	国際化と日本文化 (304講義室)			
	担当者 (所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2026/09/30(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	まとめ (304講義室)			
	担当者 (所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				



## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
文化人類学B	
科目責任者(所属)	
穴戸 佳織	
到達目標	
<p><b>【目的】</b> 文化人類学を学ぶ目的は、異文化を理解することによって自己の文化を相対化する視点を獲得することである。世界的に人的・物的交流が盛んになっている現在、医療の現場でも、文化的背景が異なる人々を避けて通ることはできない。この講義では、文化人類学の考え方、手法、親族構造と家族、遊びや儀礼、食文化、嗜好品、清潔観、色や音のとらえ方、地域社会、観光、国際化と日本文化など現実的な素材から人間の行動様式を考察していきたい。</p> <p><b>【到達目標】</b> 文化人類学を学ぶ意義について、説明できる。 文化とはなにか、という問いについて説明できる。 文化人類学史上の様々な視点について、それぞれ説明できる。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
—	—
学修（教育）方法	
<p><b>講義</b> 知識の定着・確認：講義復習テストをリアクションペーパー（毎回の授業時に教場で配布）に回答し、提出する。 意見の表現・交換；リアクションペーパーに意見を書く。質問は、リアクションペーパーに書く、授業時に口頭で言う、メールにて受付し、次回の授業時に教員が回答する。 応用志向：期末に課される課題レポートに書く。 知識の活用・創造：期末に課される課題レポートに書く。 その他（工夫していること）：できるだけ図表や写真、動画などにより、具体的に説明する。</p>	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
参加の態度10%、リアクションペーパー等の提出物20%、定期試験（レポート）70%	
評価方法 (2)評価項目	
<p>地域の人々の生活、文化、環境、社会経済構造等、地域の特性を捉える方法について説明できる。 —</p> <p>ライフスタイルの背景にある文化を理解し、多様なライフスタイルを理解できる。 —</p> <p>生活における習慣、生きがい、信仰活動について理解できる。 —</p> <p>生活における性と生殖について理解できる。 —</p> <p>生活における仕事と余暇について理解できる。 —</p> <p>生活の中の学習行動について理解できる。 —</p> <p>外部から五感（視覚・聴覚・触覚・嗅覚・味覚）を通して得られた感情について理解できる。 —</p> <p>各生活行動を統合して対象者の生活について理解できる。 —</p> <p>地域や家族等、固有に受け継がれる生活習慣の多様性について理解できる。 —</p> <p>夫婦関係が形成される過程について理解できる。 —</p> <p>家族の社会化機能を理解できる。 —</p> <p>地域社会の文化、慣習が生活に及ぼす影響について説明できる。 —</p> <p>食文化と食生活の定義について説明できる。 —</p> <p>宗教と慣習による食物分類選択について説明できる。 —</p> <p>食の国際化について説明できる。 —</p> <p>嗜好品の定義と事例について説明できる。 —</p>	

清潔観と身体管理について説明できる。 -  
民族文化と観光の関連性について説明できる。 -  
日本文化にみられる国際化について説明できる。 -

評価方法  
(2)評価項目続き

評価方法  
(3)評価基準

定期試験（レポート）、リアクションペーパー、参加態度を総合し、100点満点にて点数化する。  
S 極めて良く理解している(90-100)  
A 良く理解している(80-89)  
B 平均的に理解している(70-79)  
C 最低限は理解している(60-69)  
D 理解・不十分である(0-59)  
のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

- (1) 特になし
- (2) 事前学修：講義資料を読んで講義に参加する。  
事後学修：講義復習テストに回答する。
- (3) 課題のフィードバック方法 各回リアクションペーパーの提出が必要である。リアクションペーパーに記載された感想、質問などは授業内で回答する。
- (4) 教科書は、必要に応じてプリントを配布する。授業に関する質問の問い合わせは教室、または学務課を通して、または授業中にお知らせするメールアドレスにて受けつける。

※文化人類学A・Bは同じ内容のため、どちらか1つしか履修できません。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『文化人類学Ⅰ/Ⅱ』	E.Aシュルツ他	古今書院 1993/1995	978-4772213899/978-4772213981
2.	『文化人類学入門』	斗鬼正一	ミネルヴァ書房 2003	978-4623037261
3.	『人類学ワークブック』	小林孝広・出口雅敏	新泉社 2010	978-4787708045
4.	『ようこそ文化人類学へ』	川口幸大	昭和堂 2017	978-4812216064

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	オリエンテーション(文化人類学とはなにか) (304講義室)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/10/14(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	文化人類学の手法 (304講義室)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/10/21(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	遊び、芸術、神話、儀礼 (304講義室)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/10/28(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	親族、結婚、家族 (304講義室)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/11/04(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	生産活動の生業 (304講義室)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/11/11(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	飲料のグローバル化(茶の飲用法の変遷) (304講義室)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/11/18(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	食文化における宗教的なタブー (304講義室)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/11/25(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	嗜好品(タバコ、大麻、アルコールなど) (304講義室)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/12/02(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	清潔観(身体管理) (304講義室)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/12/09(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	人は色をどう見ているのか (304講義室)			
	担当者(所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				10
1 1.	2026/12/16(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	人は音をどう聞いているのか (304講義室)			
	担当者 (所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
1 2.	2027/01/13(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	人と地域社会のつながり (304講義室)			
	担当者 (所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
1 3.	2027/01/20(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	観光と比較文化 (304講義室)			
	担当者 (所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2027/01/27(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	国際化と日本文化 (304講義室)			
	担当者 (所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2027/02/03(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	まとめ (304講義室)			
	担当者 (所属)	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				



## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
女性とジェンダーA	
科目責任者(所属)	
平川 景子	
到達目標	
<p><b>【目的】</b> この授業では、</p> <p>① 私たちのくらしのなかにあるジェンダーの問題 ② 医療・看護の分野におけるジェンダーの問題</p> <p>について具体的な問題を読み解き話し合うことをつうじて、ジェンダーに敏感な社会への視点を豊かにしていくことを目指す。</p> <p><b>【到達目標】</b></p> <p>① 社会問題の中にあるジェンダーを読み解く力を養う ア 新聞・本・インターネットなどのなかにある社会問題を、ジェンダーの視点から読み解いていくことに取り組む イ グループの中で話し合うことをつうじて自分の視点を修正しつつ意見を述べていくことができるようになることをめざす</p> <p>② 医療・看護の分野におけるジェンダーの問題をとらえる ア 生物学的な性差にもとづくと考えられていることから（たとえばスポーツにおける男女の違いなど）を、ジェンダーの視点からとらえ直すことに取り組む イ 医療・看護の分野におけるジェンダー問題を探究する</p> <p>③ ジェンダーセンシティブであり、かつ共感的な態度・かわりのあり方を学ぶ</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
—	—
学修（教育）方法	
<p>授業は、おおむね次のように展開する。</p> <p>1 教員の講義（ジェンダーにかかわる事実の提示と、問題をとらえる枠組みの整理） 2 学生がグループの中で自分の経験や意識を話し合う。 3 グループ活動の時間を設けて、グループごとにテーマを決め、本を読み、分担して調べる・表現する。</p>	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
<p>1 レポート：小レポート（1回）と、最終レポート（1回）。 2 出席などの平常点。</p>	
評価方法 (2)評価項目	
<p>1 ジェンダーの視点から社会問題を読み解き、説明できる。 — 2 医療・看護・スポーツなどの分野におけるジェンダー問題を仲間とともに探求する。 —</p>	
評価方法 (2)評価項目続き	
評価方法 (3)評価基準	
<p>レポートと平常点を総合し、100点満点にて点数化する。 S,極めて良く理解している（90-100）、A,良く理解している（80-89）、 B,平均的に理解している（70-79）、C,最低限は理解している（60-69）、 D,理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>	
事前・事後学修	

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

事前学修

グループ活動についてなるべく授業中の時間を確保するが、時間外に、分担して作業を進める、お互いの状況をLINEやメールで確かめるなど、プロジェクトを進めていくことに取り組む場合がある。

事後学修

医療・看護の現場実習、日常生活のなかで、ジェンダーの視点を意識してみよう。

※女性とジェンダーA・Bは同じ内容のため、どちらか1つしか履修できません。

実務経験

教科書・参考図書

関連リンク

添付ファイル ※ 3つまで、1ファイルにつき5MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22(水)	5時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	オリエンテーション (305講義室)			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2026/05/13(水)	5時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	装うことのジェンダー (305講義室)			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
3.	2026/05/20(水)	5時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	スポーツの中の性別 (305講義室)			

	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
4.	2026/05/27(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	仕事と子育て（305講義室）			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/06/03(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	地域女性史における聞き書き（305講義室）			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/06/10(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	医療職のジェンダー（305講義室）			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/06/17(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	グループ活動（中間）（305講義室）			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/06/24(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	医療と看護の専門職としての女性（305講義室）			

	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/07/01(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	松川町の健康学習①（305講義室）			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/07/08(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	松川町の健康学習②（305講義室）			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
11.	2026/08/26(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	感情労働としての看護（305講義室）			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
12.	2026/09/02(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	性について学ぶ（305講義室）			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
13.	2026/09/09(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	グループ活動①（305講義室）			

	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2026/09/16(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	グループ活動②（305講義室）			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2026/09/30(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	グループ活動③（305講義室）			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
女性とジェンダーB	
科目責任者(所属)	
平川 景子	
到達目標	
<p><b>【目的】</b> この授業では、</p> <p>① 私たちのくらしのなかにあるジェンダーの問題 ② 医療・看護の分野におけるジェンダーの問題</p> <p>について具体的な問題を読み解き話し合うことをつうじて、ジェンダーに敏感な社会への視点を豊かにしていくことを目指す。</p> <p><b>【到達目標】</b></p> <p>① 社会問題の中にあるジェンダーを読み解く力を養う ア 新聞・本・インターネットなどのなかにある社会問題を、ジェンダーの視点から読み解いていくことに取り組む イ グループの中で話し合うことをつうじて自分の視点を修正しつつ意見を述べていくことができるようになることをめざす</p> <p>② 医療・看護の分野におけるジェンダーの問題をとらえる ア 生物学的な性差にもとづくと考えられていることから（たとえばスポーツにおける男女の違いなど）を、ジェンダーの視点からとらえ直すことに取り組む イ 医療・看護の分野におけるジェンダー問題を探究する</p> <p>③ ジェンダーセンシティブであり、かつ共感的な態度・かわりのあり方を学ぶ</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
—	—
学修（教育）方法	
<p>授業は、おおむね次のように展開する。</p> <p>1 教員の講義（ジェンダーにかかわる事実の提示と、問題をとらえる枠組みの整理） 2 学生がグループの中で自分の経験や意識を話し合う。 3 グループ活動の時間を設けて、グループごとにテーマを決め、本を読み、分担して調べる・表現する。</p>	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
<p>1 レポート：小レポート（1回）と、最終レポート（1回）。 2 出席などの平常点。</p>	
評価方法 (2)評価項目	
<p>1 ジェンダーの視点から社会問題を読み解き、説明できる。 — 2 医療・看護・スポーツなどの分野におけるジェンダー問題を仲間とともに探求する。 —</p>	
評価方法 (2)評価項目続き	
評価方法 (3)評価基準	
<p>レポートと平常点を総合し、100点満点にて点数化する。 S,極めて良く理解している（90-100）、A,良く理解している（80-89）、 B,平均的に理解している（70-79）、C,最低限は理解している（60-69）、 D,理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>	
事前・事後学修	

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

事前学修

グループ活動についてなるべく授業中の時間を確保するが、時間外に、分担して作業を進める、お互いの状況をLINEやメールで確かめるなど、プロジェクトを進めていくことに取り組む場合がある。

事後学修

医療・看護の現場実習、日常生活のなかで、ジェンダーの視点を意識してみよう。

※女性とジェンダーA・Bは同じ内容のため、どちらか1つしか履修できません。

実務経験

教科書・参考図書

関連リンク

添付ファイル ※ 3つまで、1ファイルにつき5MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07(水)	5時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	オリエンテーション (305講義室)			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2026/10/14(水)	5時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	装うことのジェンダー (305講義室)			
	担当者(所属)	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2026/10/21(水)	5時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	スポーツの中の性別 (305講義室)			

	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/10/28(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	仕事と子育て（305講義室）			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/11/04(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	地域女性史における聞き書き（305講義室）			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/11/11(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	医療職のジェンダー（305講義室）			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/11/18(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	グループ活動（中間）（305講義室）			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/11/25(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	医療と看護の専門職としての女性（305講義室）			

	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/12/02(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	松川町の健康学習①（305講義室）			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/12/09(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	松川町の健康学習②（305講義室）			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
11.	2026/12/16(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	感情労働としての看護（305講義室）			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
12.	2027/01/13(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	性について学ぶ（305講義室）			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
13.	2027/01/20(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	グループ活動①（305講義室）			

	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2027/01/27(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	グループ活動②（305講義室）			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2027/02/03(水)	5 時限	講義	未定	15:15-16:25
	タイトル	グループ活動③（305講義室）			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
哲学A	
科目責任者(所属)	
山野 弘樹	
到達目標	
<p>この授業では「哲学」について学びます。  「哲学」を学ぶとは、カントやニーチェなどの哲学者の議論（哲学的知識）を解説して、それを暗記してもらう……という授業ではありません。本講義で説明するのは「哲学的思考」です。「哲学者が考えたこと（知識）」を暗記するのではなく、「哲学者の頭の使い方（思考法）」を体得することがこの授業の目的です。</p> <p>「哲学的思考」とは何でしょうか？ それは、むやみやたらに常識を疑ったり、奇抜なことを言ったりすることではありません。</p> <p>「哲学」、それは「根本的な問いに対して普遍的な論証を与える学問」です。そして「哲学的思考」とは、①「根本的な問いを考える」、②「その問いに対して普遍的な論証を与える」という二つのスキルを兼ね備えた能力のことを指します。</p> <p>本講義では、まず春学期を通して、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. そもそも「根本的な問い」とは何か？</li> <li>2. 「論証する」とは何をすることか？</li> <li>3. いかにか哲学的思考力を訓練できるのか？</li> </ol> <p>こうした基礎的な三つの問題に関して解説を行っていきます。</p> <p>春学期終了時点で、履修者全員が「哲学」を実践できるレベルに到達できることを目指します。  （※後期では、前期の内容を踏まえつつ、「VTuber文化」を事例にした実践編の講義を開講します。）</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
現象・事例から学ぶべきことを発見できる。	I-2-A-(1-2)-①
事象、現象、観察などからその原因について考えられる。	I-2-B-(1-2)-②
既知と未知の問題を明らかにできる。	I-2-C-(1-2)-①
学修（教育）方法	
講義	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
<p>毎回のアクションペーパーを80%、出席と授業中の参加度を20%として評価します。  アクションペーパーの提出については初回授業および毎回の授業で指示します。</p>	
評価方法 (2)評価項目	
1) 問いを自ら作ることができる。	-
2) 対話に積極的に参加できる。	-
3) アクションペーパーで自分が考えたこと、新たに疑問に思ったことを書くことができる。	-
評価方法 (2)評価項目続き	
評価方法 (3)評価基準	
<p>アクションペーパーの内容と提出回数で80、授業での参加度で20、合計100点満点で評価する。  上記総括的評価の対象について、全ての総合点（100点満点）で60点以上を合格とする。</p>	

S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満） B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満） D.理解が不十分である（60%未満）

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

- ・履修者が多い場合、授業の形態を変更する可能性があります。
- ・講師の都合に応じて、オンデマンド（動画配信）授業を利用したり、各回の順序を入れ替えたりすることがあります。その際には必ず連絡しますので、注意してください。
- ・教科書は特にありません。必要な教材・資料はコピーやPDFで配布します。
- ・「思考法」を扱った推薦図書として、『独学の思考法』（講談社現代新書、2022年）、『20代からの文章読解』（大和書房、2025年）、『対話の思考法』（角川新書、2025年）などがありますが、履修にあたってこれらの書籍の購入は必須ではありません。（ただし、予習や復習には役立つと思われます。）
- ・リアクションペーパーの提出は原則として当日中とします。

実務経験

教科書・参考図書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	イントロダクション：「考える」とは何をすることか？			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/05/13(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「哲学」とは何か？			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/05/20(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	哲学史概論			
	担当者(所属)	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/05/27(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	哲学的思考の習得(1) 根本的な問いを立てる①			
	担当者(所属)	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/06/03(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	哲学的思考の習得(1) 根本的な問いを立てる②			
	担当者(所属)	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/06/10(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	哲学的思考の習得(1) 根本的な問いを立てる③			
	担当者(所属)	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/06/17(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	哲学的思考の習得(1) 根本的な問いを立てる④			
	担当者(所属)	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/06/24(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	哲学的思考の習得（1）普遍的な論証を行う①			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/07/01(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	哲学的思考の習得（1）普遍的な論証を行う②			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/07/08(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	哲学的思考の習得（1）普遍的な論証を行う③			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
11.	2026/08/26(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	哲学的思考の習得（1）普遍的な論証を行う④			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
12.	2026/09/02(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	哲学的思考の習得（3）思考のトレーニング①			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				12
1 3.	2026/09/09(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	哲学的思考の習得（3）思考のトレーニング②			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2026/09/16(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	哲学的思考の習得（3）思考のトレーニング③			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2026/09/30(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	哲学的思考の習得（3）思考のトレーニング④			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
哲学B	
科目責任者(所属)	
山野 弘樹	
到達目標	
前期では「哲学的思考」の基礎について学びました。後期では、「哲学的思考」を実践するための講義を行います。（前期が基礎編で、後期が実践編です。）	
「哲学的思考を学ぶためのレッスン」の題材として取り上げるのは「VTuber文化」です。2016年12月に、「バーチャルYouTuberの草分け的存在」であるキズナアイが活動を開始してから、この文化は様々な発展と変容を遂げてきました。意外に思われるかもしれませんが、「VTuber」という文化を丁寧に読み解いていくと、そこには驚くほど多くの哲学的な問題が潜在しています。例えば、	
・「バーチャルとは何か？（フィクションといかに異なるのか？）」 ・「歴史はいかに語られるのか？（年表＝歴史なのか？）」 ・「“推す”とはそもそもいかなる行為か？（推し活という行為の本質は何か？）」	
これらは、学術的なVTuber研究を行うときに必ず直面するものです。こうした問いを題材にしつつ、実際に哲学的思考力を実践する方法について解説します。	
「VTuber文化」に関する基本的な事柄も丁寧に説明するので、事前知識0で参加可能です。また、本講義では参考資料として実際のVTuberの動画も参照する予定です。	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
現象・事例から学ぶべきことを発見できる。	I-2-A-(1-2)-①
事象、現象、観察などからその原因について考えられる。	I-2-B-(1-2)-②
既知と未知の問題を明らかにできる。	I-2-C-(1-2)-①
学修（教育）方法	
講義	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
毎回のリアクションペーパーを80%、出席と授業中の参加度を20%として評価します。リアクションペーパーの提出については初回授業および毎回の授業で指示します。	
評価方法 (2)評価項目	
1) 問いを自ら作ることができる。	-
2) 対話に積極的に参加できる。	-
3) リアクションペーパーで自分が考えたこと、新たに疑問に思ったことを書くことができる。	-
評価方法 (2)評価項目続き	
評価方法 (3)評価基準	
リアクションペーパーの内容と提出回数で80、授業での参加度で20、合計100点満点で評価する。上記総括的評価の対象について、全ての総合点（100点満点）で60点以上を合格とする。	

S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満） B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満） D.理解が不十分である（60%未満）

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

- ・履修者が多い場合、授業の形態を変更する可能性があります。
- ・講師の都合に応じて、オンデマンド（動画配信）授業を利用したり、各回の順序を入れ替えたりすることがあります。その際には必ず連絡しますので、注意してください。
- ・リアクションペーパーの提出は原則として当日中とし、遅くとも授業を実施した週のうちに提出してもらいます。
- ・岡本健・山野弘樹・吉川慧（共編）『VTuber学』（岩波書店、2024年）を参考図書として推薦しますが、本書を準備しなくても授業参加に問題はありませぬ。（毎回スライド資料で授業内容を解説します）

実務経験

教科書・参考図書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	イントロダクション：哲学とは何か（前期の振り返り）			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/10/14(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	VTuber文化概論：四つの時代区分①			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				2

3.	2026/10/21(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	VTuber文化概論：四つの時代区分②			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/10/28(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	VTuberの鑑賞経験を考える①			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/11/04(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	VTuberの鑑賞経験を考える②			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/11/11(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	VTuberの鑑賞経験を考える③			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/11/18(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	歴史をめぐる問題①			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7

8.	2026/11/25(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	歴史をめぐる問題②			
	担当者(所属)	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/12/02(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	歴史をめぐる問題③			
	担当者(所属)	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/12/09(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	バーチャルとは何か? ①			
	担当者(所属)	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
11.	2026/12/16(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	バーチャルとは何か? ②			
	担当者(所属)	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
12.	2027/01/13(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	バーチャルとは何か? ③			
	担当者(所属)	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				12

1 3.	2027/01/20(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「推す」とは何をすることか？①			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2027/01/27(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「推す」とは何をすることか？②			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2027/02/03(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	「推す」とは何をすることか？③			
	担当者（所属）	山野 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
歴史学A	
科目責任者(所属)	
菅原 薫仁	
到達目標	
<p>歴史学とは何か。歴史“学”とは通説を疑い、史料に基づいて実証的に歴史を考える人文“科学”の一分野である。本講義は、①歴史学の考え方を身につけてもらうこと、②歴史学を学ぶことの意味や歴史学の面白さを知ってもらうことを目的としている。対象とする主なフィールドは過去の日本列島であり、資料や文献の豊富な近現代——明治時代と呼ばれる時代以降を中心に扱う。過去と現在では似ているところもあれば全く異なるところもある。共時的・共通的なありかた、時代・地域による差異を知ることは、現代社会あるいは異文化理解を深めるきっかけとなるだろう。知識だけでなく視野と感性を広げ、社会的思考を培うことを目指す講義なので、歴史の知識の少ない学生の受講も歓迎する。気付いたことや疑問など随時質問を求める。</p> <p>A（前期）：近年、これまで「通説」とされてきた歴史的事象が再考され、教科書の書き換えも進んでいる。それらはかつてどう説明されていて、そのどこが問題で、どのように変わってきたのか、現代に繋がりうる問題を取り上げる。加えて、実際に研究論文や史料を読むことを通じて歴史学への理解度を高めていく。</p> <p>B（後期）：歴史学は様々な周辺分野と連関しながら発展してきた。本講義では特に社会学・アーカイブズ学・科学哲学などの成果に学びながら、歴史学の多様さについて理解を深めていく。</p> <p>※なお、出席者の人数・構成により内容を調整することがある。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
現象・事例から学ぶべきことを発見できる。	I-2-A-(1-2)-①
仮説を導くことができる。	I-2-B-(1-2)-①
事象、現象、観察などからその原因について考えられる。	I-2-B-(1-2)-②
既知と未知の問題を明らかにできる。	I-2-C-(1-2)-①
複数の問題解決法を考えることができる。	I-3-B-(1-2)-②
自分の考えを他者に伝えることができる。	I-4-A-(1-2)-①
社会的規範を守った生活ができる。	I-6-A-(1-2)-①
他者を尊重して対話ができる。	II-1-A-(1-2)-②
様々な年齢の他者と意思疎通ができる。	II-1-B-(1-2)-①
社会が期待する医師像を説明できる。	II-2-B-(1-2)-①
社会・地域に奉仕する姿勢を持つ。	II-3-A-(1-2)-①
自分の考えの根拠を説明できる。	II-4-A-(1-2)-①
学んだことを他者に説明できる。	II-5-B-(1-2)-②
学修（教育）方法	
講義	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
<p>① 期末レポートによる評価。歴史学に対する理解度を問う。</p> <p>② 授業への質疑から問題発見能力や積極性を評価する。</p> <p>③ 出席：三分の二を必須とする。</p> <p>評価の比重は、①7割、②3割とする。①②ともに歴史知識の有無では評価しない。</p>	
評価方法 (2)評価項目	
1) 歴史上の資料・文献を通して、過去の事象について理解・説明することができる。	A-1-1)①、A-9-1)②、B-1-3)⑤、B-4-1)⑧
2) 1) を踏まえ、その文化的・社会的背景を理解・説明することができる。	B-4-1)②～⑤・⑭、C-5-1)③、C-5-7)⑦・⑧
3) 2) を踏まえ、現代の医療従事者の社会的責任の果たし方について考え、説明することができる。	A-1-3)②、A-2-2)②、B-4-1)⑥
評価方法 (2)評価項目続き	

評価方法  
(3)評価基準

上記の評価項目について、①期末レポートにて100点満点にて点数化を行い、さらに、講義に対する質疑への評価を3割の比重で加算し、総合点を100点満点で再計算し、60点以上を合格とする。S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

下記教科書は講義全体にかかわる参考図書であるが、適宜プリントを配布(配信)するため、必ずしも購入する必要はない。参考文献は、随時授業で指示する。受講者数上限は、20名とする。

学外施設での学習の可能性がある(場所は国立国会図書館を予定している)。参加者の都合で引率が難しくなった場合は通常通り講義を行なう。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『岩波書店 新版 歴史とは何か』	E.H.カー著,近藤和彦訳	岩波書店 2022	978-4-00-025674-2
2.	『平凡社ライブラリー 30周年版 ジェンダーと歴史学』	ジョン.W.スコット著,荻野美穂訳	平凡社 2022	978-4-582-76930-2

関連リンク

添付ファイル ※ 3つまで、1ファイルにつき5MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22(水)	6時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	はじめに 授業の概要/歴史学を学ぶ意義			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2026/05/13(水)	6時限	選択科目	未定	16:45-17:55

	タイトル	歴史学概論			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/05/20(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	日本近現代史概論			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/05/27(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	変わる教科書(1)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/06/03(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	変わる教科書(2)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/06/10(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	変わる教科書(3)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/06/17(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55

	タイトル	通説を疑う(1)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/06/24(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	通説を疑う(2)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/07/01(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	通説を疑う(3)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/07/08(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	史料を探して読む(1)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
11.	2026/08/26(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	史料を探して読む(2)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11

1 2.	2026/09/02(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	論文を探して読む(1)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
1 3.	2026/09/09(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	論文を探して読む(2)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2026/09/16(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	論文を探して読む(3)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2026/09/30(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	まとめ			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
歴史学 B	
科目責任者(所属)	
菅原 薫仁	
到達目標	
<p>歴史学とは何か。歴史“学”とは通説を疑い、史料に基づいて実証的に歴史を考える人文“科学”の一分野である。本講義は、①歴史学の考え方を身につけてもらうこと、②歴史学を学ぶことの意味や歴史学の面白さを知ってもらうことを目的としている。対象とする主なフィールドは過去の日本列島であり、資料や文献の豊富な近現代——明治時代と呼ばれる時代以降を中心に扱う。を中心に扱う。過去と現在では似ているところもあれば全く異なるところもある。共時的・共通的なありかたと、時代・地域による差異を知ることは、現代社会あるいは異文化理解を深めるきっかけとなるだろう。知識だけでなく視野と感性を広げ、社会的思考を培うことを目指す講義なので、歴史の知識の少ない学生の受講も歓迎する。気付いたことや疑問など随時質問を求めめる。</p> <p>A（前期）：近年、これまで「通説」とされてきた歴史的事象が再考され、教科書の書き換えも進んでいる。それらはかつてどう説明されていて、そのどこが問題で、どのように変わってきたのか、現代に繋がりうる問題を取り上げる。加えて、実際に研究論文や史料を読むことを通じて歴史学への理解度を高めていく。</p> <p>B（後期）：歴史学は様々な周辺分野と連関しながら発展してきた。本講義では特に社会学・アーカイブズ学・科学哲学などの成果に学びながら、歴史学の多様さについて理解を深めていく。</p> <p>※なお、出席者の人数・構成により内容を調整することがある。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
現象・事例から学ぶべきことを発見できる。	I -2-A-(1-2)-①
仮説を導くことができる。	I -2-B-(1-2)-①
事象、現象、観察などからその原因について考えられる。	I -2-B-(1-2)-②
既知と未知の問題を明らかにできる。	I -2-C-(1-2)-①
複数の問題解決法を考えることができる。	I -3-B-(1-2)-②
自分の考えを他者に伝えることができる。	I -4-A-(1-2)-①
社会的規範を守った生活ができる。	I -6-A-(1-2)-①
他者を尊重して対話ができる。	II -1-A-(1-2)-②
様々な年齢の他者と意思疎通ができる。	II -1-B-(1-2)-①
社会が期待する医師像を説明できる。	II -2-B-(1-2)-①
社会・地域に奉仕する姿勢を持つ。	II -3-A-(1-2)-①
自分の考えの根拠を説明できる。	II -4-A-(1-2)-①
学んだことを他者に説明できる。	II -5-B-(1-2)-②
学修（教育）方法	
講義	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
<p>① 期末レポートによる評価。歴史学に対する理解度を問う。</p> <p>② 授業への質疑から問題発見能力や積極性を評価する。</p> <p>③ 出席：三分の二を必須とする。</p> <p>評価の比重は、①7割、②3割とする。①②ともに歴史知識の有無では評価しない。</p>	
評価方法 (2)評価項目	
1) 歴史上の資料・文献を通して、過去の事象について理解・説明することができる。	A-1-1)①、A-9-1)②、B-1-3)⑤、B-4-1)⑧
2) 1) を踏まえ、その文化的・社会的背景を理解・説明することができる。	B-4-1)②～⑤・⑭、C-5-1)③、C-5-7)⑦・⑧
3) 2) を踏まえ、現代の医療従事者の社会的責任の果たし方について考え、説明することができる。	A-1-3)②、A-2-2)②、B-4-1)⑥
評価方法 (2)評価項目続き	

評価方法  
(3)評価基準

上記の評価項目について、①期末レポートにて100点満点にて点数化を行い、さらに、講義に対する質疑への評価を3割の比重で加算し、総合点を100点満点で再計算し、60点以上を合格とする。S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

下記教科書は講義全体にかかわる参考図書であるが、適宜プリントを配布(配信)するため、必ずしも購入する必要はない。

参考文献は、随時授業で指示する。

受講者数上限は、20名とする。

学外施設での学習の可能性がある(場所は国立国会図書館を予定している)。参加者の都合で引率が難しくなった場合は通常通り講義を行なう。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『岩波書店 新版 歴史とは何か』	E.H.カー著,近藤和彦訳	岩波書店 2022	978-4-00-025674-2
2.	『平凡社ライブラリー 30周年版 ジェンダーと歴史学』	ジョン.W.スコット著,荻野美穂訳	平凡社 2022	978-4-582-76930-2

関連リンク

添付ファイル ※ 3つまで、1ファイルにつき5MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07(水)	6時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	はじめに 授業の概要/歴史学を学ぶ意義			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/10/14(水)	6時限	選択科目	未定	16:45-17:55

	タイトル	歴史学概論			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/10/21(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	史学史(1)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/10/28(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	史学史(2)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/11/04(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と社会学(1)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/11/11(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と社会学(2)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/11/18(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55

	タイトル	歴史学と社会学(3)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/11/25(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	歴史学とエゴ・ドキュメント			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/12/02(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	オーラル・ヒストリー			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/12/09(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	歴史学とアーカイブズ学(1)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
11.	2026/12/16(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	歴史学とアーカイブズ学(2)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11

1 2.	2027/01/13(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と科学(1)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
1 3.	2027/01/20(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と科学(2)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2027/01/27(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と科学(3)			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2027/02/03(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	まとめ			
	担当者(所属)	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
心理学A	
科目責任者(所属)	
大塚 聡子	
到達目標	
<p>心理学は「心」を対象とする学問である。心は誰もが持っているものだが、そのはたらきは複雑であり、また客観的に扱うことが困難でもある。心理学は、そのような心のはたらきを科学的に扱うための研究方法を工夫し発展させ、その方法を用いて「心」を扱ってきた。本講義では心理学特有の研究法を概説したうえで、日常的な心の活動に関連する、社会（他者や自己を認識・評価して反応するはたらき）、学習・行動（経験や動機づけ・情動により行動を駆動・変化させるはたらき）、知覚・認知（周囲の状況を認識したり事物を覚えたりするはたらき）といった側面について、何が問題であるか、どのように説明できるかを解説する。この科目は、心理学研究法の基礎的な知識を知って、心を科学的に捉える考え方に馴染むこと、また種々の人間行動事象を科学的に解釈する論理的枠組みを知り、その知識を身近な人間行動の理解に適用できるようになることをめざしている。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
現象・事例から学ぶべきことを発見できる。	I-2-A-(1-2)-①
仮説を導くことができる。	I-2-B-(1-2)-①
事象、現象、観察などからその原因について考えられる。	I-2-B-(1-2)-②
既知と未知の問題を明らかにできる。	I-2-C-(1-2)-①
他者の自己決定を理解できる。	II-1-A-(1-2)-③
真摯に学びを励行できる。	II-2-D-(1-2)-②
学修の中で興味を持ったことを自ら学べる。	II-2-D-(3-4)-②
学修（教育）方法	
講義	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
定期試験（レポート試験）の点数を80%、講義の出席および態度を20%で評価する。ただし、定期試験を受けるには当該科目の授業に3分の2以上の出席が定期試験の受験資格として必要である。	
評価方法 (2)評価項目	
1)人を対象とした研究（治験、特定臨床研究を含む）に関するルールの概要を理解し、遵守する。	RE-05-02-01
2)対人関係や対人行動に関わる概念について理解している。	IP-02-02-02
3)個や集団に及ぼす文化・慣習による影響（コミュニケーションの在り方等）を理解している。	SO-06-01-03
4)ライフサイクル（胎児期、新生児期、乳幼児期、学童期、思春期、青年期、成人期、壮年期、老年期、終末期）の視点で、患者の課題を検討できる。	GE-03-01-01
5)自分自身の限界を適切に認識し行動する。	PR-01-02-01
6)自らの心身を大切にできる。	LL-01-02-02
評価方法 (2)評価項目続き	
評価方法 (3)評価基準	
上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S,極めて良く理解している（90%以上）、A,良く理解している（80%以上90%未満）、B,平均的に理解している（70%以上80%未満）、C,最低限は理解している（60%以上70%未満）、D,理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	
事前・事後学修	

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

—

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『心理学を変えた40の研究』	ロジャー・R・ホック	ピアソン・エデュケーション 2007	978-4894716698
2.	『人はなぜ集団になると怠けるのか「社会的手抜き」の心理学』	釘原直樹	中公新書 2013	978-4121022387
3.	『わたしたちは学習している：行動と環境の統一的理解に向けて』	澤 幸祐	ちとせプレス 2021	978-4908736223
4.	『無気力の心理学 やりがいの条件』	波多野諄余夫・稲垣佳世子	中公新書 2020	978-4121805997
5.	『マズロー心理学入門—人間性心理学の源流を求めて』	中野明	アルテ 2016	978-4434220135
6.	『「こころ」はいかにして生まれるのか 最新脳科学で解き明かす「情動」』	櫻井武	講談社ブルーバックス 2018	978-4065135228
7.	『ことばの発達の謎を解く』	今井むつみ	ちくまプリマー新書 2013	978-4480688934
8.	『「心は遺伝する」とどうして言えるのか ふたご研究のロジックとその先へ』	安藤寿康	創元社 2017	978-4422430263
9.	『人はなぜ逃げおくれるのか—災害の心理学』	広瀬弘忠	集英社新書 2004	978-4087202281
10.	『ファスト&スロー（上）』	ダニエル・カーネマン	早川書房 2012	978-4152093387
11.	『ファスト&スロー（下）』	ダニエル・カーネマン	早川書房 2012	978-4152093394
12.	『ぼくは物覚えが悪い 健忘症患者H・Mの生涯』	スザンヌ・コーキン	早川書房 2014	978-4152095015
13.	『『見る』とはどういうことか — 脳と心の関係をさぐる』	藤田一郎	化学同人 DOJIN選書 2007	978-4759813074
14.	『教養としての認知科学』	鈴木宏昭	東京大学出版会 2016	978-4130121101

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	心理学入門			
	担当者（所属）	大塚 聡子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/05/13(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	心理学研究法			
	担当者（所属）	大塚 聡子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/05/20(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	社会心理学：他者			
	担当者（所属）	大塚 聡子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/05/27(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	社会心理学：自己			
	担当者（所属）	大塚 聡子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/06/03(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	学習心理学			
	担当者（所属）	大塚 聡子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/06/10(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	行動の心理学			
	担当者 (所属)	大塚 聡子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/06/17(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	動機づけの心理学			
	担当者 (所属)	大塚 聡子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/06/24(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	感情心理学			
	担当者 (所属)	大塚 聡子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/07/01(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	性格心理学			
	担当者 (所属)	大塚 聡子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/07/08(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	発達心理学			
	担当者 (所属)	大塚 聡子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				10
1 1.	2026/08/26(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	認知心理学：思考			
	担当者（所属）	大塚 聡子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
1 2.	2026/09/02(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	認知心理学：記憶			
	担当者（所属）	大塚 聡子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
1 3.	2026/09/09(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	知覚心理学			
	担当者（所属）	大塚 聡子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2026/09/16(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	注意の心理学			
	担当者（所属）	大塚 聡子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2026/09/30(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	まとめ（レポート試験）			
	担当者（所属）	大塚 聡子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				



## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
心理学B	
科目責任者(所属)	
佐藤 典子	
到達目標	
<p>私達は自分や他人の心を知りたいと思うものであるが、複雑でとらえがたい「心」を理解するためには、さまざまな側面から心を吟味することが必要になる。そのため、心理学には多くの分野と研究方法が存在する。本講義ではこのうちいくつかの分野を概観することにより、心を理解するための知識を習得していく。主に取り上げるトピックは、性格、心理療法とカウンセリング、ストレス、対人関係（特にアンコンシャス・バイアス、恋愛関係）、非認知能力、記憶、知能である。</p> <p>到達目標は以下の通りである：代表的な性格理論と性格テストを挙げられる、傾聴・受容・共感の姿勢で人の話を聴くことができる、代表的な心理療法を挙げて説明できる、ストレスが心身に与える影響を説明し、ストレスマネジメントの方法を考案できる、自分自身の持つアンコンシャス・バイアスに気付くことができる、恋愛関係のプロセスを説明できる、人間の知性の特徴を説明し、自らの生活に生かせる。</p> <p>授業では、折にふれて心理検査の実施や映像視聴を行うことにより、体験的な理解を目指す。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
現象・事例から学ぶべきことを発見できる。	I-2-A-(1-2)-①
問題の科学的重要性を評価できる。	I-2-B-(3-4)-①
傾聴できる。	II-1-A-(3-4)-①
学習の中で興味を持ったことを自ら学べる。	II-2-D-(3-4)-②
他者の話を聴くことができる。	II-4-C-(1-2)-①
対話の中で相手の述べることを要約できる。	II-4-C-(1-2)-②
学修（教育）方法	
講義・演習・PBL	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
<p>以下の合計により総合的に評価する。ただし、3分の2以上の出席を単位取得の必要条件とする。</p> <p>1. 出席および授業への積極的参加度（10%）</p> <p>2. 提出物（レポート1（20%）、レポート2（20%）、レポート3（20%）、授業内試験（30%））（合わせて90%）</p>	
評価方法 (2)評価項目	
代表的な性格理論と性格テストを挙げられる。	—
傾聴・受容・共感の姿勢で人の話を聴くことができる。	—
代表的な心理療法を挙げて説明できる。	—
ストレスが心身に与える影響を説明し、ストレスマネジメントの方法を考案できる。	—
自分自身の持つアンコンシャス・バイアスに気付くことができる。	—
恋愛関係のプロセスを説明できる。	—
人間の知性の特徴を説明し、自らの生活に生かせる。	—
評価方法 (2)評価項目続き	
評価方法 (3)評価基準	
<p>上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>	

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

この授業で扱うトピックは、いずれも非常に身近なものである。よって学ぶ際には、常に自分自身や周囲の中に具体例を探すようにすること。授業時に簡単な演習やクイズを行い、提出してもらう。また、時々宿題を課す。提出物は成績評価の重要な要素となるので、必ず期日までに提出すること。演習については、後日授業内で解説を行う。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『心理学・入門——心理学はこんなに面白い（改訂版）』	サトウタツヤ・渡邊芳之	有斐閣 2019	978-464122138 3
2.	『パーソナリティ心理学——人間科学、自然科学、社会科学クロスロード』	榎本博明・安藤寿康・堀毛一也	有斐閣 2009	978-464112377 9
3.	『完全カラー図解 よくわかる発達心理学』	渡辺 弥生（監修）	ナツメ社 2021	978-481637057 1
4.	『よくわかる臨床心理学』	岩壁茂	ナツメ社 2020	978-481636854 7
5.	『これからを生きる心理学』	川瀬正裕ほか	ナカニシヤ出版 2008	978-477950214 9
6.	『心理学入門——こころを科学する10のアプローチ』	坂口典弘・相馬 花恵（編著）	講談社 2017	978-406154808 4
7.	『プロカウンセラーが教えるはじめての傾聴術』	古宮昇	ナツメ社 2012	978-481635347 5
8.	『自分でできる認知行動療法—うつ・パニック症・強迫症のやさしい治し方—』	浅岡雅子	翔泳社 2017	978-479815240 0
9.	『認知行動療法のすべてがわかる本』	清水栄司（監修）	講談社 2010	978-406259444 8
10.	『健康・医療心理学入門——健康なこころ・身体・社会づくり』	島井哲志ほか（編）	有斐閣アルマ 2020	978-464122142 0
11.	『ストレス・マネジメント入門——自己診断と対処法を学ぶ【第2版】』	中野敬子	金剛出版 2005	978-477241472 2
12.	『恋愛の科学——出会いと別れをめぐる心理学』	越智啓太	実務教育出版 2017	978-478891485 8
13.	『非認知能力——概念・測定と教育の可能性』	小塩真司（編著）	北大路書房 2021	978-476283164 5
14.	『教職ベーシック 発達・学習の心理学 [新2版]』	柏崎秀子（編著）	北樹出版 2024	978-477930738 6

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	イントロダクション、心理学の研究方法			
	担当者（所属）	佐藤 典子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/10/14(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	性格の心理学 1：さまざまな性格テスト			
	担当者（所属）	佐藤 典子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/10/21(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	性格の心理学 2：性格の理論			
	担当者（所属）	佐藤 典子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/10/28(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	心理療法 1：クライアント中心療法ほか			
	担当者（所属）	佐藤 典子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/11/04(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	心理療法 2：認知行動療法ほか			
	担当者（所属）	佐藤 典子			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/11/11(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	ストレス 1 : ストレスの影響			
	担当者 (所属)	佐藤 典子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/11/18(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	ストレス 2 : ストレスの心理学的理論			
	担当者 (所属)	佐藤 典子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/11/25(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	ストレス 3 : ストレスと向き合う方法			
	担当者 (所属)	佐藤 典子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/12/02(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	社会と心 : アンコンシャス・バイアスほか			
	担当者 (所属)	佐藤 典子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/12/09(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	恋愛1 : 出会いほか			
	担当者 (所属)	佐藤 典子			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
1 1.	2026/12/16(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	恋愛2：付き合い、トラブル、別れ			
	担当者（所属）	佐藤 典子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
1 2.	2027/01/13(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	人間の知性1：人間ならではの能力			
	担当者（所属）	佐藤 典子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
1 3.	2027/01/20(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	人間の知性2：記憶のしくみと障害			
	担当者（所属）	佐藤 典子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2027/01/27(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	人間の知性3：知能			
	担当者（所属）	佐藤 典子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2027/02/03(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	まとめとふりかえり			
	担当者（所属）	佐藤 典子			

コアカリキュラム/S10国 試出題基準		
講義資料番号/連番 (LMS)		15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
医療人のための経済学A	
科目責任者(所属)	
大石 隆介	
到達目標	
<p>本科目では、医療サービスが有する不確実性・情報の非対称性・外部性などの特性と、日本の医療保険制度・診療報酬制度・医療提供体制（高齢者医療・介護を含む）の基本構造を理解した上で、ミクロ経済学の基礎概念（需要・供給、余剰分析、弾力性、インセンティブ、競争と規制）および医療経済学の主要論点（モラルハザード、供給者誘発需要、薬価制度、医師労働市場、健康格差、健康投資等）を用いて、医療政策・制度改革の選択肢が医療の質・アクセス・費用・公平性・持続可能性に及ぼす影響を論理的に説明・評価できる力を身に付ける。また、公的統計や医療マイクロデータの基本的な読み方を習得し、データやエビデンスに基づいて自らの見解を文章・口頭で適切に表現できることを到達目標とする。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
現象・事例から学ぶべきことを発見できる。	I-2-A-(1-2)-①
仮説を導くことができる。	I-2-B-(1-2)-①
事象、現象、観察などからその原因について考えられる。	I-2-B-(1-2)-②
既知と未知の問題を明らかにできる。	I-2-C-(1-2)-①
学修（教育）方法	
講義	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
1：毎週の課題提出（40%） 2：期末試験（60%）	
評価方法 (2)評価項目	
医療サービスが有する不確実性・情報の非対称性・外部性などの特性を理解する。	-
日本の医療保険制度・診療報酬制度・医療提供体制の基本構造を理解する。	-
ミクロ経済学の基礎概念を理解する。	-
医療経済学の主要論点を理解する。	-
評価方法 (2)評価項目続き	
評価方法 (3)評価基準	
a.出席：3分の2以上 b.上記1～3の評価項目について、全ての総合点（100点満点）で60点以上を合格とする。 S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満） B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満） D.理解が不十分である（60%未満）	
事前・事後学修	
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。	
伝達事項	
-	

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『医療経済学15講』	細谷圭・増原宏明・林行成	新世社 2018年	978-4-88384-284-1

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	ガイダンス			
	担当者(所属)	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/05/13(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	医療経済学と日本の医療・日本の医療保険制度 (教科書第1講・第2講)			
	担当者(所属)	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/05/20(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	高齢者の生活保障：医療と介護 (教科書第3講)			
	担当者(所属)	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3

4.	2026/05/27(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	医療経済学の分析道具箱：ミクロ経済学の基礎（教科書第4講）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/06/03(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	医療サービスの需要：不確実性，保険，情報の非対称性（教科書第5講）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/06/10(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	供給者誘発需要と情報の非対称性（教科書第6講）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/06/17(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	医療提供体制：医療サービスの供給のしくみ（教科書第7講）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/06/24(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	医療における競争と規制（教科書第8講）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8

9.	2026/07/01(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	薬価基準制度と医薬品産業（教科書第9講）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/07/08(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	経済格差と健康・医療の経済分析（教科書第10講）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
11.	2026/08/26(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	健康投資，健康支出，マクロ経済パフォーマンス（教科書第11講）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
12.	2026/09/02(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	医師の労働市場と医師不足の問題（教科書第12講）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
13.	2026/09/09(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	医療データの特徴とその分析（教科書第13講）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13

1 4.	2026/09/16(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	主要国の医療環境とTPP（教科書第14講）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2026/09/30(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	不確実な将来と向き合う：医療制度をどう改革するか（教科書第15講）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	医療人のための経済学 B	
科目責任者(所属)	大石 隆介	
到達目標	<p>本科目では、日本の医療をめぐる代表的な政策論点（医療の質の情報開示と病院ランキング、医療サービスにおける競争と規制、かかりつけ医の役割、病床規制と医療提供体制、社会的入院と医療・介護サービスの代替／補完、健康行動の先送り、公的医療保険の必要性、診療報酬改定、混合診療、医師不足、終末期医療等）をケースとして取り上げ、経済学の基本概念（インセンティブ、情報の非対称性、代理関係、不確実性と保険、需要・供給、代替／補完関係、効率性と公平性のトレードオフ等）を用いて、政策手段や制度設計が医療提供者・患者の行動、および医療の質・アクセス・費用・公平性に及ぼす影響を論理的に説明・比較・評価できる力を身に付けることを到達目標とする。さらに、政策論争で混同されやすい論点（価値判断と事実判断、相関と因果、短期効果と長期効果、意図した効果と副作用等）を整理し、限られたエビデンスの下で何を追加的に確認すべきか（必要なデータ・比較対象・評価指標）を自ら特定できるようになるとともに、根拠に基づく自分の見解を、文章および口頭で明確に表現できるようになることを目指す。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号		
現象・事例から学ぶべきことを発見できる。	I -2-A-(1-2)-①	
仮説を導くことができる。	I -2-B-(1-2)-①	
事象、現象、観察などからその原因について考えられる。	I -2-B-(1-2)-②	
既知と未知の問題を明らかにできる。	I -2-C-(1-2)-①	
学修（教育）方法		
講義		
評価方法 (1)総括的評価の対象		
1：毎週の課題提出（40%） 2：期末試験（60%）		
評価方法 (2)評価項目		
日本の医療をめぐる代表的な政策論点について理解する。 経済学の基本概念を用いて、政策手段や制度設計が医療提供者・患者に及ぼす影響を論理的に説明・比較・評価できるようになる。	- -	
評価方法 (2)評価項目続き		
評価方法 (3)評価基準		
a.出席：3分の2以上 b.上記1～3の評価項目について、全ての総合点（100点満点）で60点以上を合格とする。 S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満） B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満） D.理解が不十分である（60%未満）		
事前・事後学修		
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。		
伝達事項		

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『医療の経済学 [第4版]』	河口洋行	日本評論社 2020年	978-4-535-55996-7

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	ガイダンス			
	担当者 (所属)	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/10/14(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	日本の医療制度の枠組みと政策課題 (教科書序章)			
	担当者 (所属)	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/10/21(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	病院ランキングは役立つか—情報の非対称性 (教科書第1章)			
	担当者 (所属)	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/10/28(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	医療サービスと自由競争－市場の失敗（教科書第2章）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/11/04(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	患者はかかりつけ医を持つべきか－エージェンシー問題（教科書第3章）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/11/11(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	病床規制はなぜ維持されたのか－供給者誘発需要仮説（教科書第4章）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/11/18(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	社会的入院は解消できるか－サービスの代替補完関係（教科書第5章）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/11/25(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	ダイエットはなぜいつも先送りされるのか－健康資本モデルと双曲割引（教科書第6章）			
	担当者（所属）	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/12/02(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	公的医療保険はなぜ必要かー需要の不確実性と逆選択 (教科書第7章)			
	担当者 (所属)	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/12/09(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	診療報酬改定は伝家の宝刀かー保険償還の仕組みと経済的誘因 (教科書第8章 : 8-1・8-2)			
	担当者 (所属)	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
11.	2026/12/16(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	診療報酬改定は伝家の宝刀かー保険償還の仕組みと経済的誘因 (教科書第8章 : 8-3・8-4)			
	担当者 (所属)	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
12.	2027/01/13(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	混合診療解禁のメリット・デメリットー医療制度の効率性と公平性 (教科書第9章)			
	担当者 (所属)	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
13.	2027/01/20(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	医師不足は定員増加で解決できるかーニーズアプローチの限界 (教科書第10章)			
	担当者 (所属)	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2027/01/27(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	終末期医療は無駄なのかー日本人の死生観 (教科書第11章)			
	担当者 (所属)	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2027/02/03(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	まとめ			
	担当者 (所属)	大石 隆介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	医療人のための法学A
科目責任者(所属)	中島 範宏
到達目標	<p>私たちの日々の暮らしは様々な法によって守られており、皆さんが進もうとする医療の分野も多くの法で支えられています。法を身近なものとして感じてもらえるように、やさしく説明します。</p> <p>「医療人のための法学A」では、最初に憲法、民法、刑法の基本を解説します。次に社会における医療制度や福祉制度の位置づけと種類について学びます。</p> <p>特に医療制度については、医療政策の目標設定や評価の基準として欠かせない要素である「医療の質」、「医療へのアクセス」、「医療のコスト」に関連した法律を扱います。</p> <p>後半では臓器移植法や臨床現場で求められる倫理や法について学修するとともに、皆さんの関心も高いと思われる災害医療、AI・ロボット医療、知的財産に関する法律についても学びます。</p> <p>そして最後に、皆さんが女性医療人になった際に役立つような労働者の権利について学修します。</p> <p>「医療人のための法学A」の講義を通じて、医療上の諸問題に対して法的な見方ができるようになり、視野が広がることでしょう。</p> <p>法律知識や法律論を学ぶだけでなく、教養や社会常識が広がるように、関連する話題を含めて説明します。</p> <p>この講義の内容は国家試験対策にも役立つはずですが、興味をもって聞いてくれる学生の受講を歓迎します。</p> <p>「医療人のための法学A」の到達目標は、以下の通りとなります。</p> <p>①憲法と法律の違いについて理解し説明できる。          ②憲法、民法、刑法の役割について理解し説明できる。          ③社会保障制度と医療・福祉の関係性について理解し説明できる。          ④医療や福祉を支える法律について理解し説明できる。          ⑤医療の倫理的課題と法について理解し説明できる。          ⑥災害医療を支える法律について理解し説明できる。          ⑦AI・ロボット医療などの先進医療技術と知的財産に関する法律の概要について理解し説明できる。          ⑧労働者の権利や健康を守る法律について理解し説明できる。</p>
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
現象・事例から学ぶべきことを発見できる。	I-2-A-(1-2)-①
事例で診療上の心理的・社会的問題を明らかにできる。	I-2-A-(3-4)-②
医師法・保健師助産師看護師法、医療法の概要を説明できる。	I-6-A-(3-4)-②
医学における倫理の概念を説明できる。	I-6-B-(3-4)-①
倫理的問題を明らかにできる。	I-6-B-(3-4)-②
社会保障を概説できる。	I-6-D-(3-4)-①
医療に関する保証制度を概説できる。	I-6-D-(3-4)-②
社会支援制度を説明できる。	II-1-C-(1-2)-①
社会が期待する医師像を説明できる。	II-2-B-(1-2)-①
地域社会の医療ニーズを説明できる。	II-2-B-(3-4)-①
学修（教育）方法	
定期的な配信される講義動画を視聴して頂きます。（※ 例年、履修登録者数が教室収容可能人数を上回るため、昨年度も対面講義ではなく動画配信で実施しました。）	
質問がある場合には、配布スライドの最後に掲載されている教員のメールアドレスに連絡することができます。必要に応じて、メールまたは対面で質問への対応を行います。	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
動画視聴点（45%）とA4用紙2枚～5枚程度の分量のレポート課題（55%）により評価します。 ただし、レポート課題の評価を受ける資格を得るためには、当該科目の講義動画の3分の2以上の視聴が必要です。	
評価方法 (2)評価項目	

- 1) 憲法の理念について説明できる。
- 2) 憲法と法律の違いについて説明できる。 —
- 3) 民法と刑法の特徴について概説できる。 —
- 4) 社会保障制度としての医療の役割について説明できる。 —
- 5) 日本の医療提供体制の特徴について概説できる。 —
- 6) 医療法の内容について概説できる。 —
- 7) 福祉をめぐる法的問題について概説できる。 —
- 8) 医療を支える諸制度（医薬品、社会保険、福祉、災害等）について概説できる。 —
- 9) 超高齢社会における医療・介護を支える法律について概説できる。 —
- 10) 医療保険と介護保険について概説できる。 —
- 11) 脳死判定および臓器移植の要件について説明できる。 —
- 12) 臨床倫理上の問題を解決するにあたっての法の役割について概説できる。 —
- 13) 先進医療や知的財産をめぐる法的問題について概説できる。 —
- 14) 労働基準法、育児介護休業法などを通じて労働者の権利について説明できる。 —

評価方法  
(2)評価項目続き

評価方法  
(3)評価基準

上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

講義スライドに講師の連絡先メールアドレスを表示しますので、いつでも質問をすることができます。  
なお、下記の教科書欄に挙げている書籍は参考図書ですので購入する必要はありません。講義時にはスライド資料を配布します。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『憲法（第8版）』	芦部信喜（著）・高橋和之（補訂）	岩波書店 2023	978-4000616072
2.	『医事法入門（第6版）』	手嶋豊	有斐閣アルマ 2024	978-4641222045
3.	『医事法講義（第2版）』	米村滋人	日本評論社 2023	978-4535527577
4.	『リーガルベイス民法入門（第5版）』	道垣内 弘人	日経BP 日本経済新聞出版 2024	978-4296118397
5.	『伊藤真の刑法入門（第7版）』	伊藤真	日本評論社 2024	978-4535527836
6.	『社会保障法（第3版）』	菊池馨実	有斐閣 2022	978-4641243552
7.	『入門・医療倫理 I（改訂版）』	赤林朗	勁草書房 2017	978-4326102600
8.	『入門 知的財産法（第3版）』	平嶋竜太	有斐閣	978-4641243606

			2023	
9.	『労働法入門（新版）』	水町勇一郎	岩波新書 2019	978-4004317814

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	1 法の役割と種類（配信）			
	担当者（所属）				
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/05/13(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	2 憲法と人権（配信）			
	担当者（所属）				
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/05/20(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	3 民法の役割（配信）			
	担当者（所属）				
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/05/27(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	4 刑法の役割（配信）			
	担当者（所属）				

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/06/03(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	5 医療と社会保障法 (配信)			
	担当者 (所属)				
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/06/10(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	6 医療法と医療提供体制 (配信)			
	担当者 (所属)				
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/06/17(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	7 医薬品に関する法 (配信)			
	担当者 (所属)				
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/06/24(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	8 医療と介護の保険に関する法 (配信)			
	担当者 (所属)				
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/07/01(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	9 福祉に関する法 (配信)			
	担当者 (所属)				

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
1 0.	2026/07/08(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	10 脳死と臓器移植法（配信）			
	担当者（所属）				
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
1 1.	2026/08/26(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	11 臨床倫理と法（配信）			
	担当者（所属）				
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
1 2.	2026/09/02(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	12 災害医療と法（配信）			
	担当者（所属）				
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
1 3.	2026/09/09(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	13 AI・ロボット医療と法（配信）			
	担当者（所属）				
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2026/09/16(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	14 知的財産法（配信）			
	担当者（所属）				

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2026/09/30(水)	5時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	15 労働法 (配信)			
	担当者 (所属)				
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
医療人のための法学B	
科目責任者(所属)	
辻村 貴子	
到達目標	
<p>皆さんの日々の暮らしは多くの法によって守られています。日本の医療制度も医療法や医師法・保健師助産師看護師法などの多く法律に支えられて成り立っています。法を身近なものとして感じてもらえるように、必要に応じて事例を出しながら、わかりやすく丁寧に説明します。</p> <p>「医療人のための法学B」では、大きく2つのテーマを扱います。1つ目は「医療事故と医療職の法的責任」で、医療事故にともなう民事責任、刑事責任、行政処分、医療訴訟について事例を基に具体的に学びます。2つ目は「医療と法をめぐる個別の問題」で、薬害や遺伝子をめぐる問題など、医療と法にまつわる重要な論点とされている個別の問題について解説します。</p> <p>「医療人のための法学B」の講義を通じて、法的な見方とは何かを知り、医療上の諸問題に対して法的な見方ができるようになり、視野が広がることにつながると思われます。法律知識や法律論を学ぶだけでなく、医学生として修得しておくことが望ましい教養や社会常識が広がるように、関連する話題を含めて丁寧に説明します。この講義の内容は将来的な国家試験対策にも役立つはずですが、興味をもって聞いてくれる学生の受講を歓迎します。</p> <p>「医療人のための法学B」は、①医師・看護師および他職種の業務範囲について理解し説明できる、②民事責任、刑事責任、行政処分の違いを理解し説明できる、③医療訴訟について理解し説明できる、④医療を支える法律や諸制度について理解し説明できる、⑤医療と法にまつわる個別の問題を理解し説明できる、の5つが到達目標となります。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
現象・事例から学ぶべきことを発見できる。	I-2-A-(1-2)-①
事例で診療上の心理的・社会的問題を明らかにできる。	I-2-A-(3-4)-②
個人情報保護について説明できる。	I-6-B-(1-2)-①
医師法・医療法の概要を説明できる。	I-6-A-(3-4)-②
倫理的問題を明らかにできる。	I-6-B-(3-4)-②
医療と法に関する個別の問題点について説明できる。	I-6-D-(3-4)-①
医療に関する保証制度を概説できる。	I-6-D-(3-4)-②
社会支援制度を説明できる。	II-1-C-(1-2)-①
社会が期待する医師像を説明できる。	II-2-B-(1-2)-①
地域社会の医療ニーズを説明できる。	II-2-B-(3-4)-①
学修（教育）方法	
<p>原則として教室での対面講義を行います。</p> <p>ただし、履修希望者が多くて教室の収容定員を超過した場合は、講義動画を配信して視聴するという形式に変更する可能性があります。</p>	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
<p>出席点（45%）とA4用紙片面で2～5枚程度の分量のレポート課題（55%）により評価します。</p> <p>ただし、レポート課題の評価を受ける資格を得るためには、当該科目の授業に3分の2以上の出席が必要です。</p>	
評価方法 (2)評価項目	
1) 医事法について概説できる。	—
2) 医師法と保健師助産師看護師法について説明できる。	—
3) 患者の人権保障の必要性和根拠について説明できる。	—
4) 福祉を巡る法的問題について概説できる。	—
5) 日本の医療提供体制の特徴について概説できる。	—
6) インフォームド・コンセントについて説明できる。	—
7) 医療事故に伴う民事責任、刑事責任、行政処分の違いと目的について説明できる。	—
8) 過失判断の基準となる医療水準論について概説できる。	—
9) 医療訴訟における因果関係の立証について概説できる。	—
10) 医療事故調査のための制度について概説できる。	—

- 1 1) 医療を支える諸制度（医薬品関連、社会保険、福祉、災害等）について概説できる。 -
- 1 2) 診療情報の種類および個人情報保護の必要性について説明できる。 -
- 1 3) 患者の被害救済制度について説明できる。 -
- 1 4) 倫理と法の関係について説明できる。 -
- 1 5) 医療をめぐる個々の法的問題について概説できる。 -

評価方法  
(2)評価項目続き

評価方法  
(3)評価基準

上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

「医療人のための法学A」と「医療人のための法学B」を続けて履修した方が理解が深まると思いますが、どちらか一方のみを受講しても問題ありません。講義スライドに講師の連絡先メールアドレスを表示しますので、いつでも質問をすることができます。なお、下記の教科書欄に挙げている書籍は参考図書ですので購入する必要はありません。講義時にはスライド資料を配布します。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『医事法入門（第4版）』	手嶋豊	有斐閣アルマ 2015	978-4641220423
2.	『医事法講義』	米村滋人	日本評論社 2016	978-4535521759
3.	『医事法判例百選[第3版]』	甲斐克則ほか	有斐閣 2022	978-4641115583
4.	『社会保障法（第3版）』	菊池馨実	有斐閣 2022	978-4641243552
5.	『入門・医療倫理 I（改訂版）』	赤林朗	勁草書房 2017	978-4326102600
6.	『看護関係法令（第56版）』	森山幹夫	医学書院 2024	978-4260053709
7.	『入門 知的財産法（第3版）』	平嶋竜太ほか	有斐閣 2023	978-4641243606

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07(水)	5時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	1 はじめに 医事法への基本的視座			
	担当者(所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/10/14(水)	5時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	2 医師法と保健師助産師看護師法			
	担当者(所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/10/21(水)	5時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	3 医療従事者の種類と身分法			
	担当者(所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/10/28(水)	5時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	4 医療事故と民事責任(医療水準論)			
	担当者(所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/11/04(水)	5時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	5 医療事故と民事責任(因果関係)			
	担当者(所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/11/11(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	6 医療事故と刑事責任			
	担当者(所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/11/18(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	7 医療事故と行政処分			
	担当者(所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/11/25(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	8 医療訴訟 まとめ			
	担当者(所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/12/02(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	9 患者の権利			
	担当者(所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/12/09(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	10 インフォームド・コンセント			
	担当者(所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				10
1 1.	2026/12/16(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	11 患者の被害救済制度			
	担当者(所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
1 2.	2027/01/13(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	12 薬害と法			
	担当者(所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
1 3.	2027/01/20(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	13 出生前診断に関する訴訟			
	担当者(所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2027/01/27(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	14 倫理と法			
	担当者(所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2027/02/03(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	15 人体組織と遺伝子をめぐる問題			
	担当者(所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				



## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
医療と社会デザインA	
科目責任者(所属)	
山本ラヴェナー ロクサナ	
到達目標	
<p>This course focuses on the intersection between healthcare systems and the social frameworks in which they operate. In Spring, we will look at a History of Medicine and Social Design and discuss key medical and institutional developments from the past century, the transformation of hospitals, the rise of public health authorities, the professionalisation of medicine, and the role of law and infrastructure in shaping modern healthcare.</p> <p>本コースでは、医療制度と、それを支える社会的な仕組みがどのように関わっているかを学びます。前期では、まず医学と社会デザインの歴史を取り上げ、過去100年のあいだに起きた医療制度の主な発展について考察します。具体的には、病院の役割や形態の変化、公衆衛生機関の発展、医療の専門化が進んだ背景、さらに現代の医療を形づくるうえで法律や社会インフラが果たしてきた役割について議論します。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
世界の保険・医療問題、国際保健に関わる組織・計画・リソースについて概説できる。	I-1-A-(1-2)-④
医学の発展に寄与した科学的発見を述べられる。	I-2-C-(1-2)-②
自分の考えを他者に伝えることができる。	I-4-A-(1-2)-①
社会的規範を守った生活ができる。	I-6-A-(1-2)-①
疾病予防・健康維持・公衆衛生の方法を説明できる。	I-1-B-(3-4)-③
医学における倫理の概念を説明できる。	I-6-B-(3-4)-①
倫理的問題を明らかにできる。	I-6-B-(3-4)-②
患者の人権・尊厳を説明できる。	II-1-A-(3-4)-②
社会が期待する医師像を説明できる。	II-2-B-(1-2)-①
地域社会の医療ニーズを説明できる。	II-2-B-(3-4)-①
学修（教育）方法	
講義	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
<p>Class participation: 20%</p> <p>In-class activities (polls, questions, discussion etc.): 40%</p> <p>Midterm presentation (The most important past medical or institutional development, in your opinion): 40%</p> <p>出席回数：20%</p> <p>授業内活動（投票、質問、ディスカッションなど）毎週の小テスト：40%</p> <p>中間発表（あなたが最も重要だと考える過去の医学的または制度的発展）：40%</p>	
評価方法 (2)評価項目	
Consider what is meant by acting with honesty and integrity toward patients and society, and behave accordingly (c.f. considering conflict of interest).	PR-01-01-01
患者や社会に対して誠実である行動とはどのようなものかを考え、そのように行動する（利益相反等）。	
Accept feedback from others appropriately. 他者からのフィードバックを適切に受け入れる。	PR-01-02-02
Acquire an appropriately broad education that befits a physician's deep involvement in people's lives. 人の生命に深く関わる医師に相応しい教養を身につける。	PR-03-01-01
Continue to contemplate questions that have no definitive answers. 答えのない問いについて考え続ける。	PR-03-01-02

Reflect on one's learning and experience, and identify one's own developmental needs. 学 LL-01-01-02  
 修・経験したことを省察し、自己の課題を明確にできる。

Understand the concept of public health, 公衆衛生の概念を理解している。 SO-01-01-01

Understand the significance and overview of basic human rights related to health (e.g., the right to life) and social security (social insurance, social welfare, and public assistance.) 生 SO-01-02-01  
 存権等の健康に関する基本的人権と社会保障（社会保険、社会福祉、公的扶助）の意義と概要を理解している。

Relativize contemporary medical issues, reflecting on the historical evolution and transition of medicine and medical practice. 医学・医療の歴史の変遷を踏まえ現代の医学的問題を相対化でき SO-04-05-01  
 る。

Understand and explain the structure of phenomena related to medical practice with respect to historical trends, social circumstances, and relevant systems. 時代の流れ、社会の状況や諸SO-06-01-02  
 制度との関わりのなかで医療に関する諸事象を捉え、構造的に説明できる。

評価方法  
 (3)評価基準

a.出席：3分の2以上  
 b.上記1～3の評価項目について、全ての総合点（100点満点）で60点以上を合格とする。  
 S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満） B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満） D.理解が不十分である（60%未満）

伝達事項

Classes will feature lectures delivered in accessible English, complemented by class discussion. Assessment is based entirely on in-class activities and presentations.

Pre-requisites: At least intermediate English proficiency or effective use of instant translation tools

授業は、平易な英語による講義を中心にディスカッションを組み合わせで行われます。評価は、授業中の活動と発表に基づいて判断されます。  
 受講要件：中級レベル以上の英語力、または自動翻訳ツール（生成AIを含む）を効果的に使えること

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『The Social Transformation of American Medicine: The Rise of a Sovereign Profession and the Making of a Vast Industry』	Starr, Paul	Basic Books 1982	97804650 93021
2.	『Mending Bodies, Saving Souls: A History of Hospitals』	Risse, Guenter B.	Oxford University Press 1999	97801950 55238
3.	『The sanitary city : urban infrastructure in America from colonial times to the present』	Melosi, Martin V.	Johns Hopkins University Press 2000	97808018 61529
4.	『A History of Global Health: Interventions into the Lives of Other Peoples』	Packard, Randall M.	Johns Hopkins University Press 2016	97814214 20332
5.	『The World Health Organization: A History』	Cueto, Marcos et al.	Cambridge University Press 2019	97811084 83575
6.	『20世紀の医療史』	野村 拓	本の泉社 2002	97848802 33956
7.	『分別される生命：二〇世紀社会の医療戦略』	川越修, 鈴木晃仁編著	法政大学出版局 2008	97845886 72095

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	Introduction to Medicine and Social Design 医療と社会デザインへの導入			
	担当者 (所属)	山本ラヴェナー ロクサナ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01, LL-01-01-02			
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/05/13(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	Medical developments in the early 20th Century 20世紀初頭の医療の発展			
	担当者 (所属)	山本ラヴェナー ロクサナ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01, SO-04-05-01, SO-05-02-01, SO-06-01-02			
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/05/20(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	Urban planning and health 都市計画と保健			
	担当者 (所属)	山本ラヴェナー ロクサナ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	SO-01-01-01, SO-01-01-02, SO-04-05-01, SO-06-01-02			
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/05/27(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	The evolution of hospitals (II) 病院の進化			
	担当者 (所属)	山本ラヴェナー ロクサナ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01, SO-04-05-01, SO-04-01-01, SO-04-06-01, SO-06-01-02			
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/06/03(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	Rise of national health authorities 国家保健機関の台頭			
	担当者 (所属)	山本ラヴェナー ロクサナ			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	IP-02-04-01, SO-01-01-01, SO-01-03-01, SO-04-05-01, SO-06-01-02			
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/06/10(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	Health policy, taxation, and insurance 保健政策と課税			
	担当者 (所属)	山本ラヴェナー ロクサナ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	SO-01-02-01, SO-04-01-01, SO-04-05-01, SO-04-06-01, SO-06-01-02			
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/06/17(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	The medicine market 医療市場			
	担当者 (所属)	山本ラヴェナー ロクサナ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	SO-04-05-01, SO-04-06-01, SO-04-07-01, SO-06-01-02			
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/06/24(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	Medical professions 医療専門職			
	担当者 (所属)	山本ラヴェナー ロクサナ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-01, PR-03-01-01, IP-02-04-01, SO-04-05-01, SO-06-01-02			
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/07/01(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	Law and medicine 法と医学			
	担当者 (所属)	山本ラヴェナー ロクサナ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-01, SO-01-02-01, SO-04-04-01, SO-04-07-01, SO-06-01-02			
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/07/08(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	Institutional genealogy of global health グローバルヘルスの制度的系譜			
	担当者 (所属)	山本ラヴェナー ロクサナ			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	SO-01-01-01, SO-01-01-02, SO-04-05-01, SO-05-02-01, SO-05-02-03, SO-06-01-02			
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
1 1.	2026/08/26(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	Institutional design 制度設計			
	担当者 (所属)	山本ラヴェナー ロクサナ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	SO-01-03-01, SO-04-05-01, SO-06-01-02			
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
1 2.	2026/09/02(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	Control 管理			
	担当者 (所属)	山本ラヴェナー ロクサナ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	SO-01-01-01, SO-01-01-02, SO-01-05-01, SO-04-05-01, SO-06-01-02			
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
1 3.	2026/09/09(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	"Healthy individual" model 「健康な個人」モデル			
	担当者 (所属)	山本ラヴェナー ロクサナ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	SO-04-01-01, SO-04-05-01, SO-06-01-01, SO-06-01-02			
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2026/09/16(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	Synthesis 総括と中間発表の準備			
	担当者 (所属)	山本ラヴェナー ロクサナ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01, PR-03-01-02, LL-01-01-02			
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2026/09/30(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	Midterm presentations 中間発表			
	担当者 (所属)	山本ラヴェナー ロクサナ			

コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02, PR-03-01-01, PR-03-01-02, LL-01-01-02	
講義資料番号/連番 (LMS)		15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
医療と社会デザインB	
科目責任者(所属)	
山本ラヴェナー ロクサナ	
到達目標	
<p>In Fall, we will shift the focus to the present day through Comparative Approaches to Medicine and Social Design. We will analyse how distinct countries design and deliver healthcare, identifying both differences and similarities. This year-long course will deepen students' understanding of how social design and ideology influence the care we give and receive.</p> <p>後期は、「医学と社会デザインへの比較アプローチ」を通じて焦点を現代に移します。各国がどのように医療をデザインし、提供しているかを分析し、その相違点と共通点を明らかにします。 この1年間のコースでは、私達が提供したり受けたりする医療ケアに対して社会デザインとイデオロギーが与える影響について、受講生の理解を深めます。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
世界の保険・医療問題、国際保健に関わる組織・計画・リソースについて概説できる。	I -1-A-(1-2)-④
自分の考えを他者に伝えることができる。	I -4-A-(1-2)-①
社会的規範を守った生活ができる。	I -6-A-(1-2)-①
疾病予防・健康維持・公衆衛生の方法を説明できる。	I -1-B-(3-4)-③
医学における倫理の概念を説明できる。	I -6-B-(3-4)-①
倫理的問題を明らかにできる。	I -6-B-(3-4)-②
他者の自己決定を理解できる。	II -1-A-(1-2)-③
患者の人権・尊厳を説明できる。	II -1-A-(3-4)-②
社会が期待する医師像を説明できる。	II -2-B-(1-2)-①
学修（教育）方法	
講義	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
<p>Class participation: 30% In-class activities (polls, questions, discussion etc.): 50% Final presentation (Your ideal healthcare system): 20%</p> <p>出席回数：30% 授業内活動（投票、質問、ディスカッションなど）毎週の小テスト：50% 最終発表（あなたの理想の医療システム）：20%</p>	
評価方法 (2)評価項目	
Consider what is meant by acting with honesty and integrity toward patients and society, and behave accordingly (c.f. considering conflict of interest).	PR-01-01-01
患者や社会に対して誠実である行動とはどのようなものかを考え、そのように行動する（利益相反等）。	
Accept feedback from others appropriately. 他者からのフィードバックを適切に受け入れる。	PR-01-02-02
Acquire an appropriately broad education that befits a physician's deep involvement in people's lives. 人の生命に深く関わる医師に相応しい教養を身につける。	PR-03-01-01
Continue to contemplate questions that have no definitive answers. 答えのない問いについて考え続ける。	PR-03-01-02
Reflect on one's learning and experience, and identify one's own developmental needs. 学修・経験したことを省察し、自己の課題を明確にできる。	LL-01-01-02
Understand the concept of public health. 公衆衛生の概念を理解している。	SO-01-01-01

Understand the significance and overview of basic human rights related to health (e.g., the right to life) and social security (social insurance, social welfare, and public assistance.) 生存権等の健康に関する基本的な人権と社会保障（社会保険、社会福祉、公的扶助）の意義と概要を理解している。 SO-01-02-01

Relativize contemporary medical issues, reflecting on the historical evolution and transition of medicine and medical practice. 医学・医療の歴史の変遷を踏まえ現代の医学的問題を相対化できる。 SO-04-05-01

Understand and explain the structure of phenomena related to medical practice with respect to historical trends, social circumstances, and relevant systems. 時代の流れ、社会の状況や諸制度との関わりのなかで医療に関する諸事象を捉え、構造的に説明できる。 SO-06-01-02

Understand the influence of culture and customs on individuals and groups (e.g., methods of communication). 個や集団に及ぼす文化・慣習による影響（コミュニケーションの在り方等）を理解している。 SO-06-01-03

評価方法  
(3)評価基準

a.出席：3分の2以上  
b.上記1～3の評価項目について、全ての総合点（100点満点）で60点以上を合格とする。  
S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満） B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満） D.理解が不十分である（60%未満）

伝達事項

Classes will feature lectures delivered in accessible English, complemented by class discussion. Assessment is based entirely on in-class activities and presentations.

Pre-requisites: At least intermediate English proficiency or effective use of instant translation tools

授業は、平易な英語による講義を中心にディスカッションを組み合わせで行われます。評価は、授業中の活動と発表に基づいて判断されます。  
受講要件：中級レベル以上の英語力、または自動翻訳ツール（生成AIを含む）を効果的に使えること

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『Comparative health systems : global perspectives』	Johnson, James A. and Stoskopf, Carleen H. (Eds.)	Jones and Bartlett Publishers 2010	9781449625610
2.	『Global health systems : comparing strategies for delivering health services』	Lovett-Scott, Margie and Prather, Faith	Jones & Bartlett Learning 2014	9781449618995
3.	『Comparative health policy』	Robert H. Blank et al.	Palgrave 2018	9781137544957
4.	『Comparing Health Systems』	Greener, Ian	Policy Press 2021	9781447356929
5.	『世界の医療保障』	加藤智章, 西田和弘編	京都：法律文化社 2013	9784589035257

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間

1.	2026/10/07(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	Comparing health care systems 医療制度を比べてみる			
	担当者（所属）	山本ラヴェナー ロクサナ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01, SO-06-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/10/14(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	Part I - Differences パートI : 相違点 Private medicine 民間医療制度			
	担当者（所属）	山本ラヴェナー ロクサナ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	SO-01-02-01, SO-04-06-01, SO-05-02-02			
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/10/21(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	Hybrid models ハイブリッド・モデル			
	担当者（所属）	山本ラヴェナー ロクサナ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	SO-01-02-01, SO-04-06-01, SO-05-02-02			
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/10/28(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	Socialized medicine 公的医療制度			
	担当者（所属）	山本ラヴェナー ロクサナ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	SO-01-01-01, SO-01-02-01, SO-04-06-01, SO-05-02-02			
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/11/04(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	Nordic welfare-state models 北欧型福祉国家モデル			
	担当者（所属）	山本ラヴェナー ロクサナ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	SO-01-02-01, SO-04-07-01, SO-05-02-02			

	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/11/11(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	Socialist models 社会主義モデル			
	担当者 (所属)	山本ラヴェナー ロクサナ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	SO-01-02-01, SO-01-03-01, SO-05-02-02			
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/11/18(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	Authoritarian models (historical) 権威主義モデル (歴史的)			
	担当者 (所属)	山本ラヴェナー ロクサナ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-02-02-02, SO-01-02-01, SO-04-05-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/11/25(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	Synthesis 総括			
	担当者 (所属)	山本ラヴェナー ロクサナ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01, PR-03-01-02, LL-01-01-02			
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/12/02(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	Part II - Similarities パートII : 類似点 Global focus on health 健康への世界的焦点			
	担当者 (所属)	山本ラヴェナー ロクサナ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	SO-01-01-01, SO-04-01-01, SO-05-02-01, SO-05-02-03			
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/12/09(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	Prevention and education 予防と教育			
	担当者 (所属)	山本ラヴェナー ロクサナ			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-01, SO-01-01-02, SO-06-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)			10	
1 1.	2026/12/16(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	Healthcare equity 医療の公平性			
	担当者 (所属)	山本ラヴェナー ロクサナ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-01, SO-01-01-01, SO-04-07-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
1 2.	2027/01/13(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	Community engagement 地域社会の関与			
	担当者 (所属)	山本ラヴェナー ロクサナ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	SO-01-01-02, SO-01-03-01, SO-06-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
1 3.	2027/01/20(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	Technology and social design テクノロジーと社会デザイン			
	担当者 (所属)	山本ラヴェナー ロクサナ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	IT-01-01-01, SO-01-01-01, SO-06-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2027/01/27(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	Ethics and law 倫理と法律			
	担当者 (所属)	山本ラヴェナー ロクサナ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-01, SO-01-03-03, SO-04-04-01, SO-06-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2027/02/03(水)	5 時限	講義	—	15:20-16:30
	タイトル	Final presentation 最終発表			
	担当者 (所属)	山本ラヴェナー ロクサナ			

コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02, PR-03-01-01, PR-03-01-02, LL-01-01-02	
講義資料番号/連番 (LMS)		15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
数学A	
科目責任者(所属)	
小野木 真哉	
到達目標	
<p>数理解析は医学を含む自然科学分野における基本である。データサイエンスや統計学は数学に基づくデータの分析手法であり基礎となる数学の知識が欠かせない。本講義ではデータサイエンスや統計学を学ぶために必要な数学、とくに微積分や行列について理解することを目的とする。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
データを読み解釈できる。	I-1-B-(1-2)-①
現象・事例から学ぶべきことを発見できる。	I-2-A-(1-2)-①
仮説を導くことができる。	I-2-B-(1-2)-①
事象、現象、観察などからその原因について考えられる。	I-2-B-(1-2)-②
既知と未知の問題を明らかにできる。	I-2-C-(1-2)-①
問題解決のための情報収集ができる。	I-3-A-(1-2)-①
仮説を証明する手順を説明できる。	I-3-A-(1-2)-②
情報に即して適切な解決方法を導くことができる。	I-3-B-(1-2)-①
複数の問題解決法を考えることができる。	I-3-B-(1-2)-②
問題解決結果の妥当性を評価できる。	I-3-C-(1-2)-①
結果に予想される誤差を考えられる。	I-3-C-(1-2)-②
自分の考えの根拠を説明できる。	II-4-A-(1-2)-①
学修（教育）方法	
講義	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
1. レポート課題(90%) 2. 講義への参加姿勢(10%)	
評価方法 (2)評価項目	
1.微積分について理解し、説明できる	—
2.線形代数について理解し、説明できる	—
3.回帰分析や主成分分析について理解し、説明できる	—
評価方法 (2)評価項目続き	
評価方法 (3)評価基準	
<p>上記総括的評価の対象について、全ての総合点(100点満点)で 60点以上を合格とする。S.極めて良く理解している (90%以上) A.良く理解している (80%以上90%未満) B.平均的に理解している (70%以上80%未満) C.最低限は理解している (60%以上70%未満) D.理解が不十分である (60%未満)</p>	
事前・事後学修	
<p>高校数学，特に微積分やベクトルについて事前学習しておくこと。 講義後，ノートを振り返り事後学習すること。</p>	
伝達事項	

数学Bを受講するものは必ず履修すること。  
 講義時間外に質問等がある場合にはWebclassのメッセージ機能を用いること。  
 毎回の講義での課題レポート（宿題）で評価し、試験は行わない。

実務経験

教科書・参考図書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	序論：なぜ数学が必要か			
	担当者（所属）	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/05/13(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	解析(1)：微分法			
	担当者（所属）	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/05/20(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	解析(2)：微分法の応用			
	担当者（所属）	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/05/27(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	解析(3) : 積分法			
	担当者 (所属)	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/06/03(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	解析(4) : 積分法の応用 (動画配信)			
	担当者 (所属)	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/06/10(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	解析(4) : まとめ (動画配信)			
	担当者 (所属)	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/06/17(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	線形代数(1):行列とは			
	担当者 (所属)	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/06/24(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	線形代数(2):行列基本演算			
	担当者 (所属)	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/07/01(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	線形代数(3):逆行列			
	担当者(所属)	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/07/08(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	線形代数(4):固有値			
	担当者(所属)	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
11.	2026/08/26(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	線形代数(5):行列の応用			
	担当者(所属)	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
12.	2026/09/02(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	回帰分析(1)			
	担当者(所属)	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
13.	2026/09/09(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	回帰分析(2)			
	担当者(所属)	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2026/09/16(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	主成分分析			
	担当者 (所属)	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2026/09/30(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	まとめ			
	担当者 (所属)	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
数学B	
科目責任者(所属)	
小野木 真哉	
到達目標	
<p>数理解析は医学を含む自然科学分野における基本である。データサイエンスや統計学は数学に基づくデータの分析手法であり基礎となる数学の知識が欠かせない。本講義では医療統計やデータサイエンスを理解するために必要な統計学の基礎について学ぶ。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
データを読み解釈できる。	I-1-B-(1-2)-①
現象・事例から学ぶべきことを発見できる。	I-2-A-(1-2)-①
仮説を導くことができる。	I-2-B-(1-2)-①
事象、現象、観察などからその原因について考えられる。	I-2-B-(1-2)-②
既知と未知の問題を明らかにできる。	I-2-C-(1-2)-①
問題解決のための情報収集ができる。	I-3-A-(1-2)-①
仮説を証明する手順を説明できる。	I-3-A-(1-2)-②
情報に即して適切な解決方法を導くことができる。	I-3-B-(1-2)-①
複数の問題解決法を考慮することができる。	I-3-B-(1-2)-②
問題解決結果の妥当性を評価できる。	I-3-C-(1-2)-①
結果に予想される誤差を考えられる。	I-3-C-(1-2)-②
自分の考えの根拠を説明できる。	II-4-A-(1-2)-①
医学の発展に寄与した科学的発見を述べられる。	I-2-C-(1-2)-②
学修（教育）方法	
講義	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
1. レポート課題(90%) 2. 講義への参加姿勢(10%)	
評価方法 (2)評価項目	
1.基本的な統計量について理解し、説明できる	—
2.色々な検定手法について理解し、説明できる	—
3.様々な統計解析手法について理解し、説明できる	—
4.論文の基本的な構成について理解し、目的や解析手法、結論が理解できる	—
評価方法 (2)評価項目続き	
評価方法 (3)評価基準	
<p>上記総括的評価の対象について、全ての総合点(100点満点)で 60点以上を合格とする。S,極めて良く理解している (90%以上) A,良く理解している (80%以上90%未満) B,平均的に理解している (70%以上80%未満) C,最低限は理解している (60%以上70%未満) D,理解が不十分である (60%未満)</p>	
事前・事後学修	

高校数学，特に確率・統計について事前学習しておくこと。  
講義後，ノートを振り返り事後学習すること。

伝達事項

数学Aの履修を前提とする。  
講義時間外に質問等がある場合にはWebclassのメッセージ機能を用いること。  
毎回の講義での課題レポート（宿題）で評価し，試験は行わない。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『教科書は用いず、板書で講義する』			

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	後期内容の概説			
	担当者（所属）	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/10/14(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	さまざまな代表値(1)			
	担当者（所属）	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/10/21(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55

	タイトル	さまざまな代表値(2)			
	担当者(所属)	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/10/28(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	グラフによる表現			
	担当者(所属)	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/11/04(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	確率(1): 場合の数			
	担当者(所属)	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/11/11(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	確率(2): ベイズの定理			
	担当者(所属)	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/11/18(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	確率分布			
	担当者(所属)	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/11/25(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55

	タイトル	正規分布			
	担当者(所属)	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/12/02(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	標本と抽出, 中心極限定理			
	担当者(所属)	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/12/09(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	標本分散と不偏分散			
	担当者(所属)	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
11.	2026/12/16(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	母集団の推定			
	担当者(所属)	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
12.	2027/01/13(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	平均値の検定			
	担当者(所属)	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				12

1 3.	2027/01/20(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	分散の検定			
	担当者（所属）	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2027/01/27(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	信頼区間			
	担当者（所属）	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2027/02/03(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	まとめ			
	担当者（所属）	小野木 真哉			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
生物学（後期）	
科目責任者(所属)	
石井 泰雄	
到達目標	
<p>医学部での学修は、一般的に、大きく「基礎医学」と「臨床医学」に分かれています。「基礎医学」は、「ヒト」の体の造りや様々な働き（メカニズム）など、「臨床医学」を学ぶための基礎を学びます。本学のカリキュラムでは、「基礎医学」においても、解剖学、生理学などの一般的な名称を用いず、様々な分野をまたいで医学を統合的に理解するためのカリキュラムを実施しています。医学の本質を理解するために大変有効なカリキュラムですが、どんな教科書で勉強すれば良いのか、よくわかりにくいといった側面もあるようです。本年の本講義前半は、「ヒトの妊娠」をテーマに、あえて「基礎医学」の様々な科目の視点で調べ学修をしていただくことで、「基礎医学」の科目の特徴とその関連性に気づいていただきたいと思います。教科書については、こちらからは指定しません。みなさんの学修内容を発表討論する形で進めていきますので、事前学修と討論などへの参加態度が評価の対象となります。</p> <p>後半のプログラムの目的は、医学や生命科学に関する英語の文章に慣れ親しむことです。科学的知見の多くは、英語で書かれた学術論文の形で発表されます。学術論文には、研究の方法や結果だけでなく、背景や研究の経緯、結果の解釈などが、研究者自身の視点で記されています。これらの情報を活用することで、学修にさらなる深みを加えることができるでしょう。まずは、比較的平易な一般向けや学生向けの科学記事を読み、研究という行為がどのようなものであるかを感じ取ってください。慣れてきたら、実際の学術論文にも挑戦してみましょう。前半と同様、授業は事前学修の発表・討論形式で進行します。</p> <p>【最少開講人数】 受講者3名以上（定員8名）で開講とします。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
<p>人体の正常な構造と機能を説明できる。 I-1-B-(1-2)-①</p> <p>受精から出生、成長と発育、成熟と加齢の正常と異常を説明できる。 I-1-A-(3-4)-③</p> <p>現象・事例から学ぶべきことを発見できる I-2-A-(1-2)-①</p> <p>問題解決のための情報収集ができる。 I-3-A-(1-2)-①</p> <p>自己学習の結果を適切に伝えられる。 I-4-C-(1-2)-③</p> <p>真摯に学びを励行できる。 II-2-D-(1-2)-②</p>	
学修（教育）方法	
<p>少人数でのグループ学修。テーマに沿った学修を事前に行い、自己学修ノートを作成し、それをもとに発表討論を行います。</p>	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
<p>1. 出席と事前学修、参加の姿勢</p> <p>2. 自己学修ノートの内容や期末レポート</p>	
評価方法 (2)評価項目	
<p>何事にも知的好奇心を持って取り組むことができる。 RE-01-01-02</p> <p>医学論文(英語)を読んで概要を理解する。 RE-02-02-01</p> <p>自身の関心を問いにすることができる。 RE-03-01-01</p> <p>得られた情報の批判的吟味ができる。 GE-01-04-04</p>	
評価方法 (2)評価項目続き	
評価方法 (3)評価基準	
<p>上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S,極めて良く理解している(90%以上)、A,良く理解している(80%以上90%未満)、B,平均的に理解している(70%以上80%未満)、C,最低限は理解している(60%以上70%未満)、D,理解が不十分である(60%未満)のいずれかとして判定し、C以上を合格とします。</p>	

事前・事後学修

テーマに沿った事前・事後学修を行い、グループ学修に備えます。

伝達事項

受講者3名以上、8名以下で開講とします。

実務経験

教科書・参考図書

関連リンク

添付ファイル ※ 3つまで、1ファイルにつき5MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07(水)	5時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	はじめに			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/10/14(水)	5時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	妊娠：「解剖学」			
	担当者(所属)	浦瀬 香子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	RE-01-01-02,RE-03-01-01,GE-01-04-04			
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/10/21(水)	5時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	妊娠：「組織学」			
	担当者(所属)	浦瀬 香子			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	RE-01-01-02,RE-03-01-01,GE-01-04-04			
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/10/28(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	妊娠：「生理学」			
	担当者（所属）	浦瀬 香子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	RE-01-01-02,RE-03-01-01,GE-01-04-04			
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/11/04(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	妊娠：「発生学」			
	担当者（所属）	浦瀬 香子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	RE-01-01-02,RE-03-01-01,GE-01-04-04			
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/11/11(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	妊娠：「〇〇学」			
	担当者（所属）	浦瀬 香子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	RE-01-01-02,RE-03-01-01,GE-01-04-04			
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/11/18(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	妊娠：「〇〇学」			
	担当者（所属）	浦瀬 香子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	RE-01-01-02,RE-03-01-01,GE-01-04-04			
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/11/25(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	妊娠：「〇〇学」・まとめ			
	担当者（所属）	浦瀬 香子			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	RE-01-01-02,RE-03-01-01,GE-01-04-04			
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/12/02(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	英文講読: 科学の方法			
	担当者 (所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	RE-01-01-02,RE-02-02-01,GE-01-04-04			
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/12/09(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	英文講読: 科学記事(1)			
	担当者 (所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	RE-01-01-02,RE-02-02-01,GE-01-04-04			
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
11.	2026/12/16(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	英文講読: 科学記事(2)			
	担当者 (所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	RE-01-01-02,RE-02-02-01,GE-01-04-04			
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
12.	2027/01/13(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	英文講読: 学術論文(1)			
	担当者 (所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	RE-01-01-02,RE-02-02-01,GE-01-04-04			
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
13.	2027/01/20(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	英文講読: 学術論文(2)			
	担当者 (所属)	石井 泰雄			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	RE-01-01-02,RE-02-02-01,GE-01-04-04			
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2027/01/27(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	英文講読: 学術論文(3)			
	担当者 (所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	RE-01-01-02,RE-02-02-01,GE-01-04-04			
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2027/02/03(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	英文講読: 学術論文(4)			
	担当者 (所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	RE-01-01-02,RE-02-02-01,GE-01-04-04			
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
物理学（後期）A	
科目責任者(所属)	
辻野 賢治	
到達目標	
<p>医学生として必要となる物理的基礎知識を、特に生体内の力学的な現象に関連付けて学修します。『物理学入門』（原康夫、学術図書出版社、2022年）の第5章「連続体の力学」を通じて、物体の変形や流体の挙動に関する基本的な概念を理解し、それらが生体内でどのように適用されるかについての理解を深めます。具体的には、以下の項目について習得することを目指します。</p> <p>1. 圧力の力学的特性の理解</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 圧力の定義とその単位、静水圧と高さの関係、浮力の概念（アルキメデスの原理）を理解し、生命現象における圧力の影響を考察する。</li> <li>・ パスカルの原理やベルヌーイの法則を理解し、血流における圧力差の重要性について学ぶ。</li> </ul> <p>2. 弾性と変形のメカニズムの理解</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 弾性変形、応力、ひずみ、フックの法則、ヤング率などを理解し、これらが骨などにどのように影響を与えるかを学ぶ。</li> <li>・ 剛性率やずれ変形についても理解し、外部からの衝撃に対する応答に関連させる。</li> </ul> <p>3. 流体の挙動の理解</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 流体の性質（粘性力、層流、乱流、レイノルズ数など）を学び、血流などにおける流体力学の応用を考察する。</li> <li>・ 定常流や完全流体のモデルを理解し、血管内の血液の流れにおける力学的要素を解析する。</li> </ul>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
現象・事例から学ぶべきことを発見できる。	I-2-A-(1-2)-①
事象、現象、観察などからその原因について考えられる。	I-2-B-(1-2)-②
既知と未知の問題を明らかにできる。	I-2-C-(1-2)-①
医学の発展に寄与した科学的発見を述べられる。	I-2-C-(1-2)-②
問題解決のための情報収集ができる。	I-3-A-(1-2)-①
情報に即して適切な解決方法を導くことができる。	I-3-B-(1-2)-①
自分の考えを他者に伝えることができる。	I-4-A-(1-2)-①
結論とその根拠が明確な文書を作成できる。	I-4-B-(1-2)-①
自己学修の結果を適切に伝えられる。	I-4-C-(1-2)-③
学修（教育）方法	
講義	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
<p>出席態度および毎回の課題提出物によって評価します。試験や特別なレポートはありません。 (評価項目)</p> <p>1. 討論への参加・課題の提出</p> <p>2. 授業への参加態度（授業中の小テストへの回答）</p> <p>3. 予習態度（予習シートへの提出）</p> <p>下記、評価項目を参考に、総括的評価の対象について、「1. 討論への参加・課題の提出」を60%、「2. 授業への参加態度」を30%、「3. 予習態度」を10%で評価する。</p>	
評価方法 (2)評価項目	
1) 圧力について説明できる。	PR-03-01-01
2) 静水圧について説明できる。	PR-03-01-01
3) 静水圧と高さの関係について説明できる。	PR-03-01-01
4) アルキメデスの原理について説明できる。	PR-03-01-01
5) パスカルの原理について説明できる。	PR-03-01-01
6) 弾性変形について説明できる。	PR-03-01-01
7) ヤング率について説明できる。	PR-03-01-01

8) 剛性率について説明できる。	PR-03-01-01
9) 定常流について説明できる。	PR-03-01-01
10) ヘルムホルツの法則について説明できる。	PR-03-01-01
11) 粘性力について説明できる。	PR-03-01-01
12) 抵抗力について説明できる。	PR-03-01-01
13) 層流と乱流について説明できる。	PR-03-01-01
14) 揚力について説明できる。	PR-03-01-01

評価方法  
(2)評価項目続き

評価方法  
(3)評価基準

上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S,極めて良く理解している(90%以上)、A,良く理解している(80%以上90%未満)、B,平均的に理解している(70%以上80%未満)、C,最低限は理解している(60%以上70%未満)、D,理解が不十分である(60%未満)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

-

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『物理学入門』	原康夫	学術図書出版社 2022	9784780610413
2.	『医療系のための物理学入門』	木下順二	講談社 2017	9784061563254
3.	『医歯系の物理学』	赤松松太郎、ほか	東京教学社 2015	9784808220723
4.	『生物学と医学のための物理学』	Paul Davidovits	共立出版 2015	9784320035942

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	圧力			

	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/10/14(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	静水圧			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/10/21(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	静水圧と高さの関係			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/10/28(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	アルキメデスの原理			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/11/04(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	パスカルの原理			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/11/11(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	弾性変形			

	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/11/18(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	ヤング率			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/11/25(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	剛性率			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/12/02(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	定常流			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/12/09(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	ヘルヌーイの法則			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
11.	2026/12/16(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	粘性力			

	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
1 2.	2027/01/13(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	抵抗力			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
1 3.	2027/01/20(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	層流と乱流			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2027/01/27(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	揚力			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2027/02/03(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	まとめ			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
物理学（後期） B	
科目責任者(所属)	
辻野 賢治	
到達目標	
<p>人体のはたらきを理解する際に物理の知識を役立てるには、普通の教科書の知識だけでは不十分で、人体のはたらきに即した形で物理の応用を学ぶことが必要です。この講義では、力、熱といった物理的なテーマが、身体バランス、エネルギー代謝といった医学的なテーマとどのように結びつけられ、生かされているかを豊富な実例を挙げながら学んでいきます。例えば、前屈みになって物を持ち上げるとき腰に負担をかけずに何kgくらいまで持ち上げられるか、など具体的な問題を単純な物理モデルを用いて解決していきます。</p> <p>医学を实践する上で知っておく必要のある内容として、医学教育モデル・コア・カリキュラムがあります。この講義では、その中の物理的な内容のほとんど（例えば基礎医学を学ぶベースとなる知識、各科で使われる検査機器の原理など）を含んでいて、S1科目「人体の成り立ち」で取り上げた内容とも密接につながる分野を扱います。本学ではこの講義で取り上げるような物理的な切り口の講義がほとんど行われていないのですが、医師となるためには大切な分野なのです。</p> <p>予備知識としては、選択必修科目のベーシック物理を履修済みか、高校のときに物理基礎または物理 I を履修していれば充分です。その知識を人体に応用していきますが、各テーマのはじめに関連する物理の基礎を復習しますので、あまり物理が得意でない人でも心配することはありません。講義では、アクティブ・ラーニングの手法を取り入れ、質問に端末から回答したり、周囲の人と議論したりしながら、楽しく進めていく予定です。びっくりするような演示実験をたくさん用意していますので楽しみに。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
現象・事例から学ぶべきことを発見できる。	I -2-A-(1-2)-①
仮説を導くことができる。	I -2-B-(1-2)-①
事象、現象、観察などからその原因について考えられる。	I -2-B-(1-2)-②
既知と未知の問題を明らかにできる。	I -2-C-(1-2)-①
医学の発展に寄与した科学的発見を述べられる。	I -2-C-(1-2)-②
問題解決のための情報収集ができる。	I -3-A-(1-2)-①
情報に即して適切な解決法を導くことができる。	I -3-B-(1-2)-①
問題解決結果の妥当性を評価できる。	I -3-C-(1-2)-①
学修（教育）方法	
講義	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
<p>出席態度および毎回の課題提出物によって評価します。試験や特別なレポートはありません。 (評価項目)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 討論への参加・課題の提出</li> <li>2. 授業への参加態度（授業中の小テストへの回答）</li> <li>3. 予習態度（予習シートへの提出）</li> </ol> <p>下記、評価項目を参考に、総括的評価の対象について、「1. 討論への参加・課題の提出」を59%、「2. 授業への参加態度」を27%、「3. 予習態度」を14%で評価する。</p>	
評価方法 (2)評価項目	
1) 人体を特徴づける物理量を理解し、実際の現象を説明できる簡単なモデルを作ってみる。	PR-03-01-01
2) 力のつり合い、力のモーメントのつり合いを人体に適用することができる。	PR-03-01-01
3) 骨に加わる応力について理解する。	PR-03-01-01
4) 歩行やランニングについてモデルを用いて分析することができる。	PR-03-01-01
5) 運動の分析にエネルギーや運動量の保存則を適用することができる。	PR-03-01-01
6) 熱力学の知識を人体に適用ことができ、エネルギー代謝を理解する。	PR-03-01-01
7) 衣服による体温調節について理解する。	PR-03-01-01
8) 圧力や流れの関係する現象を知り、血液循環と血圧について理解する。	PR-03-01-01

9) 血圧測定および呼吸について理解する。	PR-03-01-01
10) 電気回路の知識を用いて興奮伝導を理解する。	PR-03-01-01
11) 生体の電氣的性質とその応用について知る。	PR-03-01-01
12) 聴覚と音の3要素について理解する。	PR-03-01-01
13) 発声の仕組みを理解する。	PR-03-01-01
14) 視力とその矯正について理解する。	PR-03-01-01
15) 色と色覚について理解する。	PR-03-01-01

評価方法  
(2)評価項目続き

評価方法  
(3)評価基準

上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S,極めて良く理解している(90%以上)、A,良く理解している(80%以上90%未満)、B,平均的に理解している(70%以上80%未満)、C,最低限は理解している(60%以上70%未満)、D,理解が不十分である(60%未満)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

教科書を販売する予定です。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『医療系のための物理学入門』	木下順二	講談社 2017	9784061563254
2.	『生物学と医学のための物理学<原著第4版>』	ダヴィドヴィッツ	共立出版 2015	9784320035942
3.	『翻訳・人体物理学』	ハーマン	エヌティーエス 2006	9784860432591
4.	『医療系のための物理<第2版>』	佐藤・藤城	東京教学社 2013	9784808220693
5.	『医歯系の物理学・第2版』	赤野他	東京教学社 2015	9784808220723

関連リンク

添付ファイル ※3つまで、1ファイルにつき5MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07(水)	5時限	選択科目	未定	15:20-16:30

	タイトル	物理量と人体			
	担当者（所属）	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/10/14(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	力と身体バランス (1)			
	担当者（所属）	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/10/21(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	力と身体バランス (2)			
	担当者（所属）	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/10/28(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	運動モデルとスポーツ (1)			
	担当者（所属）	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/11/04(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	運動モデルとスポーツ (2)			
	担当者（所属）	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/11/11(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30

	タイトル	熱とエネルギー代謝 (1)			
	担当者 (所属)	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/11/18(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	熱とエネルギー代謝 (2)			
	担当者 (所属)	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/11/25(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	圧力と循環・呼吸 (1)			
	担当者 (所属)	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/12/02(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	圧力と循環・呼吸 (2)			
	担当者 (所属)	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/12/09(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	電磁気と神経・興奮伝導 (1)			
	担当者 (所属)	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				10

1 1.	2026/12/16(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	電磁気と神経・興奮伝導 (2)			
	担当者 (所属)	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
1 2.	2027/01/13(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	音と聴覚・発声 (1)			
	担当者 (所属)	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
1 3.	2027/01/20(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	音と聴覚・発声 (2)			
	担当者 (所属)	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2027/01/27(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	光と視覚 (1)			
	担当者 (所属)	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2027/02/03(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	光と視覚 (2)			
	担当者 (所属)	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
化学（後期）	
科目責任者(所属)	
越野 一郎	
到達目標	
<p>医学生でも“化学は嫌い”あるいは“化学は苦手”という学生は意外に多い。化学は暗記科目、あるいは面倒な計算が多いという先入観があるようだ。しかし、私達の身の回りは化学物質であふれており、私達自身の身体も化学物質でできているのだから、「物質を学ぶ学問」である化学は実は大変身近な学問である。私達の身の回りの物質や、身近な現象を化学の目で見ると、意外な面白さを発見することが出来る。身近な題材を使った実験を通して化学の面白さを体験し、新たな知識を得ると同時に、論理的に考える訓練をすることを目的とする。研究用機器を用いた分析実験も行い、化学研究の一端にも触れられるようにする。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
データを読み解釈できる。	I-1-B-(1-2)-①
実習に必要な技術を実践できる。	I-1-C-(1-2)-①
安全に配慮して実習を行える。	I-1-C-(1-2)-②
事象、現象、観察などからその原因について考えられる。	I-2-B-(1-2)-②
研究・実習の報告書が作成できる。	I-4-B-(1-2)-②
結論とその根拠が明確な文書を作成できる。	I-4-B-(1-2)-①
実験・実習などで得られた結果を評価し予想との相違を明確にできる。	I-5-A-(1-2)-②
学修（教育）方法	
講義と実習（感染状況等により対面で実施できない場合は、収録動画を配信する）	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・2/3以上の出席が必須である。</li> <li>・毎回の授業における以下の項目について、点数化して評価する。 出席と実習態度（60%） レポートなどの提出物（40%）</li> </ul>	
評価方法 (2)評価項目	
1)各自の興味に応じて選択制カリキュラム（医学研究等）に参加する。	RE-01-01-02,RE-03-03-01
2)実験・実習の内容を決められた様式に従って文書と口頭で発表できる。	RE-04-01-01
3)課題の解決に当たり、他の学修者や教員と協力してよりよい解決方法を見出すことができる。	LL-02-01-01,RE-03-04-01
4)得られた情報を統合し、客観的・批判的に整理して自分の考えを分かりやすく表現できる。	GE-01-04-04
評価方法 (2)評価項目続き	
評価方法 (3)評価基準	
<p>毎回授業における評価点を合計して100点満点に換算し、60点以上を合格とする。S,極めて良く理解している（90%以上）、A,良く理解している（80%以上90%未満）、B,平均的に理解している（70%以上80%未満）、C,最低限は理解している（60%以上70%未満）、D,理解が不十分である（60%未満）</p>	
事前・事後学修	
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。	

伝達事項

実験設備の都合上、定員は8名までとする。実験と講義からなるため、毎回白衣を持参すること。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『もっと化学を楽しくする5分間』	日本化学会近畿支部	化学同人 2003	
2.	『化学実験虎の巻』	日本化学会	丸善 1996	
3.	『実験で学ぶ化学の世界1～4』	日本化学会	丸善 1996	
4.	『化学が面白くなる実験 ―なぜを探し、なぜに答える―ポピュラーサイエンス』	長谷川 正	裳華房 1997	
5.	『どきどき化学なるほど実験 ―ポピュラーサイエンス―』	杉山剛英	裳華房 2000	
6.	『有機化学実験 原書8版』	フィーザー／ウィリアムスン	丸善 2000	
7.	『現代有機化学（上・下）第6版』	ボルハルト・ショアー	化学同人 2011	
8.	『基礎化学実験 第2版 』	東京大学教養学部化学部会	東京化学同人 2008	
9.	『学生のための化学実験安全ガイド』	徂徠道夫ら	東京化学同人 2003	
10.	『フッ素化学入門―基礎と実験法―』	日本学術振興会 フッ素化学題155 委員会	日刊工業新聞社 1997	
11.	『東京大学教養学部化学部会』	「基礎化学実験」	東京化学同人 2006	
12.	『栄養化学実験』	相原、竹中ら	東京数学社 2009	
13.	『生命科学のための化学実験』	高橋、城座ら	東京数学社 2007	
14.	『はじめての化学実験』	西山、安楽ら	オーム社 2006	
15.	『ライフサイエンス ―立体化学・生体分子・物質代謝』	飯田 隆、南原利夫	有機化学 共立出版 2000	

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	食品中の着色料（食用色素）Ⅰ			
	担当者（所属）	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/10/14(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	食品中の着色料（食用色素）Ⅱ			
	担当者（所属）	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/10/21(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	茶葉からのカフェインの抽出とその性質Ⅰ			
	担当者（所属）	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/10/28(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	茶葉からのカフェインの抽出とその性質Ⅱ			
	担当者（所属）	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/11/04(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	カラムクロマトグラフィー			
	担当者（所属）	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/11/11(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	カラムクロマトグラフィー			
	担当者(所属)	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/11/18(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	おいしい水			
	担当者(所属)	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/11/25(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	医薬品の合成(アスピリン) I			
	担当者(所属)	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/12/02(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	医薬品の合成(アスピリン) II			
	担当者(所属)	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/12/09(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	アゾ色素			
	担当者(所属)	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				10
1 1.	2026/12/16(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	アゾ色素			
	担当者 (所属)	越野 一郎			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
1 2.	2027/01/13(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	食品中の発色剤の分析			
	担当者 (所属)	越野 一郎			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
1 3.	2027/01/20(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	食品中の発色剤の分析			
	担当者 (所属)	越野 一郎			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2027/01/27(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	化学発光 (ルミノール反応)			
	担当者 (所属)	越野 一郎			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2027/02/03(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	フォトクロミズム			
	担当者 (所属)	越野 一郎			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				



## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
食と栄養の科学	
科目責任者(所属)	
松井 貞子	
到達目標	
<p>栄養・食生活は、子どもたちが健やかに成長し、人々が健康で幸福な生活を送るために欠くことのできない営みである。本科目では、科学的視点から食品や栄養について学び、日々摂食する食品（栄養素等）により人の生命が維持されていることを理解する。また、食を取り巻く環境や食品に関する最新情報を学ぶ。到達目標は、これらを通じ、人の生命を預かる医師として、食品や栄養に関する正しい知識を身に付け、望ましい食生活のあり方を説明できることである。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
<p>人体の臓器・器官系の機能と構造、正常と異常を説明できる。          医学の発展に寄与した科学的発見を述べられる。          現象・事例から学ぶべきことを発見できる。          事象、現象、観察などからその原因について考えられる。          既知と未知の問題を明らかにできる。</p>	<p>I -1-A-(3-4)-①          I -2-C-(1-2)-②          I -2-A-(1-2)-①          I -2-B-(1-2)-②          I -2-C-(1-2)-①</p>
学修（教育）方法	
講義	
<p>評価方法          (1)総括的評価の対象</p>	
<p>受講態度及び課題レポートによって行う。          1. 受講態度（20%）:リアクションペーパーおよび課題レポートの提出状況          2. 課題レポート（80%）:評価項目に対応する8課題に関するレポート</p>	
<p>評価方法          (2)評価項目</p>	
<p>1. 口から食物を摂取して嚥下することに関連する身体の構造や生理機構について説明できる。          2. 食物を味わうことに関連する身体の構造や生理機構について説明できる。          3. 生活習慣病における遺伝要因と栄養環境要因の関係を説明できる。          4. 「健康寿命の延伸」にむけて、国の健康増進に関わる主な政策と法律について説明できる。          5. 現代の日本人における健康問題（特に栄養・食生活分野）の現状について説明できる。          6. 栄養バランスのよい食事について正しく理解し、望ましい食生活のあり方について説明できる。          7. 栄養・食生活の基本となる「食生活指針」について説明できる。          8. 食品に含まれる機能性成分の名称及びその作用機構について説明できる。</p>	<p>- - - - - - - -</p>
<p>評価方法          (2)評価項目続き</p>	
<p>評価方法          (3)評価基準</p>	
<p>上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S,極めて良く理解している（90%以上）、A,良く理解している（80%以上90%未満）、B,平均的に理解している（70%以上80%未満）、C,最低限は理解している（60%以上70%未満）、D,理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>	
事前・事後学修	
<p>講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。</p>	

伝達事項

対面の授業に参加し、リアクションペーパーを提出することにより出席とみなす。  
課題レポートは、実施後にフィードバックを行い、知識の定着を図るようにする。

【提出期限】

リアクションペーパー：講義終了から1週間後の講義開始まで

課題レポート：講義日から2週間後の日にちまで

【その他】

何らかの事情により、リアクションペーパーや課題提出が不可能であったり、遅れる場合には、それぞれの回の授業担当者に連絡して相談すること。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『食品解説つき 八訂準拠 ビジュアル食品成分表』	編著者：新しい食生活を考える会	大修館書店 最新版	9784469270198

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/07(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	はじめに：「栄養」とは？			
	担当者（所属）	太田 正人			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/10/14(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	「食べる」ということ I：摂食・嚥下			
	担当者（所属）	太田 正人			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				2

3.	2026/10/21(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	「食べる」ということ II : 味覚			
	担当者 (所属)	太田 正人			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/10/28(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	「分子医学と栄養」I			
	担当者 (所属)	佐藤 憲子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/11/04(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	「分子医学と栄養」II			
	担当者 (所属)	佐藤 憲子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/11/11(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	「生活習慣病予防」のための栄養・食生活について I			
	担当者 (所属)	松井 貞子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/11/18(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	「生活習慣病予防」のための栄養・食生活について II			
	担当者 (所属)	松井 貞子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7

8.	2026/11/25(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	「生活習慣病予防」のための栄養・食生活について Ⅲ			
	担当者（所属）	松井 貞子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/12/02(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	腸内細菌叢の構成と探索手法			
	担当者（所属）	未定			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/12/09(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	腸内細菌のケア（シンバイオティクスなど）			
	担当者（所属）	未定			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
11.	2026/12/16(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	「食品の機能性」を考えるⅠ：特定保健用食品			
	担当者（所属）	新藤 一敏			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
12.	2027/01/13(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	「食品の機能性」を考えるⅡ：機能性表示食品、その他			
	担当者（所属）	新藤 一敏			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				12
1 3.	2027/01/20(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	「健康寿命の延伸」に向けて I : 栄養政策① (健康日本21, 国民健康栄養調査など)			
	担当者 (所属)	未定			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2027/01/27(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	「健康寿命の延伸」に向けて II : 栄養疫学			
	担当者 (所属)	未定			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2027/02/03(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	「健康寿命の延伸」に向けて III : 栄養政策② (食育基本法, 食生活指針, 食事バランスガイドなど)			
	担当者 (所属)	未定			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
医学情報学	
科目責任者(所属)	
田村 学	
到達目標	
<p>以前より、医療の本質は患者さんからの情報の収集と記録、そして整理であった。例えば、症候群の発見や疾患概念の確立は、大量の臨床データの蓄積とそれらの結果からその中に法則や一定のパターンを見出すことにより実現されてきた。こうした情報整理の手段として、これまでコンピュータは我々の前に存在しなかったといえる。むしろ、コンピュータは数値を主に扱うことのみを目的として発展してきた経緯もあり、医療用に利用されるようになったのは近年になってからといえるかもしれない。</p> <p>また、患者情報に代表される臨床データを構成するデータとしてコンピュータ断層撮影装置（CT）や磁気共鳴映像機器（MRI）からの取得データの解析も多く採用されるようになってきている。</p> <p>現在では、コンピュータは医療に不可欠であり、文字や数値ばかりでなく、様々な種類の検査画像や分類不可能データをも蓄積することが可能となり、それがコンピュータの専門家でなくとも扱えるようになってきた。本来なら、病院情報システムそのものや疫学やEvidence Based Medicineが可能になってくるコンピュータの情報の扱い方を根本から掘り起こして講義するのが本筋かもしれない。ただし、この選択科目では時間の制約もあることから、専門特化した講義の一端に触れつつも、医学部における履修としての位置付けを意識し、医学部生として役立てられそうな、また卒業後役立てられるような内容を目指す。医療情報をコンピュータ利活用する日常が当たり前となっている現在、「医療従事者個人」として活躍するなかで役立つ医学情報学としての履修を目標としたい。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
現象・事例から学ぶべきことを発見できる。	I-2-A-(1-2)-①
事例から自分の知らないことを発見できる。	I-2-C-(3-4)-①
問題解決のための情報収集ができる。	I-3-A-(1-2)-①
自分の考えを他者に伝えることができる。	I-4-A-(1-2)-①
医学的情報をわかりやすく伝えることができる。	I-4-A-(3-4)-①
情報の信頼度を評価できる。	I-5-A-(1-2)-③
根拠に基づいて解決法を判断できる。	I-5-B-(1-2)-①
学修上の目標を設定することができる。	II-2-A-(1-2)-①
査察（振り返り）を実践できる。	II-2-A-(1-2)-③
真摯に学びを励行できる。	II-2-D-(1-2)-②
学修の中で興味を持ったことを自ら学べる。	II-2-D-(3-4)-②
自分の考えの根拠を説明できる。	II-4-A-(1-2)-①
自分の選択・判断の根拠を説明できる。	II-4-A-(3-4)-①
他者の話を聴くことができる。	II-4-C-(1-2)-①
学修（教育）方法	
講義、演習	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
1.試験(提出物、プレゼンテーション)、2.受講態度の2項目を総合した評点(100点満点)を算出し、60点以上を合格とする。	
評価方法 (2)評価項目	
必要な課題を自ら発見することができる。	A-2-1)-①
課題を解決する具体的方法を発見し、課題を解決できる。	A-2-1)-③
講義、国内外の教科書・論文、検索情報等の内容について、重要事項や問題点を的確に抽出できる。	A-2-2)-①
得られた情報を統合し、客観的・批判的に整理して自分の考えを明確に表現できる。	A-2-2)-②
実験・実習の内容を決められた様式に従って文書と口頭で発表できる。	A-2-2)-③
各自の興味に応じて選択制カリキュラム（医学研究等）に参加する。	A-2-2)-⑤

医療上の事故等を防止するためには、個人の注意（ヒューマンエラーの防止）だけでなく、組織的なリスク管理（制度・組織エラーの防止）が重要であることを説明できる。	A-6-1)-②
医療現場における報告・連絡・相談と記録の重要性や、診療録（カルテ）改竄の違法性を説明できる。	A-6-1)-③
生涯にわたる継続的学修に必要な情報を収集できる。	A-9-1)-②
データベースや二次文献からのエビデンス、診療ガイドラインを検索することができる。	B-1-3)-④

評価方法  
(2)評価項目続き

評価方法  
(3)評価基準

評価対象（1. 試験[提出物、プレゼンテーション]、2. 受講態度、3. 貸与備品返却期日の順守）について100点満点にて点数化を行い、60点以上を合格とする。また、合格基準として3分の2以上の出席を必須とする。S,極めて良く理解している（90%以上） A,良く理解している（80%以上90%未満） B,平均的に理解している（70%以上80%未満） C,最低限は理解している（60%以上70%未満） D,理解が不十分である（60%未満）

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

1人1台ずつWindows PCおよびiPad(Macintosh PC)使用できる環境での受講を想定し、定員上限は24名（1-4年）とする。定員を超えた希望者のある場合には、翌年履修できない高学年を優先する。医療ICT活用を目標としたコミュニケーション用アプリケーションの活用実習を併用する。大学の方針により遠隔授業の場合は「収録配信講義」と「リアルタイムZoom講義」の併用とする。このZoomの回の予定については事前に履修者に連絡する。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『Power Pointによる理系学生・研究者のためのデジタルデザイン入門』	田中佐代子	講談社 2013	9784061531505
2.	『OsiriX画像処理パーフェクトガイド』	杉本真樹	エクスナレッジ 2015	9784767819051
3.	『必ずできる!iPadプレゼンテーション: iOS7版』	松茂幹	日経BP社 2013	9784822296230
4.	『科学論文はこう作る! : 作成ツール使いこなし術』	児島将康	中外医学社 2015	9784498048225
5.	『Photoshop CS6スーパーリファレンス : for Windows』	井村克也	ソーテック社 2012	9784881669518
6.	『最新わかりすぎる情報セキュリティの教科書 : マイナンバー制度/改正個人情報保護法対応』	SCC教育事業推進本部セキュリティ教育部	エスシーシー 2016	9784886472410
7.	『図解PubMed の使い方 インターネットで医学文献を探す 第7版』	岩下愛ほか	日本医学図書館協会 2016	9784931222229
8.	『わかりやすい医中誌Web検索ガイド : 検索事例付』	諏訪部直子ほか	日本医学図書館協会 2013	9784931222205
9.	『基礎からわかる論文の書き方』	小熊英二	講談社現代新書 2022	9784065280867
10.	『医療危機 --高齢社会とイノベーション』	真野俊樹	中公新書 2017	9784121024497

関連リンク

1.	研究に役立つリンク集 (図書館のHP (学内より))	<a href="http://opac.lib.twmu.ac.jp/library/links/benri">http://opac.lib.twmu.ac.jp/library/links/benri</a>
2.	国民のための情報セキュリティサイト(総務省)	<a href="http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/">http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/</a>
3.	Appleサポートページ(iPad)	<a href="https://support.apple.com/ja-jp/ipad">https://support.apple.com/ja-jp/ipad</a>

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

### 授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	前説、AI総論			
	担当者(所属)	正宗 賢			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				1
2.	2026/05/13(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	AIとロボット			
	担当者(所属)	山本ラヴェナー ロクサナ			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				2
3.	2026/05/20(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	機械学習とAI (1)			
	担当者(所属)	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				3
4.	2026/05/27(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	機械学習とAI (2)			
	担当者(所属)	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				

	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/06/03(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	機械学習とAI (3)			
	担当者 (所属)	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/06/10(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	放射線医療とAI (1)			
	担当者 (所属)	金井 貴幸			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/06/17(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	放射線医療とAI (2)			
	担当者 (所属)	金井 貴幸			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/06/24(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	XR (VR/AR/MR) の基礎的知識			
	担当者 (所属)	北原 秀治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8
9.	2026/07/01(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	XRの教育への実践応用について			
	担当者 (所属)	北原 秀治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番 (LMS)				9
1 0.	2026/07/08(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	XR-AI技術の応用、今後の活用法について			
	担当者（所属）	北原 秀治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
1 1.	2026/08/26(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	医療を支える工学技術の実際と社会構造			
	担当者（所属）	吉光 喜太郎			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
1 2.	2026/09/02(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	外科医療におけるAI応用			
	担当者（所属）	番場 嘉子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
1 3.	2026/09/09(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	電子カルテ情報操作実習			
	担当者（所属）	山崎 友也 田村 学			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13
1 4.	2026/09/16(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	電子カルテ情報とAI応用			
	担当者（所属）	山崎 友也 田村 学			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2026/09/30(水)	5時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	医療の産官医学連携と起業			
	担当者(所属)	田村 学			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
フィットネスの理論と実技A	
科目責任者(所属)	
沢田 秀司	
到達目標	
<p>1. 授業のテーマ            メディカルフィットネスの理論を学び、運動と健康の関わりへの理解を深める。また、自らも身体機能評価やトレーニングについて実際に体験する。</p> <p>2. 授業内容            スポーツ・運動の形は様々であり、その意義を理解するためには、競技スポーツから健康増進のための運動まで、広い視野を持つことが望まれる。そのような中で近年、リハビリテーションにおける運動療法、あるいは健康寿命延伸のための運動の重要性が特に注目され、人々の健康を支えるという役割におけるスポーツ・運動の重要性が高まっていると言える。医学を学ぶ学生にとっては、予防医学の観点からも、スポーツ・運動と健康の関わりをきちんと理解することが重要な課題である。</p> <p>本講義では、メディカルフィットネスの理論を学ぶことで運動の医学的な意義を理解するとともに、実際に受講生も身体機能評価やトレーニングを実技の中で体験する。実技は筋力・筋量の向上を狙いとするトレーニングを中心に実施し、トレーニング効果を期待する上での至適負荷がどういったものなのかについての気づきを促すとともに、身体を正しく動かせるようになるためのストレッチの方法などについても学ぶ。学校での体育の授業以外で運動する習慣のない学生が増えていることから、定期的な運動の機会を得ることは、受講生自身にとっての健康増進上のメリットも期待できる。また、身体機能評価は、講義の冒頭と終盤に実施することで、受講生が講義期間中に取り組むトレーニングの成果を自らのデータに基づいて評価・考察できるように進める。本講義を通して、スポーツ医学に関心を持って学びを深めるとともに、運動習慣の大切さを自らの経験をもって理解することを目指す。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
人体の正常な構造と機能を説明できる。 実習に必要な技術を実践できる。 安全に配慮して実習・研修が行える。 データを読み解釈できる。 問題解決のための情報収集ができる。 情報に即して適切な解決方法を導くことができる。 問題解決結果の妥当性を評価できる。 自分の考えを他者に伝えることができる。 結論とその根拠が明確な文書を作成できる。 研究・実習の報告書が作成できる。 相手の理解に合わせて、説明できる。 自己学習の結果を適切に伝えられる。 実験・実習などで得られた結果を評価し予想との相違を明確にできる。 社会的規範を守った生活ができる。	I-1-A-(1-2)-① I-1-C-(1-2)-① I-1-C-(1-2)-② I-1-B-(1-2)-① I-3-A-(1-2)-① I-3-B-(1-2)-① I-3-C-(1-2)-① I-4-A-(1-2)-① I-4-B-(1-2)-① I-4-B-(1-2)-② I-4-C-(1-2)-② I-4-C-(1-2)-③ I-5-A-(1-2)-② I-6-A-(1-2)-①
学修（教育）方法	
講義・実技	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
a. 出席：3分の2以上（必須） b. レポート：講義最終回に提示	
評価方法 (2)評価項目	
基本概念（国民健康づくり運動、生活習慣病とリスクファクター、健康寿命の延伸と生活の質(quality of life(QOL))向上、行動変容、健康づくり支援のための環境整備等）を説明できる。	B-1-5)①
栄養、食育、食生活を説明できる。	B-1-5)②
身体活動、運動を説明できる。	B-1-5)③
スポーツ医学を説明できる。	B-1-6)⑤

エネルギー代謝（エネルギーの定義、食品中のエネルギー値、エネルギー消費量、推定エネルギー必要量）を理解し、空腹（飢餓）時、食後（過食時）と運動時における代謝を説明できる。 C-2-5)⑩  
 体位や運動に伴う循環反応とその機序を説明できる。 D-5-1)⑭  
 フレイル、サルコペニア、ロコモティブ・シンドロームの概念、その対処法、予防が説明できる。 E-8-1)④  
 リハビリテーションの概念と適応（心大血管疾患、呼吸器疾患、癌等の内部障害を含む）を説明できる。 F-2-14)①

評価方法  
 (2)評価項目続き

評価方法  
 (3)評価基準

上記a～bの評価項目について、全ての総合点（100点満点）で60点以上を合格とする。実習点（出席(視聴)、受講態度）を60%、レポートを40%で成績とする。  
 S,極めて良く理解している（90%以上） A,良く理解している（80%以上90%未満） B,平均的に理解している（70%以上80%未満） C,最低限は理解している（60%以上70%未満） D,理解が不十分である（60%未満）

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

フィットネスの理論と実技A・Bは同じ内容のため、どちらか1つしか履修できません。本年度は対面での開催が予定されているため、以下の募集人数を定員とします。

募集人数：30名

【実技】の実施回には、運動し易い服装と室内シューズ、ヨガマットを持参してください。

会場の都合により、別途対応をお願いする場合があります。

なお、授業の実施形態については、変更になる可能性があります。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『スポーツ医学入門』	目崎登	文光堂 2009	978-483065 1533
2.	『スポーツ医学研修ハンドブック 基礎科目（第2版）』	日本体育協会指導者育成専門委員会スポーツドクター部会	文光堂 2011	978-483065 1588
3.	『スポーツ医学研修ハンドブック 応用科目（第2版）』	日本体育協会指導者育成専門委員会スポーツドクター部会	文光堂 2012	978-483065 1595
4.	『運動処方指針 原書第8版』	日本体力医学会体力科学編集委員会	南江堂 2011	978-452426 2168
5.	『ACSM's Guidelines for Exercise Testing and Prescription (Tenth Edition)』	American College of Sports Medicine	LWW 2017	978-149633 9065
6.	『腎臓リハビリテーションガイドライン』	日本腎臓リハビリテーション学会	南江堂 2018	978-452424 6632
7.	『サルコペニア診療ガイドライン2017年版』	サルコペニア診療ガイドライン作成委員会	ライフサイエンス出版 2017	978-489775 3652
8.	『フレイル診療ガイド(2018年版)』	荒井 秀典	日本老年医学会 2018	978-489801 6190
9.	『サルコペニア診療実践ガイド』	サルコペニア診療実践ガイド作成委員会	ライフサイエンス出版 2019	978-489775 3874

10.	『フレイル対策実践ガイド』	山田 実	新興医学出版社 2020	978-488002 7890
11.	『日本サルコペニア・フレイル学会認定 サルコペニア・フレイル指導士テキスト』	日本サルコペニア・フレイル学会	新興医学出版社 2020	978-488002 7876
12.	『漢方によるフレイル対策ガイドブック』	乾 明夫	先端医学社 2022	978-486550 5733

関連リンク

1.	順大さくら“筋活”講座	<a href="https://juntendo-kinkatsu.com/">https://juntendo-kinkatsu.com/</a>
----	-------------	---

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	【講義】ガイダンス・健康とスポーツ1			
	担当者(所属)	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2026/05/13(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	【実技】評価法実習1 (体育館)			
	担当者(所属)	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2026/05/20(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	【講義】健康とスポーツ2			
	担当者(所属)	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3

4.	2026/05/27(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	【実技】トレーニング実習1 (体育館)			
	担当者 (所属)	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/06/03(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	【講義】スポーツの生理学			
	担当者 (所属)	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/06/10(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	【実技】トレーニング実習2 (体育館)			
	担当者 (所属)	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/06/17(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	【実技】トレーニング実習3 (体育館)			
	担当者 (所属)	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/06/24(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	【講義】スポーツと栄養			
	担当者 (所属)	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8

9.	2026/07/01(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	【実技】トレーニング実習4 (体育館)			
	担当者 (所属)	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/07/08(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	【講義】トレーニング実習5 (配信)			
	担当者 (所属)	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
11.	2026/08/26(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	【講義】運動処方と運動療法			
	担当者 (所属)	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
12.	2026/09/02(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	【実技】トレーニング実習6 (体育館)			
	担当者 (所属)	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
13.	2026/09/09(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	【実技】トレーニング実習7 (体育館)			
	担当者 (所属)	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13

1 4.	2026/09/16(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	【実技】評価法実習2（体育館）			
	担当者（所属）	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2026/09/30(水)	5 時限	選択科目	未定	15:20-16:30
	タイトル	【講義】本講義のまとめ			
	担当者（所属）	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名	
フィットネスの理論と実技B	
科目責任者(所属)	
沢田 秀司	
到達目標	
<p>1. 授業のテーマ メディカルフィットネスの理論を学び、運動と健康の関わりへの理解を深める。また、自らも身体機能評価やトレーニングについて実際に体験する。</p> <p>2. 授業内容 スポーツ・運動の形は様々であり、その意義を理解するためには、競技スポーツから健康増進のための運動まで、広い視野を持つことが望まれる。そのような中で近年、リハビリテーションにおける運動療法、あるいは健康寿命延伸のための運動の重要性が特に注目され、人々の健康を支えるという役割におけるスポーツ・運動の重要性が高まっていると言える。医学を学ぶ学生にとっては、予防医学の観点からも、スポーツ・運動と健康の関わりをきちんと理解することが重要な課題である。</p> <p>本講義では、メディカルフィットネスの理論を学ぶことで運動の医学的な意義を理解するとともに、実際に受講生も身体機能評価やトレーニングを実技の中で体験する。実技は筋力・筋量の向上を狙いとするトレーニングを中心に実施し、トレーニング効果を期待する上での至適負荷がどういったものなのかについての気づきを促すとともに、身体を正しく動かせるようになるためのストレッチの方法などについても学ぶ。学校での体育の授業以外で運動する習慣のない学生が増えていることから、定期的な運動の機会を得ることは、受講生自身にとっての健康増進上のメリットも期待できる。また、身体機能評価は、講義の冒頭と終盤に実施することで、受講生が講義期間中に取り組むトレーニングの成果を自らのデータに基づいて評価・考察できるように進める。本講義を通して、スポーツ医学に関心を持って学びを深めるとともに、運動習慣の大切さを自らの経験をもって理解することを目指す。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
<p>人体の正常な構造と機能を説明できる。 I-1-A-(1-2)-①</p> <p>実習に必要な技術を実践できる。 I-1-C-(1-2)-①</p> <p>安全に配慮して実習・研修が行える。 I-1-C-(1-2)-②</p> <p>データを読み解釈できる。 I-1-B-(1-2)-①</p> <p>問題解決のための情報収集ができる。 I-3-A-(1-2)-①</p> <p>情報に即して適切な解決方法を導くことができる。 I-3-B-(1-2)-①</p> <p>問題解決結果の妥当性を評価できる。 I-3-C-(1-2)-①</p> <p>自分の考えを他者に伝えることができる。 I-4-A-(1-2)-①</p> <p>結論とその根拠が明確な文書を作成できる。 I-4-B-(1-2)-①</p> <p>研究・実習の報告書が作成できる。 I-4-B-(1-2)-②</p> <p>相手の理解に合わせて、説明できる。 I-4-C-(1-2)-②</p> <p>自己学習の結果を適切に伝えられる。 I-4-C-(1-2)-③</p> <p>実験・実習などで得られた結果を評価し予想との相違を明確にできる。 I-5-A-(1-2)-②</p> <p>社会的規範を守った生活ができる。 I-6-A-(1-2)-①</p>	
学修（教育）方法	
講義・実技	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
<p>a. 出席：3分の2以上（必須）</p> <p>b. レポート：講義最終回に提示</p>	
評価方法 (2)評価項目	
<p>基本概念（国民健康づくり運動、生活習慣病とリスクファクター、健康寿命の延伸と生活の質(quality of life(QOL))向上、行動変容、健康づくり支援のための環境整備等)を説明できる。 B-1-5)①</p> <p>栄養、食育、食生活を説明できる。 B-1-5)②</p> <p>身体活動、運動を説明できる。 B-1-5)③</p> <p>スポーツ医学を説明できる。 B-1-6)⑤</p>	

エネルギー代謝（エネルギーの定義、食品中のエネルギー値、エネルギー消費量、推定エネルギー必要量）を理解し、空腹（飢餓）時、食後（過食時）と運動時における代謝を説明できる。 C-2-5)⑩  
 体位や運動に伴う循環反応とその機序を説明できる。 D-5-1)⑭  
 フレイル、サルコペニア、ロコモティブ・シンドロームの概念、その対処法、予防が説明できる。 E-8-1)④  
 リハビリテーションの概念と適応（心大血管疾患、呼吸器疾患、癌等の内部障害を含む）を説明できる。 F-2-14)①

評価方法  
 (2)評価項目続き

評価方法  
 (3)評価基準

上記a～bの評価項目について、全ての総合点（100点満点）で60点以上を合格とする。実習点（出席（視聴）、受講態度）を60%、レポートを40%で成績とする。  
 S,極めて良く理解している（90%以上） A,良く理解している（80%以上90%未満） B,平均的に理解している（70%以上80%未満） C,最低限は理解している（60%以上70%未満） D,理解が不十分である（60%未満）

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

フィットネスの理論と実技A・Bは同じ内容のため、どちらか1つしか履修できません。本年度は対面での開催が予定されているため、以下の募集人数を定員とします。

募集人数：30名

【実技】の実施回には、運動し易い服装と室内シューズ、ヨガマットを持参してください。

会場の都合により、別途対応をお願いする場合があります。

なお、授業の実施形態については、変更になる可能性があります。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『スポーツ医学入門』	目崎登	文光堂 2009	978-483065 1533
2.	『スポーツ医学研修ハンドブック 基礎科目（第2版）』	日本体育協会指導者育成専門委員会スポーツドクター部会	文光堂 2011	978-483065 1588
3.	『スポーツ医学研修ハンドブック 応用科目（第2版）』	日本体育協会指導者育成専門委員会スポーツドクター部会	文光堂 2012	978-483065 1595
4.	『運動処方指針 原書第8版』	日本体力医学会体力科学編集委員会	南江堂 2011	978-452426 2168
5.	『ACSM's Guidelines for Exercise Testing and Prescription (Tenth Edition)』	American College of Sports Medicine	LWW 2017	978-149633 9065
6.	『腎臓リハビリテーションガイドライン』	日本腎臓リハビリテーション学会	南江堂 2018	978-452424 6632
7.	『サルコペニア診療ガイドライン2017年版』	サルコペニア診療ガイドライン作成委員会	ライフサイエンス出版 2017	978-489775 3652
8.	『フレイル診療ガイド(2018年版)』	荒井 秀典	日本老年医学会 2018	978-489801 6190
9.	『サルコペニア診療実践ガイド』	サルコペニア診療実践ガイド作成委員会	ライフサイエンス出版 2019	978-489775 3874

10.	『フレイル対策実践ガイド』	山田 実	新興医学出版社 2020	978-488002 7890
11.	『日本サルコペニア・フレイル学会認定 サルコペニア・フレイル指導士テキスト』	日本サルコペニア・フレイル学会	新興医学出版社 2020	978-488002 7876
12.	『漢方によるフレイル対策ガイドブック』	乾 明夫	先端医学社 2022	978-486550 5733

関連リンク

1.	順大さくら“筋活”講座	<a href="https://juntendo-kinkatsu.com/">https://juntendo-kinkatsu.com/</a>
----	-------------	---

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	【講義】ガイダンス・健康とスポーツ1			
	担当者(所属)	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2026/05/13(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	【実技】評価法実習1 (体育館)			
	担当者(所属)	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2026/05/20(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	【講義】健康とスポーツ2			
	担当者(所属)	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			

4.	2026/05/27(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	【実技】トレーニング実習1 (体育館)			
	担当者 (所属)	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				4
5.	2026/06/03(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	【講義】スポーツの生理学			
	担当者 (所属)	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				5
6.	2026/06/10(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	【実技】トレーニング実習2 (体育館)			
	担当者 (所属)	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				6
7.	2026/06/17(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	【実技】トレーニング実習3 (体育館)			
	担当者 (所属)	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				7
8.	2026/06/24(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	【講義】スポーツと栄養			
	担当者 (所属)	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				8

9.	2026/07/01(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	【実技】トレーニング実習4 (体育館)			
	担当者 (所属)	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				9
10.	2026/07/08(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	【講義】トレーニング実習5 (配信)			
	担当者 (所属)	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				10
11.	2026/08/26(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	【講義】運動処方と運動療法			
	担当者 (所属)	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				11
12.	2026/09/02(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	【実技】トレーニング実習6 (体育館)			
	担当者 (所属)	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				12
13.	2026/09/09(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	【実技】トレーニング実習7 (体育館)			
	担当者 (所属)	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				13

1 4.	2026/09/16(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	【実技】評価法実習2（体育館）			
	担当者（所属）	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				14
1 5.	2026/09/30(水)	6 時限	選択科目	未定	16:45-17:55
	タイトル	【講義】本講義のまとめ			
	担当者（所属）	沢田 秀司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番 (LMS)				15

## 他大学オープン科目受講について

### § 趣 旨

本学には早稲田大学のオープン科目を履修できる制度がある。その目的は、医科大学にはない多種多様な講座を受講することで、視野を広げ、知識を深めることができるようにすることにある。受講生になると、図書館などの施設も利用できるようになるので、豊かな知性と人間性を育むために大いに活用することが望ましい。

### § 概 要

1. 早稲田大学「オープン科目」とは、早稲田大学内の学部間で相互に受講でき、提携大学の学生も受講できる授業科目のことである。東京女子医科大学と早稲田大学の協定により、東京女子医科大学（医学部、看護学部）の2～4年生の学生は、早稲田大学「オープン科目」を受講し、単位を取得することができる。
2. 年間8単位まで登録できる。
3. 取得した単位は、東京女子医科大学医学部では増加単位として認められる。（卒業単位へは算入されない。）

### § 受講案内

1. 履修可能な日時と時間帯  
早稲田大学の提供科目は対面科目とフルオンデマンド科目（一定の期間内であればいつでもオンラインで視聴可能な科目）となっている。視聴期間等については、当該科目内での案内に従うこと。
2. 受講申込みの流れ
  - 1) インターネットによる方法
    - ① あらかじめ本学の指定期間中（**2月9日～2月20日まで**）に学務課に届出る。後期のみ履修を希望する場合でも必ずこの期間に届け出を提出すること。（履修登録希望届は、メールでの申込可能。学務課アドレス：[mgakumu.bm@twmu.ac.jp](mailto:mgakumu.bm@twmu.ac.jp)）個人の情報（学年、学籍番号、氏名、生年月日、メールアドレス）を提供することになるので、個人情報の保護を考えた上で、提供するかどうか自分で判断して届出ること。
    - ②3月中旬から公開される講義一覧（他大学交流サイトに掲載 <https://www.f-campus.org/member/homes/login/wt>）を確認し、履修希望科目を決める。
    - ③科目登録期間になったら、上記交流サイトから科目登録を行う。学籍番号と氏名を登録し、科目登録期間中にログインして講義検索・申し込みをする。科目登録期間中は申請科目の変更も可能。
  - 2) 注意事項  
受講申込みは、**前期（3月23日～3月26日）**・**後期（8月31日～9月4日）**の2回実施予定。  
登録期間については、ポータルでの案内に従うこと。
  - 3) 受講の許可・不許可  
科目によっては受講が許可されない場合もある、いずれの場合も**前期は3月下旬、後期は9月上旬**に発表の予定。  
不許可になることも考慮して科目を選択する。受講の許可・不許可は上記の早大の他大学交流サイトに各自ログインして確認する。

### 3. 受講要領

#### 1) 授業開始

早稲田大学グローバルエデュケーションセンターHPのURLを参照すること

URL : <https://www.waseda.jp/inst/gec/program/otheruniversity/>

#### 2) 身分証明書

対面の場合、早稲田大学の「特別聴講生」の身分証明書が発行されるため、学務課で受け取る（本学ポータルにて連絡）。特別聴講生は早稲田大学の図書館を利用することができる。図書館利用に関する詳細は、早稲田大学図書館HPのURLを参照すること。

URL : <https://www.waseda.jp/library/user/visitors/> （※3月頃に次年度における本学学生向けの図書館利用案内について更新予定）

### § 受講相談

受講について相談のある人は、山口（統合教育学修センター 基礎科学（物理学））に連絡する。  
手続きに関しては学務課に問合せる。

ポータルサイトの早大オープン科目のページに、先輩の感想や相談員のアドバイスが載っているので参照するとよい。